

大学番号：私117

注3

[平成28年度設置]

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

届出

日本医科大学大学院 医学研究科 医学専攻

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人日本医科大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 事務局学事部大学院課

職名・氏名 課長 内山 聡二

電話番号 03-3822-2131 (内線5309)

(夜間) 03-3822-2131 (内線5309)

F A X 03-3868-9141

e-mail graduate@nms.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

③ 大学番号の欄については、平成29年3月31日付「大学等の設置に係る届出計画履行状況報告書の届出について(改訂)」の別添に記載のある大学番号を記載してください。

目次

医学研究科

<医学専攻>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	35
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	37
5. 教員組織の状況	38
6. 留意事項等に対する履行状況等	82
7. その他全般的事項	83

<添付資料>	ページ
1. 資料1（日本医科大学学位規則）	86
2. 資料2（日本医科大学学位規則新旧対照表）	94
3. 資料3（日本医科大学大学院学則）	96
4. 資料4（日本医科大学任期教員評価委員会規則）	145
5. 資料5（日本医科大学医学教育センター運営細則）	147
5. 資料6（別紙6：建築等設置計画変更書）	148

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人日本医科大学

(2) 大学名

日本医科大学大学院

(3) 大学の位置

〒113-8602
東京都文京区千駄木1丁目1番5号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	テラシ アキロウ 赫 彰郎 (平成13年12月)	サカモト アツヒロ 坂本 篤裕 (平成29年1月)	前理事長(赫 彰郎)一身上の都合による退職に伴う変更(29)
学長	ゲンマ アキヒコ 弦間 昭彦 (平成27年10月)		
研究科長	スズキ ヒデノリ 鈴木 秀典 (平成24年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)
 平成30年度に報告する内容 → (30)
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は、平成28年度開設の博士後期課程の場合(平成30年度までの3年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
医学研究科 医学専攻(博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	70人	280人	基礎となる学部等 医学部医学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70 (-) [-]		70 (-) [-]		70 (-) [-]				0.50倍	
志願者数	28 (7) [0]	(-) [-]	44 (21) [2]	(-) [-]	44 (26) [1]	() []				
受験者数	28 (7) [0]	(-) [-]	43 (21) [2]	(-) [-]	44 (26) [1]	() []				
合格者数	27 (7) [0]	(-) [-]	41 (20) [2]	(-) [-]	43 (25) [1]	() []				
B 入学者数	25 (7) [0]	(-) [-]	40 (19) [2]	(-) [-]	42 (24) [1]	() []				
入学定員超過率 B/A	0.35		0.57		0.60					

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については、認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	25 [-] (-)	- [-] (-)	41 [2] (1)	- [-] (-)	42 [1] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		20 [-] (-)	- [-] (-)	40 [2] (-)	- [-] (-)	
3年次			/				19 [-] (-)
計	25 [-] (-)				61 [2] (1)		101 [3] (-)

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	25人	4人	平成28年度	4人	0人	就職(1人) その他(3人)
平成29年度	61人	4人	平成28年度	4人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
平成30年度	101人	4人	平成28年度	4人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
合計	187人	12人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{25} = \boxed{16} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{61} = \boxed{6.55} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{101} = \boxed{3.96} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<医学研究科 医学専攻>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	分子解剖学概論	1通	2			1						
	分子解剖学特論A	2通	2			1		2	1			
	分子解剖学特論B	3通	2			1			2			
	分子解剖学実験・実習A	2通	2			1		2	1			
	分子解剖学実験・実習B	3通	2			1		1	2			
	分子解剖学領域演習	2・3通	2					2	2			
	分子解剖学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	生体統御科学概論	1通	2			1						
	生体統御科学特論A	2通	2				1	1				
	生体統御科学特論B	3通	2					2	1			
	生体統御科学実験・実習A	2通	2			1	1	1				
	生体統御科学実験・実習B	3通	2					2	1			
	生体統御科学領域演習	2・3通	2			1	1	3	1			
	生体統御科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	生体統御科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	生体統御科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
生体統御科学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
解析人体病理学概論	1通	2			1							
解析人体病理学特論A	2通	2				1	1	2				
解析人体病理学特論B	3通	2				1	1	2				
解析人体病理学実験・実習A	2通	2			1	1	1	2				
解析人体病理学実験・実習B	3通	2			1	1	1	2				
解析人体病理学領域演習	2・3通	2			1	1	1	2				
解析人体病理学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1						
細胞生物学概論	1通	2				1						
細胞生物学特論A	2通	2				1	1	1				
細胞生物学特論B	3通	2				1	1	1				
細胞生物学実験・実習A	2通	2				1	1	1				
細胞生物学実験・実習B	3通	2				1	1	1				
細胞生物学領域演習	2・3通	2				1	1	1				
細胞生物学研究指導Ⅰ	1通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅱ	2通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅲ	3通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅳ	4通	2				1						
分子細胞構造学特論A	2通	2						1				
分子細胞構造学特論B	3通	2						1				
分子細胞構造学実験・実習A	2通	2						1				
分子細胞構造学実験・実習B	3通	2						1				
分子細胞構造学領域演習	2・3通	2						1				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	分子解剖学概論	1通	2			1						
	分子解剖学特論A	2通	2			1		1	2			
	分子解剖学特論B	3通	2			1		0	3			
	分子解剖学実験・実習A	2通	2			1		1	2			
	分子解剖学実験・実習B	3通	2			1		1	3			
	分子解剖学領域演習	2・3通	2					0	0	3		
	分子解剖学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	生体統御科学概論	1通	2			1						
	生体統御科学特論A	2通	2				1	1				
	生体統御科学特論B	3通	2					2			2	
	生体統御科学実験・実習A	2通	2			1	1	1	1		1	
	生体統御科学実験・実習B	3通	2					2	2		2	
	生体統御科学領域演習	2・3通	2			1	1	2	2		2	
	生体統御科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	生体統御科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	生体統御科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
生体統御科学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
解析人体病理学概論	1通	2			1							
解析人体病理学特論A	2通	2				1	1	2				
解析人体病理学特論B	3通	2				1	1	2				
解析人体病理学実験・実習A	2通	2			1	1	1	2				
解析人体病理学実験・実習B	3通	2			1	1	1	2				
解析人体病理学領域演習	2・3通	2			1	1	1	2				
解析人体病理学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1						
細胞生物学概論	1通	2				1						
細胞生物学特論A	2通	2				1	1	0				
細胞生物学特論B	3通	2				1	1	0				
細胞生物学実験・実習A	2通	2				0	1	0		0		
細胞生物学実験・実習B	3通	2				0	1	0		0		
細胞生物学領域演習	2・3通	2				1	1	0		0		
細胞生物学研究指導Ⅰ	1通	2				1	0					
細胞生物学研究指導Ⅱ	2通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅲ	3通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅳ	4通	2				1						
分子細胞構造学概論	1通	2				1						
分子細胞構造学特論A	2通	2				1		3				
分子細胞構造学特論B	3通	2				1		3				
分子細胞構造学実験・実習A	2通	2				1		3				
分子細胞構造学実験・実習B	3通	2				1		3				
分子細胞構造学領域演習	2・3通	2				1		3				
分子細胞構造学研究指導Ⅰ	1通	2				1						
分子細胞構造学研究指導Ⅱ	2通	2				1						
分子細胞構造学研究指導Ⅲ	3通	2				1						
分子細胞構造学研究指導Ⅳ	4通	2				1						

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼担	
			必修	選択	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		
	循環器内科学概論	1通	2		1							
	循環器内科学特論A	2通	2			1	2	2				
	循環器内科学特論B	3通	2			2	4					
	循環器内科学実験・実習A	2通	2				1	5				
	循環器内科学実験・実習B	3通	2			1	3	2				
	循環器内科学領域演習	2・3通	2		1	5						
	循環器内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	7						
	循環器内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	7						
	循環器内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	7						
	循環器内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	7						
	腎臓内科学概論	1通	2		1							
	腎臓内科学特論A	2通	2			1	1	1				
	腎臓内科学特論B	3通	2			1	1	1				
	腎臓内科学実験・実習A	2通	2		1	1	1	1				
	腎臓内科学実験・実習B	3通	2		1	1	1	1				
	腎臓内科学領域演習	2・3通	2		1	2	2	2				
	腎臓内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	2						
	腎臓内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	2						
	腎臓内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	2						
	腎臓内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	2						
	血液内科学概論	1通	2		1							
	血液内科学特論A	2通	2		1	2	1					
	血液内科学特論B	3通	2		1	2	1					
	血液内科学実験・実習A	2通	2		1	2	1					
	血液内科学実験・実習B	3通	2		1	2	1					
	血液内科学領域演習	2・3通	2		1		2	2				
	血液内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1							
	血液内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1							
	血液内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1							
	血液内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1							
	消化器内科学概論	1通	2		1							
	消化器内科学特論A	2通	2		1	1	1	2				
	消化器内科学特論B	3通	2			1	1	4				
	消化器内科学実験・実習A	2通	2		1	1	1	2				
	消化器内科学実験・実習B	3通	2		1	1	3					
	消化器内科学領域演習	2・3通	2		2	4	1	1				
	消化器内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1							
	消化器内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1							
	消化器内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1							
	消化器内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1							
	内分泌糖尿病代謝内科学概論	1通	2		1							
	内分泌糖尿病代謝内科学特論A	2通	2		1	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学特論B	3通	2		1		2					
	内分泌糖尿病代謝内科学実験・実習A	2通	2		1	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学実験・実習B	3通	2		1	1	2					
	内分泌糖尿病代謝内科学領域演習	2・3通	2		1	1	2					
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	1						
	呼吸器内科学概論	1通	2		1	1						
	呼吸器内科学特論A	2通	2		1	2	1					
	呼吸器内科学特論B	3通	2		2	3	1					
	呼吸器内科学実験・実習A	2通	2				6					
	呼吸器内科学実験・実習B	3通	2			1	4					
	呼吸器内科学領域演習	2・3通	2		2	2	1					
	呼吸器内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	1						
	呼吸器内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	1						
	呼吸器内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	1						
	呼吸器内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置						兼任・兼担	
			必修	選択	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担		
	循環器内科学概論	1通	2		1							
	循環器内科学特論A	2通	2			1	3	0				
	循環器内科学特論B	3通	2			2	3					
	循環器内科学実験・実習A	2通	2				1	4				
	循環器内科学実験・実習B	3通	2				2	4	0			
	循環器内科学領域演習	2・3通	2		1	4	1					
	循環器内科学研究指導Ⅰ	1通	2		2	5	4					
	循環器内科学研究指導Ⅱ	2通	2		2	5	4					
	循環器内科学研究指導Ⅲ	3通	2		2	5	1					
	循環器内科学研究指導Ⅳ	4通	2		2	5	1					
	腎臓内科学概論	1通	2		1							
	腎臓内科学特論A	2通	2			2	2	0				
	腎臓内科学特論B	3通	2			1	1	1				
	腎臓内科学実験・実習A	2通	2		1	1	2	1				
	腎臓内科学実験・実習B	3通	2		1	1	1	1				
	腎臓内科学領域演習	2・3通	2		1	2	3	1				
	腎臓内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	2						
	腎臓内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	2						
	腎臓内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	2						
	腎臓内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	2						
	血液内科学概論	1通	2		1							
	血液内科学特論A	2通	2		1	2	0	1				
	血液内科学特論B	3通	2		1	2	0	1				
	血液内科学実験・実習A	2通	2		1	2	0	1				
	血液内科学実験・実習B	3通	2		1	2	0	1				
	血液内科学領域演習	2・3通	2		1		1	3				
	血液内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1							
	血液内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1							
	血液内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1							
	血液内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1							
	消化器内科学概論	1通	2		1							
	消化器内科学特論A	2通	2		1	1	1	1				
	消化器内科学特論B	3通	2		1	0	1	1				
	消化器内科学実験・実習A	2通	2		1	1	1	1				
	消化器内科学実験・実習B	3通	2		1	0	1	2				
	消化器内科学領域演習	2・3通	2		3	2	2	1				
	消化器内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1							
	消化器内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1							
	消化器内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1							
	消化器内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1							
	内分泌糖尿病代謝内科学概論	1通	2		1							
	内分泌糖尿病代謝内科学特論A	2通	2		1	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学特論B	3通	2		1		1	1				
	内分泌糖尿病代謝内科学実験・実習A	2通	2		1	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学実験・実習B	3通	2		1	1	1	1				
	内分泌糖尿病代謝内科学領域演習	2・3通	2		1	1	1	1				
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅰ	1通	2		2	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅱ	2通	2		2	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅲ	3通	2		2	1						
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅳ	4通	2		2	1						
	呼吸器内科学概論	1通	2		1	0						
	呼吸器内科学特論A	2通	2		2	1	1					
	呼吸器内科学特論B	3通	2		1	1	3	1				
	呼吸器内科学実験・実習A	2通	2				1	4				
	呼吸器内科学実験・実習B	3通	2			1	1	4				
	呼吸器内科学領域演習	2・3通	2		1	2	1					
	呼吸器内科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	0						
	呼吸器内科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	0						
	呼吸器内科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	0						
	呼吸器内科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	0						

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	臨床放射線医学概論	1通	2			1						
	臨床放射線医学特論A	2通	2				1	1	4			
	臨床放射線医学特論B	3通	2					1	5			
	臨床放射線医学実験・実習A	2通	2				2	1	2			
	臨床放射線医学実験・実習B	3通	2		1	1	1	3				
	臨床放射線医学領域演習	2・3通	2						6			
	臨床放射線医学研究指導Ⅰ	1通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅱ	2通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅲ	3通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅳ	4通	2			1	3					
	皮膚粘膜病態学概論	1通	2			1						
	皮膚粘膜病態学特論A	2通	2			1		3				
	皮膚粘膜病態学特論B	3通	2			1	3	2				
	皮膚粘膜病態学実験・実習A	2通	2			1		3				
	皮膚粘膜病態学実験・実習B	3通	2		1	3	2					
	皮膚粘膜病態学領域演習	2・3通	2			2	2	5				
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学概論	1通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学特論A	2通	2			4	2					
	頭頸部・感覚器科学特論B	3通	2			4	2					
	頭頸部・感覚器科学実験・実習A	2通	2			3	2	1				
	頭頸部・感覚器科学実験・実習B	3通	2			4	2					
	頭頸部・感覚器科学領域演習	2・3通	2			1	3	2				
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	女性生殖発達病態学概論	1通	2			1						
	女性生殖発達病態学特論A	2通	2			2	1	2				
	女性生殖発達病態学特論B	3通	2			1	1	2				
	女性生殖発達病態学実験・実習A	2通	2			1	1	2				
	女性生殖発達病態学実験・実習B	3通	2			1	1	2				
	女性生殖発達病態学領域演習	2・3通	2			3	3	1				
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅰ	1通	2			3	3					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅱ	2通	2			3	3					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅲ	3通	2			3	3					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅳ	4通	2			3	3					
	男性生殖器・泌尿器科学概論	1通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学特論A	2通	2			1	3	1				
	男性生殖器・泌尿器科学特論B	3通	2			1	2	1				
	男性生殖器・泌尿器科学実験・実習A	2通	2			2	1	1				
	男性生殖器・泌尿器科学実験・実習B	3通	2			1	1	1				
	男性生殖器・泌尿器科学領域演習	2・3通	2			1	4	2	2			
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	解剖学・神経生物学概論	1通	2			1						
	解剖学・神経生物学特論A	2通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学特論B	3通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学実験・実習A	2通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学実験・実習B	3通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学領域演習	2・3通	2			1	1	3				
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅳ	4通	2			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	臨床放射線医学概論	1通	2			1						
	臨床放射線医学特論A	2通	2				1	2	3			
	臨床放射線医学特論B	3通	2					3	3			
	臨床放射線医学実験・実習A	2通	2				2	0	2			
	臨床放射線医学実験・実習B	3通	2		1	0	2	4				
	臨床放射線医学領域演習	2・3通	2						8			
	臨床放射線医学研究指導Ⅰ	1通	2			1	2	1				
	臨床放射線医学研究指導Ⅱ	2通	2			1	2	1				
	臨床放射線医学研究指導Ⅲ	3通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅳ	4通	2			1	3					
	皮膚粘膜病態学概論	1通	2			1						
	皮膚粘膜病態学特論A	2通	2			1		1	2			
	皮膚粘膜病態学特論B	3通	2			1	2	1	1			
	皮膚粘膜病態学実験・実習A	2通	2			1		1	2			
	皮膚粘膜病態学実験・実習B	3通	2		1	2	1	1	1			
	皮膚粘膜病態学領域演習	2・3通	2			2	2	1	3			
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学概論	1通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学特論A	2通	2			3	3					
	頭頸部・感覚器科学特論B	3通	2			5	1					
	頭頸部・感覚器科学実験・実習A	2通	2			3	2	1				
	頭頸部・感覚器科学実験・実習B	3通	2			5	1					
	頭頸部・感覚器科学領域演習	2・3通	2			2	2	1	1			
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	女性生殖発達病態学概論	1通	2			1						
	女性生殖発達病態学特論A	2通	2			2	1	2				
	女性生殖発達病態学特論B	3通	2			2	0	3				
	女性生殖発達病態学実験・実習A	2通	2			2	1	1	2			
	女性生殖発達病態学実験・実習B	3通	2			2	0	2				
	女性生殖発達病態学領域演習	2・3通	2			3	3	1				
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅰ	1通	2			3	3					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅱ	2通	2			3	4					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅲ	3通	2			3	4					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅳ	4通	2			3	4					
	男性生殖器・泌尿器科学概論	1通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学特論A	2通	2			1	3	1				
	男性生殖器・泌尿器科学特論B	3通	2			1	2	1				
	男性生殖器・泌尿器科学実験・実習A	2通	2			2	0	1				
	男性生殖器・泌尿器科学実験・実習B	3通	2			1	1	1				
	男性生殖器・泌尿器科学領域演習	2・3通	2			1	4	1	2			
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	解剖学・神経生物学概論	1通	2			1						
	解剖学・神経生物学特論A	2通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学特論B	3通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学実験・実習A	2通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学実験・実習B	3通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学領域演習	2・3通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅳ	4通	2			1						

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
	感覚情報科学概論	1通	2		1						
	感覚情報科学特論A	2通	2		1	1		3			
	感覚情報科学特論B	3通	2		1	1		2			
	感覚情報科学実験・実習A	2通	2			1		3			
	感覚情報科学実験・実習B	3通	2		1	1		3			
	感覚情報科学領域演習	2・3通	2		1	1		4			
	感覚情報科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	1					
	生体機能制御学概論	1通	2		1						
	生体機能制御学特論A	2通	2		1	1	2	1			
	生体機能制御学特論B	3通	2		1	1	2	1			
	生体機能制御学実験・実習A	2通	2		1	1	2	1			
	生体機能制御学実験・実習B	3通	2		1	1	2	1			
	生体機能制御学領域演習	2・3通	2		1	1	2	1			
	生体機能制御学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	生体機能制御学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	生体機能制御学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	生体機能制御学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	遺伝子制御学概論	1通	2		1						
	遺伝子制御学特論A	2通	2		1		1	3			
	遺伝子制御学特論B	3通	2		1						
	遺伝子制御学実験・実習A	2通	2		1		1	3			
	遺伝子制御学実験・実習B	3通	2				1	3			
	遺伝子制御学領域演習	2・3通	2		1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	神経内科学概論	1通	2		1						
	神経内科学特論A	2通	2			1	1	1			
	神経内科学特論B	3通	2			1	1				
	神経内科学実験・実習A	2通	2			1	1				
	神経内科学実験・実習B	3通	2			1	1	2			
	神経内科学領域演習	2・3通	2		2		1				
	神経内科学研究指導Ⅰ	1通	2		2	2					
	神経内科学研究指導Ⅱ	2通	2		2	2					
	神経内科学研究指導Ⅲ	3通	2		2	2					
	神経内科学研究指導Ⅳ	4通	2		2	2					
	消化器外科学概論	1通	2		1						
	消化器外科学特論A	2通	2			3					
	消化器外科学特論B	3通	2			4					
	消化器外科学実験・実習A	2通	2			3					
	消化器外科学実験・実習B	3通	2			4					
	消化器外科学領域演習	2・3通	2			3					
	消化器外科学研究指導Ⅰ	1通	2			9					
	消化器外科学研究指導Ⅱ	2通	2			9					
	消化器外科学研究指導Ⅲ	3通	2			9					
	消化器外科学研究指導Ⅳ	4通	2			9					
	乳腺外科学概論	1通	2		1						
	乳腺外科学特論A	2通	2		2	2	2				
	乳腺外科学特論B	3通	2		2	2	2				
	乳腺外科学実験・実習A	2通	2		2	2	2				
	乳腺外科学実験・実習B	3通	2		1	2	2				
	乳腺外科学領域演習	2・3通	2		2	2	2				
	乳腺外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	乳腺外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	乳腺外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	乳腺外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
	感覚情報科学概論	1通	2		1						
	感覚情報科学特論A	2通	2		1	1		1	3		
	感覚情報科学特論B	3通	2		1	1		1	2		
	感覚情報科学実験・実習A	2通	2			1		1	4		
	感覚情報科学実験・実習B	3通	2		0	1		1	4		
	感覚情報科学領域演習	2・3通	2		1	1		1	4		
	感覚情報科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	1					
	生体機能制御学概論	1通	2		1						
	生体機能制御学特論A	2通	2		1	1		1	1		
	生体機能制御学特論B	3通	2		1	1		1	1		
	生体機能制御学実験・実習A	2通	2		0	1		1	1		
	生体機能制御学実験・実習B	3通	2		0	1		1	1		
	生体機能制御学領域演習	2・3通	2		1	1		1	1		
	生体機能制御学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	生体機能制御学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	生体機能制御学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	生体機能制御学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	遺伝子制御学概論	1通	2		1						
	遺伝子制御学特論A	2通	2		1			1	3		
	遺伝子制御学特論B	3通	2		1						
	遺伝子制御学実験・実習A	2通	2		1			1	3		
	遺伝子制御学実験・実習B	3通	2					1	3		
	遺伝子制御学領域演習	2・3通	2		1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	神経内科学概論	1通	2		1						
	神経内科学特論A	2通	2			0		1	0		
	神経内科学特論B	3通	2			1		1	0		
	神経内科学実験・実習A	2通	2					0	1		
	神経内科学実験・実習B	3通	2			0		0	1		
	神経内科学領域演習	2・3通	2		2	1		0			
	神経内科学研究指導Ⅰ	1通	2		2	2					
	神経内科学研究指導Ⅱ	2通	2		2	2					
	神経内科学研究指導Ⅲ	3通	2		2	1					
	神経内科学研究指導Ⅳ	4通	2		2	1					
	消化器外科学概論	1通	2		1	1					
	消化器外科学特論A	2通	2			3					
	消化器外科学特論B	3通	2		1	3					
	消化器外科学実験・実習A	2通	2			3					
	消化器外科学実験・実習B	3通	2		1	3					
	消化器外科学領域演習	2・3通	2			3					
	消化器外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	8					
	消化器外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	8					
	消化器外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	8					
	消化器外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	8					
	乳腺外科学概論	1通	2		1						
	乳腺外科学特論A	2通	2		2	1		2			
	乳腺外科学特論B	3通	2		2	1		2	0		
	乳腺外科学実験・実習A	2通	2		2	1		3	0		
	乳腺外科学実験・実習B	3通	2		1	1		3	0		
	乳腺外科学領域演習	2・3通	2		2	1		2	0		
	乳腺外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	乳腺外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	乳腺外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	乳腺外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
	内分泌外科学概論	1通	2		1						
	内分泌外科学特論A	2通	2		1	1	1	1			
	内分泌外科学特論B	3通	2		1	1	1	1			
	内分泌外科学実験・実習A	2通	2		1	1	1	1			
	内分泌外科学実験・実習B	3通	2		1	1	1	1			
	内分泌外科学領域演習	2・3通	2		1	1	1	1			
	内分泌外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	呼吸器外科学概論	1通	2		1						
	呼吸器外科学特論A	2通	2		1		3				
	呼吸器外科学特論B	3通	2		1		1	1			
	呼吸器外科学実験・実習A	2通	2		1		3				
	呼吸器外科学実験・実習B	3通	2		1		1	1			
	呼吸器外科学領域演習	2・3通	2		1		4	3			
	呼吸器外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	心臓血管外科学概論	1通	2		1						
	心臓血管外科学特論A	2通	2		1	2	2				
	心臓血管外科学特論B	3通	2		1	1	1				
	心臓血管外科学実験・実習A	2通	2		1	1	2				
	心臓血管外科学実験・実習B	3通	2		1	1	1				
	心臓血管外科学領域演習	2・3通	2		1	3	1	1			
	心臓血管外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	脳神経外科学概論	1通	2		1						
	脳神経外科学特論A	2通	2		1	5	3	6			
	脳神経外科学特論B	3通	2		1	5	3	6			
	脳神経外科学実験・実習A	2通	2		1	5	3	6			
	脳神経外科学実験・実習B	3通	2		1	5	3	6			
	脳神経外科学領域演習	2・3通	2		1	5					
	脳神経外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	5					
	脳神経外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	5					
	脳神経外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	5					
	脳神経外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	5					
	整形外科概論	1通	2		1						
	整形外科特論A	2通	2		1		3				
	整形外科特論B	3通	2		1		4				
	整形外科実験・実習A	2通	2		1		3				
	整形外科実験・実習B	3通	2		1		4				
	整形外科領域演習	2・3通	2		1		3				
	整形外科研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	分子遺伝医学概論	1通	2		1						
	分子遺伝医学特論A	2通	2		1	2		2			
	分子遺伝医学特論B	3通	2		1	2	1	2			
	分子遺伝医学実験・実習A	2通	2		1	2		2			
	分子遺伝医学実験・実習B	3通	2		1	1					
	分子遺伝医学領域演習	2・3通	2		1	1					
	分子遺伝医学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅳ	4通	2		1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
	内分泌外科学概論	1通	2		1						
	内分泌外科学特論A	2通	2		1	0	1	2			
	内分泌外科学特論B	3通	2		1	0	1	2			
	内分泌外科学実験・実習A	2通	2		1	0	1	2			
	内分泌外科学実験・実習B	3通	2		1	0	1	2			
	内分泌外科学領域演習	2・3通	2		1	0	1	1			
	内分泌外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	呼吸器外科学概論	1通	2		1						
	呼吸器外科学特論A	2通	2		1	1	1	0			
	呼吸器外科学特論B	3通	2		1	0	1				
	呼吸器外科学実験・実習A	2通	2		1	1	0	0			
	呼吸器外科学実験・実習B	3通	2		1	0	1	1			
	呼吸器外科学領域演習	2・3通	2		1	1	3	0			
	呼吸器外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1		3				
	呼吸器外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	1	3				
	心臓血管外科学概論	1通	2		1						
	心臓血管外科学特論A	2通	2		1	3	1				
	心臓血管外科学特論B	3通	2		1	1	1				
	心臓血管外科学実験・実習A	2通	2		1	2	1				
	心臓血管外科学実験・実習B	3通	2		1	1	1				
	心臓血管外科学領域演習	2・3通	2		1	4	1	0			
	心臓血管外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	脳神経外科学概論	1通	2		1						
	脳神経外科学特論A	2通	2		2	7	2	4			
	脳神経外科学特論B	3通	2		2	7	2	4			
	脳神経外科学実験・実習A	2通	2		2	7	2	3			
	脳神経外科学実験・実習B	3通	2		2	7	2	3			
	脳神経外科学領域演習	2・3通	2		2	4					
	脳神経外科学研究指導Ⅰ	1通	2		2	4					
	脳神経外科学研究指導Ⅱ	2通	2		2	4					
	脳神経外科学研究指導Ⅲ	3通	2		2	4					
	脳神経外科学研究指導Ⅳ	4通	2		2	4					
	整形外科概論	1通	2		1						
	整形外科特論A	2通	2		1	3	0				
	整形外科特論B	3通	2		1	4	0				
	整形外科実験・実習A	2通	2		1	3	0				
	整形外科実験・実習B	3通	2		1	4	0				
	整形外科領域演習	2・3通	2		1	3	0				
	整形外科研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	分子遺伝医学概論	1通	2		1						
	分子遺伝医学特論A	2通	2		1	2	1	2			
	分子遺伝医学特論B	3通	2		1	3	1	2			
	分子遺伝医学実験・実習A	2通	2		1	2	1	2			
	分子遺伝医学実験・実習B	3通	2		1	1					
	分子遺伝医学領域演習	2・3通	2		1	1					
	分子遺伝医学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅳ	4通	2		1						

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	眼科学概論	1通	2			1							
	眼科学特論A	2通	2				2	4	1				
	眼科学特論B	3通	2				1	4					
	眼科学実験・実習A	2通	2				2	4	1				
	眼科学実験・実習B	3通	2				1	4	1				
	眼科学領域演習	2・3通	2					4					
	眼科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	4						
	眼科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	4						
	眼科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	4						
	眼科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	4						
	救急医学概論	1通	2			1							
	救急医学特論A	2通	2			1	1	3	1				
	救急医学特論B	3通	2			1	1	3	1				
	救急医学実験・実習A	2通	2			1	1	3	1				
	救急医学実験・実習B	3通	2			1	1	3	1				
	救急医学領域演習	2・3通	2			1	1	3	2				
	救急医学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
	救急医学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
	救急医学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
	救急医学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
	疼痛制御麻酔科学概論	1通	2			1							
	疼痛制御麻酔科学特論A	2通	2					4					
	疼痛制御麻酔科学特論B	3通	2			1	1	2	1				
	疼痛制御麻酔科学実験・実習A	2通	2					3	1				
	疼痛制御麻酔科学実験・実習B	3通	2			1		2	2				
	疼痛制御麻酔科学領域演習	2・3通	2			1	1	3					
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅰ	1通	2			2	1	1					
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅱ	2通	2			2	1	1					
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅲ	3通	2			2	1	1					
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅳ	4通	2			2	1	1					
	形成再生再生医学概論	1通	2			1							
	形成再生再生医学特論A	2通	2			1		2	2				
	形成再生再生医学特論B	3通	2			1		2	2				
	形成再生再生医学実験・実習A	2通	2			1		2	2				
	形成再生再生医学実験・実習B	3通	2			1		2	2				
	形成再生再生医学領域演習	2・3通	2			2	1	1	2				
	形成再生再生医学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
	形成再生再生医学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
	形成再生再生医学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
	形成再生再生医学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
	統御機構診断病理学概論	1通	2			1							
	統御機構診断病理学特論A	2通	2			2	1	1					
	統御機構診断病理学特論B	3通	2			1	3	2					
	統御機構診断病理学実験・実習A	2通	2			1	1	1	1				
	統御機構診断病理学実験・実習B	3通	2			3	2						
	統御機構診断病理学領域演習	2・3通	2			2	1	2					
	統御機構診断病理学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
	統御機構診断病理学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
	統御機構診断病理学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
	統御機構診断病理学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
	代謝・栄養学概論	1通	2				1						
	代謝・栄養学特論A	2通	2						3				
	代謝・栄養学特論B	3通	2				2	1	2				
	代謝・栄養学実験・実習A	2通	2						3				
	代謝・栄養学実験・実習B	3通	2				2	1	2				
	代謝・栄養学領域演習	2・3通	2				1	1	4				
	代謝・栄養学研究指導Ⅰ	1通	2				1						
	代謝・栄養学研究指導Ⅱ	2通	2				1						
	代謝・栄養学研究指導Ⅲ	3通	2				1						
	代謝・栄養学研究指導Ⅳ	4通	2				1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	眼科学概論	1通	2			1							
	眼科学特論A	2通	2				2	2	0				
	眼科学特論B	3通	2				1	2	2				
	眼科学実験・実習A	2通	2					2	2	0			
	眼科学実験・実習B	3通	2					3	2	0			
	眼科学領域演習	2・3通	2					1	3				
	眼科学研究指導Ⅰ	1通	2				2	3					
	眼科学研究指導Ⅱ	2通	2				2	3					
	眼科学研究指導Ⅲ	3通	2				2	3					
	眼科学研究指導Ⅳ	4通	2				2	3					
	救急医学概論	1通	2			1							
	救急医学特論A	2通	2			1	2	2	1				
	救急医学特論B	3通	2			1	2	2	1				
	救急医学実験・実習A	2通	2			1	2	2	1				
	救急医学実験・実習B	3通	2			1	2	2	1				
	救急医学領域演習	2・3通	2			2	1	2	2				
	救急医学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
	救急医学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
	救急医学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
	救急医学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
	疼痛制御麻酔科学概論	1通	2			1							
	疼痛制御麻酔科学特論A	2通	2					1	4				
	疼痛制御麻酔科学特論B	3通	2			1	0	1	3				
	疼痛制御麻酔科学実験・実習A	2通	2					1	2	2			
	疼痛制御麻酔科学実験・実習B	3通	2			1		1	1	2			
	疼痛制御麻酔科学領域演習	2・3通	2			1	1	3					
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1	0					
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1	0					
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1	0					
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1	0					
	形成再生再生医学概論	1通	2			1							
	形成再生再生医学特論A	2通	2			1	3	1	0				
	形成再生再生医学特論B	3通	2			1	3	1	0				
	形成再生再生医学実験・実習A	2通	2			1	3	1	0				
	形成再生再生医学実験・実習B	3通	2			1	3	1	0				
	形成再生再生医学領域演習	2・3通	2			2	1	3	1	0			
	形成再生再生医学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
	形成再生再生医学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
	形成再生再生医学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
	形成再生再生医学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
	統御機構診断病理学概論	1通	2			1		1					
	統御機構診断病理学特論A	2通	2			2	1	1					
	統御機構診断病理学特論B	3通	2			2	2	2					
	統御機構診断病理学実験・実習A	2通	2			1	1	1	1				
	統御機構診断病理学実験・実習B	3通	2			2	2	2	1				
	統御機構診断病理学領域演習	2・3通	2			2	2	1	2				
	統御機構診断病理学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
	統御機構診断病理学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
	統御機構診断病理学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
	統御機構診断病理学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
	代謝・栄養学概論	1通	2				1	0					
	代謝・栄養学特論A	2通	2									3	
	代謝・栄養学特論B	3通	2					1	1	2			
	代謝・栄養学実験・実習A	2通	2									3	
	代謝・栄養学実験・実習B	3通	2					1	1	2			
	代謝・栄養学領域演習	2・3通	2					0	1	4			
	代謝・栄養学研究指導Ⅰ	1通	2					0	1				
	代謝・栄養学研究指導Ⅱ	2通	2					0	1				
	代謝・栄養学研究指導Ⅲ	3通	2					0	1				
	代謝・栄養学研究指導Ⅳ	4通	2					0	1				

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	薬理学概論	1通	2			1						
	薬理学特論A	2通	2				2					
	薬理学特論B	3通	2			1		3				
	薬理学実験・実習A	2通	2				2	1	1			
	薬理学実験・実習B	3通	2				1		3			
	薬理学領域演習	2・3通	2			1	2	3				
	薬理学研究指導Ⅰ	1通	2			1	2					
	薬理学研究指導Ⅱ	2通	2			1	2					
	薬理学研究指導Ⅲ	3通	2			1	2					
	薬理学研究指導Ⅳ	4通	2			1	2					
	微生物学・免疫学概論	1通	2				1	2				
	微生物学・免疫学特論A	2通	2				1	2				
	微生物学・免疫学特論B	3通	2				1	2				
	微生物学・免疫学実験・実習A	2通	2				1	1	2			
	微生物学・免疫学実験・実習B	3通	2				1	1	2			
	微生物学・免疫学領域演習	2・3通	2			1	2	3				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅰ	1通	2				1	2				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅱ	2通	2				1	2				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅲ	3通	2				1	2				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅳ	4通	2				1	2				
	衛生学公衆衛生学概論	1通	2			1						
	衛生学公衆衛生学特論A	2通	2			1	1	1	1			
	衛生学公衆衛生学特論B	3通	2				1	2	2			
	衛生学公衆衛生学実験・実習A	2通	2			1	1		1			
	衛生学公衆衛生学実験・実習B	3通	2				1	2	1			
	衛生学公衆衛生学領域演習	2・3通	2			1	2	2				
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅰ	1通	2				1	2				
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅱ	2通	2				1	2				
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅲ	3通	2				1	2				
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅳ	4通	2			1	2					
	法医学概論	1通	2					1				
	法医学特論A	2通	2					3				
	法医学特論B	3通	2					1				
	法医学実験・実習A	2通	2					3				
	法医学実験・実習B	3通	2					1				
	法医学領域演習	2・3通	2					3				
	法医学研究指導Ⅰ	1通	2					2				
	法医学研究指導Ⅱ	2通	2					2				
	法医学研究指導Ⅲ	3通	2					2				
	法医学研究指導Ⅳ	4通	2					2				
	医療管理学概論	1通	2			1						
	医療管理学特論A	2通	2			1						
	医療管理学特論B	3通	2			1						
	医療管理学実験・実習A	2通	2			1						
	医療管理学実験・実習B	3通	2			1						
	医療管理学領域演習	2・3通	2			2						
	分子生物学概論	1通	2			1						
	分子生物学特論A	2通	2			1	1					
	分子生物学特論B	3通	2			1	1					
	分子生物学実験・実習A	2通	2			1	1					
	分子生物学実験・実習B	3通	2			1	1					
	分子生物学領域演習	2・3通	2			1	1					
	精神・行動医学概論	1通	2			1						
	精神・行動医学特論A	2通	2				4	2				
	精神・行動医学特論B	3通	2				4	2				
	精神・行動医学実験・実習A	2通	2				4	2				
	精神・行動医学実験・実習B	3通	2				4	2				
	精神・行動医学領域演習	2・3通	2					1	5			
	精神・行動医学研究指導Ⅰ	1通	2			2	1	4				
	精神・行動医学研究指導Ⅱ	2通	2			2	1	4				
	精神・行動医学研究指導Ⅲ	3通	2			2	1	4				
	精神・行動医学研究指導Ⅳ	4通	2			2	1	4				

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	薬理学概論	1通	2					1				
	薬理学特論A	2通	2					2				
	薬理学特論B	3通	2					1	3			
	薬理学実験・実習A	2通	2					2	1	1		
	薬理学実験・実習B	3通	2					1	0			
	薬理学領域演習	2・3通	2			2		1	2	3	2	
	薬理学研究指導Ⅰ	1通	2					1	2			
	薬理学研究指導Ⅱ	2通	2					1	2			
	薬理学研究指導Ⅲ	3通	2					1	2			
	薬理学研究指導Ⅳ	4通	2					1	2			
	微生物学・免疫学概論	1通	2					1	1			
	微生物学・免疫学特論A	2通	2					1	1			
	微生物学・免疫学特論B	3通	2					1	1			
	微生物学・免疫学実験・実習A	2通	2					1	0	2		
	微生物学・免疫学実験・実習B	3通	2					1	3	0		
	微生物学・免疫学領域演習	2・3通	2					1	3	1		
	微生物学・免疫学研究指導Ⅰ	1通	2					1	1			
	微生物学・免疫学研究指導Ⅱ	2通	2					1	1			
	微生物学・免疫学研究指導Ⅲ	3通	2					1	1			
	微生物学・免疫学研究指導Ⅳ	4通	2					1	1			
	衛生学公衆衛生学概論	1通	2					1				
	衛生学公衆衛生学特論A	2通	2					1	1	1	1	
	衛生学公衆衛生学特論B	3通	2					1	1	2		
	衛生学公衆衛生学実験・実習A	2通	2					1	1	1		
	衛生学公衆衛生学実験・実習B	3通	2					1	1	3		
	衛生学公衆衛生学領域演習	2・3通	2					1	2	1	0	
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅰ	1通	2					1	2			
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅱ	2通	2					1	2			
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅲ	3通	2					1	2			
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅳ	4通	2					1	2			
	法医学概論	1通	2					1	0			
	法医学特論A	2通	2					2	1			
	法医学特論B	3通	2					1	1			
	法医学実験・実習A	2通	2					2	1			
	法医学実験・実習B	3通	2					2	1			
	法医学領域演習	2・3通	2					2	1			
	法医学研究指導Ⅰ	1通	2					2	1			
	法医学研究指導Ⅱ	2通	2					2	1			
	法医学研究指導Ⅲ	3通	2					2	1			
	法医学研究指導Ⅳ	4通	2					2	1			
	医療管理学概論	1通	2					1				
	医療管理学特論A	2通	2					1				
	医療管理学特論B	3通	2					1				
	医療管理学実験・実習A	2通	2					1				
	医療管理学実験・実習B	3通	2					1				
	医療管理学領域演習	2・3通	2					1				
	分子生物学概論	1通	2					1				
	分子生物学特論A	2通	2					1	1			
	分子生物学特論B	3通	2					1	1			
	分子生物学実験・実習A	2通	2					1	1			
	分子生物学実験・実習B	3通	2					1	1			
	分子生物学領域演習	2・3通	2					1	1			
	精神・行動医学概論	1通	2					1				
	精神・行動医学特論A	2通	2					5	1			
	精神・行動医学特論B	3通	2					5	1			
	精神・行動医学実験・実習A	2通	2					5	0			
	精神・行動医学実験・実習B	3通	2					5	0			
	精神・行動医学領域演習	2・3通	2					1	2	2		
	精神・行動医学研究指導Ⅰ	1通	2					2	1	4		
	精神・行動医学研究指導Ⅱ	2通	2					2	1	4		
	精神・行動医学研究指導Ⅲ	3通	2					2	1	4		
	精神・行動医学研究指導Ⅳ	4通	2					2	1	4		

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	アレルギー-膠原病内科学概論	1通	2		1						
	アレルギー-膠原病内科学特論A	2通	2		1	1		1			
	アレルギー-膠原病内科学特論B	3通	2		1	1		1			
	アレルギー-膠原病内科学実験・実習A	2通	2		1	1		1			
	アレルギー-膠原病内科学実験・実習B	3通	2		1	1		1			
	アレルギー-膠原病内科学領域演習 2・3通	2・3通	2		1	1					
	アレルギー-膠原病内科学研究指導I	1通	2		1	1					
	アレルギー-膠原病内科学研究指導II	2通	2		1	1					
	アレルギー-膠原病内科学研究指導III	3通	2		1	1					
	アレルギー-膠原病内科学研究指導IV	4通	2		1	1					
	小児・思春期医学概論	1通	2		1						
	小児・思春期医学特論A	2通	2		1	6	4	4			
	小児・思春期医学特論B	3通	2				1	14			
	小児・思春期医学実験・実習A	2通	2		1	6	4	4			
	小児・思春期医学実験・実習B	3通	2			1	1	13			
	小児・思春期医学領域演習 2・3通	2・3通	2		2	7	4	2			
	小児・思春期医学研究指導I	1通	2		2	6					
	小児・思春期医学研究指導II	2通	2		2	6					
	小児・思春期医学研究指導III	3通	2		2	6					
	小児・思春期医学研究指導IV	4通	2		2	6					
	総合医療・健康科学概論	1通	2		1						
	総合医療・健康科学特論A	2通	2		1		1	4			
	総合医療・健康科学特論B	3通	2		1		1	4			
	総合医療・健康科学実験・実習A	2通	2		1		1	4			
	総合医療・健康科学実験・実習B	3通	2		1		1	4			
	総合医療・健康科学領域演習 2・3通	2・3通	2		1		1	4			
	総合医療・健康科学研究指導I	1通	2		1						
	総合医療・健康科学研究指導II	2通	2		1						
	総合医療・健康科学研究指導III	3通	2		1						
	総合医療・健康科学研究指導IV	4通	2		1						
	リハビリテーション学概論	1通	2		1						
	リハビリテーション学特論A	2通	2		1		1	1			
	リハビリテーション学特論B	3通	2		1		1	1			
	リハビリテーション学実験・実習A	2通	2		1		1	1			
	リハビリテーション学実験・実習B	3通	2		1		1	1			
	リハビリテーション学領域演習 2・3通	2・3通	2		1		1	1			
	リハビリテーション学研究指導I	1通	2		1						
	リハビリテーション学研究指導II	2通	2		1						
	リハビリテーション学研究指導III	3通	2		1						
	リハビリテーション学研究指導IV	4通	2		1						
がん プロ フェ ッ シ ョ ナ ル 養 成 基 盤 推 進 プ ラ ン	がんの基礎的知識	1・2通	2		1						
	総論：臨床腫瘍学	1・2通	1		1						
	各論：臨床腫瘍学	1・2通	1		1						
	臨床研究と統計学	1・2通	1		1						
	がんと倫理	1・2通	1		1						
	精神腫瘍学・社会腫瘍学	1・2通	1		1						
	緩和医療とチーム医療	1・2通	1		1						
	臨床腫瘍学（放射線治療）講義及び実習	1・2通	4		1						
	臨床腫瘍学（外科系）講義及び実習	1・2通	4		7	1					
	臨床腫瘍学（内科系）講義及び実習	1・2通	4		5	1					
緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習	1・2通	4		1							
基礎腫瘍学・がん医療開発講義及び実習	1・2通	4		4	1						
臨床腫瘍学（薬学系）講義及び実習	1・2通	4		1							
臨床腫瘍学（消化器内科）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（消化器外科）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（呼吸器内科）講義及び実習	1・2通	5		1	1						
臨床腫瘍学（呼吸器外科）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（造血幹）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（婦人科）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（泌尿器）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（小児）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（脳・神経）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（運動器）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（免疫・内分泌）講義及び実習	1・2通	5		2							
臨床腫瘍学（眼耳鼻）講義及び実習	1・2通	5		2							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必 修	選 択	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	アレルギー-膠原病内科学概論	1通	2		1						
	アレルギー-膠原病内科学特論A	2通	2		1	2		0			
	アレルギー-膠原病内科学特論B	3通	2		1	2		1			
	アレルギー-膠原病内科学実験・実習A	2通	2		1	2		1			
	アレルギー-膠原病内科学実験・実習B	3通	2		1	2		1			
	アレルギー-膠原病内科学領域演習 2・3通	2・3通	2		1	2					
	アレルギー-膠原病内科学研究指導I	1通	2		1	1					
	アレルギー-膠原病内科学研究指導II	2通	2		1	1					
	アレルギー-膠原病内科学研究指導III	3通	2		1	1					
	アレルギー-膠原病内科学研究指導IV	4通	2		1	1					
	小児・思春期医学概論	1通	2		1						
	小児・思春期医学特論A	2通	2		2	6	3	4			
	小児・思春期医学特論B	3通	2				3	9			
	小児・思春期医学実験・実習A	2通	2		2	6	3	4			
	小児・思春期医学実験・実習B	3通	2			1	1	6			
	小児・思春期医学領域演習 2・3通	2・3通	2		3	7	3	1			
	小児・思春期医学研究指導I	1通	2		2	6					
	小児・思春期医学研究指導II	2通	2		2	6					
	小児・思春期医学研究指導III	3通	2		2	6					
	小児・思春期医学研究指導IV	4通	2		2	6					
	総合医療・健康科学概論	1通	2		1						
	総合医療・健康科学特論A	2通	2		1		1	3			
	総合医療・健康科学特論B	3通	2		1		1	3			
	総合医療・健康科学実験・実習A	2通	2		1		1	3			
	総合医療・健康科学実験・実習B	3通	2		1		1	3			
	総合医療・健康科学領域演習 2・3通	2・3通	2		1		1	3			
	総合医療・健康科学研究指導I	1通	2		1						
	総合医療・健康科学研究指導II	2通	2		1						
	総合医療・健康科学研究指導III	3通	2		1						
	総合医療・健康科学研究指導IV	4通	2		1						
	リハビリテーション学概論	1通	2		1						
	リハビリテーション学特論A	2通	2		1		0	0			
	リハビリテーション学特論B	3通	2		1		1	0			
	リハビリテーション学実験・実習A	2通	2		1		1	1			
	リハビリテーション学実験・実習B	3通	2		1		1	1			
	リハビリテーション学領域演習 2・3通	2・3通	2		1		1	1			
	リハビリテーション学研究指導I	1通	2		1						
	リハビリテーション学研究指導II	2通	2		1						
	リハビリテーション学研究指導III	3通	2		1						
	リハビリテーション学研究指導IV	4通	2		1						
がん プロ フェ ッ シ ョ ナ ル 養 成 基 盤 推 進 プ ラ ン	がんの基礎的知識	1・2通	2		1						
	総論：臨床腫瘍学	1・2通	1		1						
	臨床研究と統計学	1・2通	1		1						
	がんと倫理	1・2通	1		1						
	精神腫瘍学・社会腫瘍学	1・2通	1		1						
	緩和医療とチーム医療	1・2通	1		1						
	臨床腫瘍学（放射線治療）講義及び実習	1・2通	4		1						
	臨床腫瘍学（外科系）講義及び実習	1・2通	4		7	1					
	臨床腫瘍学（内科系）講義及び実習	1・2通	4		5	0					
	緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習	1・2通	4		1						
基礎腫瘍学・がん医療開発講義及び実習	1・2通	4		4	0						
臨床腫瘍学（薬学系）講義及び実習	1・2通	4		1							
臨床腫瘍学（消化器内科）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（消化器外科）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（呼吸器内科）講義及び実習	1・2通	5		1	1						
臨床腫瘍学（呼吸器外科）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（造血幹）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（婦人科）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（泌尿器）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（小児）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（脳・神経）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（運動器）講義及び実習	1・2通	5		1							
臨床腫瘍学（免疫・内分泌）講義及び実習	1・2通	5		2							
臨床腫瘍学（眼耳鼻）講義及び実習	1・2通	5		2							

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	臨床医科学（画像診断）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	臨床医科学（病理診断）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	基礎医科学（放射線）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	臨床医科学（皮膚）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	臨床医科学（皮膚）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	臨床医科学（皮膚）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	基礎医科学（臨床病理学）基礎及び実習	1・2通	5			2						
必須科目	医学研究概論	1通	2			12	4	1	1			
	実験研究手法基礎演習	1通	1			1						
	大学院特別講義	2・3通	1			1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	臨床医科学（画像診断）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	臨床医科学（病理診断）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	基礎医科学（放射線）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	臨床医科学（皮膚）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	臨床医科学（皮膚）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	臨床医科学（皮膚）基礎及び実習	1・2通	5			1						
	基礎医科学（臨床病理学）基礎及び実習	1・2通	5			2						
必須科目	医学研究概論	1通	2			13	3	0	1			
	実験研究手法基礎演習	1通	1			1						
	大学院特別講義	2・3通	1			1						

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

2 授業科目の概要

<医学研究科 医学専攻>

(1) ① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	分子解剖学概論	1通	2			1						
	分子解剖学特論A	2通	2			1		2	1			
	分子解剖学特論B	3通	2			1		2	2			
	分子解剖学実験・実習A	2通	2			1		2	1			
	分子解剖学実験・実習B	3通	2			1		1	2			
	分子解剖学領域演習	2・3通	2					2	2			
	分子解剖学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	生体統御科学概論	1通	2			1						
	生体統御科学特論A	2通	2				1	1				
	生体統御科学特論B	3通	2					2	1			
	生体統御科学実験・実習A	2通	2			1	1	1				
	生体統御科学実験・実習B	3通	2					2	1			
	生体統御科学領域演習	2・3通	2			1	1	3	1			
生体統御科学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
生体統御科学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
生体統御科学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
生体統御科学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
解析人体病理学概論	1通	2			1							
解析人体病理学特論A	2通	2				1	1	2				
解析人体病理学特論B	3通	2				1	1	2				
解析人体病理学実験・実習A	2通	2				1	1	2				
解析人体病理学実験・実習B	3通	2				1	1	2				
解析人体病理学領域演習	2・3通	2			1	1	1	2				
解析人体病理学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1						
細胞生物学概論	1通	2				1						
細胞生物学特論A	2通	2				1	1	1				
細胞生物学特論B	3通	2				1	1	1				
細胞生物学実験・実習A	2通	2				1	1	1				
細胞生物学実験・実習B	3通	2				1	1	1				
細胞生物学領域演習	2・3通	2				1	1	1				
細胞生物学研究指導Ⅰ	1通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅱ	2通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅲ	3通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅳ	4通	2				1						
分子細胞構造学概論	1通	2				1						
分子細胞構造学特論A	2通	2				1		1				
分子細胞構造学特論B	3通	2				1		1				
分子細胞構造学実験・実習A	2通	2				1		1				
分子細胞構造学実験・実習B	3通	2				1		1				
分子細胞構造学領域演習	2・3通	2				1		1				
分子細胞構造学研究指導Ⅰ	1通	2				1						
分子細胞構造学研究指導Ⅱ	2通	2				1						
分子細胞構造学研究指導Ⅲ	3通	2				1						
分子細胞構造学研究指導Ⅳ	4通	2				1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	分子解剖学概論	1通	2			1						
	分子解剖学特論A	2通	2			1		2	2			
	分子解剖学特論B	3通	2			1		2	2			
	分子解剖学実験・実習A	2通	2			1		2	2			
	分子解剖学実験・実習B	3通	2			1		1	2			
	分子解剖学領域演習	2・3通	2						1	4		
	分子解剖学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	分子解剖学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	生体統御科学概論	1通	2			1						
	生体統御科学特論A	2通	2				1	1				
	生体統御科学特論B	3通	2					2	1			
	生体統御科学実験・実習A	2通	2			1	1	1				
	生体統御科学実験・実習B	3通	2					2	1			
	生体統御科学領域演習	2・3通	2			1	1	3	1			
生体統御科学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
生体統御科学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
生体統御科学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
生体統御科学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
解析人体病理学概論	1通	2			1							
解析人体病理学特論A	2通	2				1	1	3				
解析人体病理学特論B	3通	2				1	1	3				
解析人体病理学実験・実習A	2通	2				1	1	3				
解析人体病理学実験・実習B	3通	2				1	1	3				
解析人体病理学領域演習	2・3通	2			1	1	1	3				
解析人体病理学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1						
解析人体病理学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1						
細胞生物学概論	1通	2				1						
細胞生物学特論A	2通	2				1	1	0				
細胞生物学特論B	3通	2				1	1	0				
細胞生物学実験・実習A	2通	2				1	1	0				
細胞生物学実験・実習B	3通	2				1	1	0				
細胞生物学領域演習	2・3通	2				1	1	0				
細胞生物学研究指導Ⅰ	1通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅱ	2通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅲ	3通	2				1						
細胞生物学研究指導Ⅳ	4通	2				1						
分子細胞構造学概論	1通	2				1						
分子細胞構造学特論A	2通	2				1		3				
分子細胞構造学特論B	3通	2				1		3				
分子細胞構造学実験・実習A	2通	2				1		3				
分子細胞構造学実験・実習B	3通	2				1		3				
分子細胞構造学領域演習	2・3通	2				1		3				
分子細胞構造学研究指導Ⅰ	1通	2				1						
分子細胞構造学研究指導Ⅱ	2通	2				1						
分子細胞構造学研究指導Ⅲ	3通	2				1						
分子細胞構造学研究指導Ⅳ	4通	2				1						

(1) ① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	循環器内科学概論	1通	2			1						
	循環器内科学特論A	2通	2				1	3	1			
	循環器内科学特論B	3通	2				2	4				
	循環器内科学実験・実習A	2通	2					1	5			
	循環器内科学実験・実習B	3通	2				1	3	2			
	循環器内科学領域演習	2・3通	2			1	5					
	循環器内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	7					
	循環器内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	7					
	循環器内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	7					
	循環器内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	7					
	腎臓内科学概論	1通	2			1						
	腎臓内科学特論A	2通	2				1	2	1			
	腎臓内科学特論B	3通	2				1	1	1			
	腎臓内科学実験・実習A	2通	2			1	1	2	1			
	腎臓内科学実験・実習B	3通	2			1	1	1	1			
	腎臓内科学領域演習	2・3通	2			1	2	3	2			
	腎臓内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	2					
	腎臓内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	2					
	腎臓内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	2					
	腎臓内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	2					
	血液内科学概論	1通	2			1						
	血液内科学特論A	2通	2			1	2	1				
	血液内科学特論B	3通	2			1	2	1				
	血液内科学実験・実習A	2通	2			1	2	1				
	血液内科学実験・実習B	3通	2			1	2	1				
	血液内科学領域演習	2・3通	2			1		2	2			
	血液内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	血液内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	血液内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	血液内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	消化器内科学概論	1通	2			1						
	消化器内科学特論A	2通	2			1	1	1	1			
	消化器内科学特論B	3通	2			1	1	3				
	消化器内科学実験・実習A	2通	2			1	1	1	1			
	消化器内科学実験・実習B	3通	2			1	1	1	3			
	消化器内科学領域演習	2・3通	2			2	3	2	1			
	消化器内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	消化器内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	消化器内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	消化器内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	内分泌糖尿病代謝内科学概論	1通	2			1						
	内分泌糖尿病代謝内科学特論A	2通	2			1	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学特論B	3通	2			1			2			
	内分泌糖尿病代謝内科学実験・実習A	2通	2			1	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学実験・実習B	3通	2			1	1		2			
	内分泌糖尿病代謝内科学領域演習	2・3通	2			1	1		2			
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1					
	呼吸器内科学概論	1通	2			0	1					
	呼吸器内科学特論A	2通	2			2	1	1				
	呼吸器内科学特論B	3通	2			2	3	1				
	呼吸器内科学実験・実習A	2通	2					5				
	呼吸器内科学実験・実習B	3通	2					1	3			
	呼吸器内科学領域演習	2・3通	2			2	2	1				
	呼吸器内科学研究指導Ⅰ	1通	2			0	1					
	呼吸器内科学研究指導Ⅱ	2通	2			0	1					
	呼吸器内科学研究指導Ⅲ	3通	2			0	1					
	呼吸器内科学研究指導Ⅳ	4通	2			0	1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	循環器内科学概論	1通	2			1						
	循環器内科学特論A	2通	2				1	2	1			
	循環器内科学特論B	3通	2				2	3				
	循環器内科学実験・実習A	2通	2					1	5			
	循環器内科学実験・実習B	3通	2				1	3	2			
	循環器内科学領域演習	2・3通	2			1	4	1				
	循環器内科学研究指導Ⅰ	1通	2			3	7	2				
	循環器内科学研究指導Ⅱ	2通	2			3	7	2				
	循環器内科学研究指導Ⅲ	3通	2			2	5	1				
	循環器内科学研究指導Ⅳ	4通	2			2	5	1				
	腎臓内科学概論	1通	2			1						
	腎臓内科学特論A	2通	2				1	2	1			
	腎臓内科学特論B	3通	2				1	1	1			
	腎臓内科学実験・実習A	2通	2			1	1	2	1			
	腎臓内科学実験・実習B	3通	2			1	1	1	1			
	腎臓内科学領域演習	2・3通	2			1	2	3	2			
	腎臓内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	2					
	腎臓内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	2					
	腎臓内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	2					
	腎臓内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	2					
	血液内科学概論	1通	2			1						
	血液内科学特論A	2通	2			1	2	1				
	血液内科学特論B	3通	2			1	2	1				
	血液内科学実験・実習A	2通	2			1	2	1				
	血液内科学実験・実習B	3通	2			1	2	1				
	血液内科学領域演習	2・3通	2			1		1	3			
	血液内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	血液内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	血液内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	血液内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	消化器内科学概論	1通	2			1						
	消化器内科学特論A	2通	2			1	1	1	1			
	消化器内科学特論B	3通	2			1	1	2				
	消化器内科学実験・実習A	2通	2			1	1	1	1			
	消化器内科学実験・実習B	3通	2			1	1	1	3			
	消化器内科学領域演習	2・3通	2			2	3	2	1			
	消化器内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	消化器内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	消化器内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	消化器内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	内分泌糖尿病代謝内科学概論	1通	2			1						
	内分泌糖尿病代謝内科学特論A	2通	2			1	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学特論B	3通	2			1			2			
	内分泌糖尿病代謝内科学実験・実習A	2通	2			1	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学実験・実習B	3通	2			1	1		2			
	内分泌糖尿病代謝内科学領域演習	2・3通	2			1	1		2			
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅰ	1通	2			2	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅱ	2通	2			2	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅲ	3通	2			2	1					
	内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅳ	4通	2			2	1					
	呼吸器内科学概論	1通	2			0	1					
	呼吸器内科学特論A	2通	2			2	1	1				
	呼吸器内科学特論B	3通	2				2	2	1			
	呼吸器内科学実験・実習A	2通	2					1	4			
	呼吸器内科学実験・実習B	3通	2					1	3			
	呼吸器内科学領域演習	2・3通	2			1	2	1				
	呼吸器内科学研究指導Ⅰ	1通	2			0	1					
	呼吸器内科学研究指導Ⅱ	2通	2			0	1					
	呼吸器内科学研究指導Ⅲ	3通	2			0	1					
	呼吸器内科学研究指導Ⅳ	4通	2			0	1					

(1) ① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	臨床放射線医学概論	1通	2			1						
	臨床放射線医学特論A	2通	2				1	1	5			
	臨床放射線医学特論B	3通	2					0	6			
	臨床放射線医学実験・実習A	2通	2			2		0	2			
	臨床放射線医学実験・実習B	3通	2			1	1	1	4			
	臨床放射線医学領域演習 2・3通	2	2						8			
	臨床放射線医学研究指導Ⅰ	1通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅱ	2通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅲ	3通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅳ	4通	2			1	3					
	皮膚粘膜病態学概論	1通	2			1						
	皮膚粘膜病態学特論A	2通	2			1			3			
	皮膚粘膜病態学特論B	3通	2			1	2		2			
	皮膚粘膜病態学実験・実習A	2通	2			1			3			
	皮膚粘膜病態学実験・実習B	3通	2			1	2		2			
	皮膚粘膜病態学領域演習 2・3通	2	2			2	2		4			
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学概論	1通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学特論A	2通	2			4	2					
	頭頸部・感覚器科学特論B	3通	2			5	1					
	頭頸部・感覚器科学実験・実習A	2通	2			3	2		1			
	頭頸部・感覚器科学実験・実習B	3通	2			5	1		2			
	頭頸部・感覚器科学領域演習 2・3通	2	2			2	2		2			
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	女性生殖発達病態学概論	1通	2			1						
	女性生殖発達病態学特論A	2通	2			2	1	2				
	女性生殖発達病態学特論B	3通	2			1	0	2				
	女性生殖発達病態学実験・実習A	2通	2			2	1	1	1			
	女性生殖発達病態学実験・実習B	3通	2			3	1	0	2			
	女性生殖発達病態学領域演習 2・3通	2	2			3	3		1			
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅰ	1通	2			3	3					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅱ	2通	2			3	3					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅲ	3通	2			3	3					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅳ	4通	2			3	3					
	男性生殖器・泌尿器科学概論	1通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学特論A	2通	2			1	3	1				
	男性生殖器・泌尿器科学特論B	3通	2			1	2		1			
	男性生殖器・泌尿器科学実験・実習A	2通	2			2	1	1	1			
	男性生殖器・泌尿器科学実験・実習B	3通	2			1	1	1	1			
	男性生殖器・泌尿器科学領域演習 2・3通	2	2			1	4	2	2			
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	解剖学・神経生物学概論	1通	2			1						
	解剖学・神経生物学特論A	2通	2			1	1	3	2			
	解剖学・神経生物学特論B	3通	2			1	1	3	2			
	解剖学・神経生物学実験・実習A	2通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学実験・実習B	3通	2			1	1	3	1			
	解剖学・神経生物学領域演習 2・3通	2	2			1	1	3				
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅳ	4通	2			1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	臨床放射線医学概論	1通	2			1						
	臨床放射線医学特論A	2通	2				1	1	4			
	臨床放射線医学特論B	3通	2					1	5			
	臨床放射線医学実験・実習A	2通	2			2		0	2			
	臨床放射線医学実験・実習B	3通	2			1	1	1	4			
	臨床放射線医学領域演習 2・3通	2	2						8			
	臨床放射線医学研究指導Ⅰ	1通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅱ	2通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅲ	3通	2			1	3					
	臨床放射線医学研究指導Ⅳ	4通	2			1	3					
	皮膚粘膜病態学概論	1通	2			1						
	皮膚粘膜病態学特論A	2通	2			1		1	2			
	皮膚粘膜病態学特論B	3通	2			1	2		2			
	皮膚粘膜病態学実験・実習A	2通	2			1		1	2			
	皮膚粘膜病態学実験・実習B	3通	2			1	2		2			
	皮膚粘膜病態学領域演習 2・3通	2	2			2	2		3			
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	皮膚粘膜病態学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学概論	1通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学特論A	2通	2			4	2					
	頭頸部・感覚器科学特論B	3通	2			5	1					
	頭頸部・感覚器科学実験・実習A	2通	2			3	2		1			
	頭頸部・感覚器科学実験・実習B	3通	2			5	1		2			
	頭頸部・感覚器科学領域演習 2・3通	2	2			2	2		2			
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	頭頸部・感覚器科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	女性生殖発達病態学概論	1通	2			1						
	女性生殖発達病態学特論A	2通	2			2	1	2				
	女性生殖発達病態学特論B	3通	2			1	0	2				
	女性生殖発達病態学実験・実習A	2通	2			2	1	1	1			
	女性生殖発達病態学実験・実習B	3通	2			3	1	0	2			
	女性生殖発達病態学領域演習 2・3通	2	2			3	3		1			
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅰ	1通	2			3	3					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅱ	2通	2			3	4					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅲ	3通	2			3	4					
	女性生殖発達病態学研究指導Ⅳ	4通	2			3	4					
	男性生殖器・泌尿器科学概論	1通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学特論A	2通	2			1	3	1				
	男性生殖器・泌尿器科学特論B	3通	2			1	2		1			
	男性生殖器・泌尿器科学実験・実習A	2通	2			2	2	0	1			
	男性生殖器・泌尿器科学実験・実習B	3通	2			1	1	1	1			
	男性生殖器・泌尿器科学領域演習 2・3通	2	2			1	4	1	2			
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	男性生殖器・泌尿器科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	解剖学・神経生物学概論	1通	2			1						
	解剖学・神経生物学特論A	2通	2			1	0	3	1			
	解剖学・神経生物学特論B	3通	2			1	0	3	1			
	解剖学・神経生物学実験・実習A	2通	2			1	0	3	0			
	解剖学・神経生物学実験・実習B	3通	2			1	0	3	0			
	解剖学・神経生物学領域演習 2・3通	2	2			1	0	2				
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	解剖学・神経生物学研究指導Ⅳ	4通	2			1						

(1) ① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修 修	選択 択	自由 由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
	感覚情報科学概論	1通	2			1						
	感覚情報科学特論A	2通	2			1	1		3			
	感覚情報科学特論B	3通	2			1	1		2			
	感覚情報科学実験・実習A	2通	2				1		3			
	感覚情報科学実験・実習B	3通	2			1	1		3			
	感覚情報科学領域演習	2・3通	2			1	1		4			
	感覚情報科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1					
	生体機能制御学概論	1通	2			1						
	生体機能制御学特論A	2通	2			1	1	1	1			
	生体機能制御学特論B	3通	2			1	1	1	1			
	生体機能制御学実験・実習A	2通	2			0	1	1	1			
	生体機能制御学実験・実習B	3通	2			1	1	1	1			
	生体機能制御学領域演習	2・3通	2			1	1	1	1			
	生体機能制御学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	生体機能制御学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	生体機能制御学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	生体機能制御学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	遺伝子制御学概論	1通	2			1						
	遺伝子制御学特論A	2通	2			1		1	3			
	遺伝子制御学特論B	3通	2			1						
	遺伝子制御学実験・実習A	2通	2			1		1	3			
	遺伝子制御学実験・実習B	3通	2					1	3			
	遺伝子制御学領域演習	2・3通	2			1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	神経内科学概論	1通	2			1						
	神経内科学特論A	2通	2				1	0	1			
	神経内科学特論B	3通	2					1	1			
	神経内科学実験・実習A	2通	2					1	1			
	神経内科学実験・実習B	3通	2				0	0	2			
	神経内科学領域演習	2・3通	2			2		1				
	神経内科学研究指導Ⅰ	1通	2			2	2					
	神経内科学研究指導Ⅱ	2通	2			2	2					
	神経内科学研究指導Ⅲ	3通	2			2	2					
	神経内科学研究指導Ⅳ	4通	2			2	2					
	消化器外科学概論	1通	2			1						
	消化器外科学特論A	2通	2				3					
	消化器外科学特論B	3通	2				4					
	消化器外科学実験・実習A	2通	2				3					
	消化器外科学実験・実習B	3通	2				4					
	消化器外科学領域演習	2・3通	2				3					
	消化器外科学研究指導Ⅰ	1通	2				9					
	消化器外科学研究指導Ⅱ	2通	2				9					
	消化器外科学研究指導Ⅲ	3通	2				9					
	消化器外科学研究指導Ⅳ	4通	2				9					
	乳腺外科学概論	1通	2			1						
	乳腺外科学特論A	2通	2			2	2	2				
	乳腺外科学特論B	3通	2			2	2	2				
	乳腺外科学実験・実習A	2通	2			2	2	2				
	乳腺外科学実験・実習B	3通	2			2	2	2				
	乳腺外科学領域演習	2・3通	2			2	2	2				
	乳腺外科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	乳腺外科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	乳腺外科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	乳腺外科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修 修	選択 択	自由 由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		
	感覚情報科学概論	1通	2			1						
	感覚情報科学特論A	2通	2			1	1		2			
	感覚情報科学特論B	3通	2			1	1		1			
	感覚情報科学実験・実習A	2通	2				1		3			
	感覚情報科学実験・実習B	3通	2			1	1		2			
	感覚情報科学領域演習	2・3通	2			1	1		3			
	感覚情報科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1					
	感覚情報科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1					
	生体機能制御学概論	1通	2			1						
	生体機能制御学特論A	2通	2			1	1	1	1			
	生体機能制御学特論B	3通	2			1	1	1	1			
	生体機能制御学実験・実習A	2通	2			0	1	1	1			
	生体機能制御学実験・実習B	3通	2			1	1	1	1			
	生体機能制御学領域演習	2・3通	2			1	1	1	1			
	生体機能制御学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	生体機能制御学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	生体機能制御学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	生体機能制御学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	遺伝子制御学概論	1通	2			1						
	遺伝子制御学特論A	2通	2			1		1	3			
	遺伝子制御学特論B	3通	2			1						
	遺伝子制御学実験・実習A	2通	2			1		1	3			
	遺伝子制御学実験・実習B	3通	2					1	3			
	遺伝子制御学領域演習	2・3通	2			1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	遺伝子制御学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	神経内科学概論	1通	2			1						
	神経内科学特論A	2通	2				1	1	0			
	神経内科学特論B	3通	2				1	0	1			
	神経内科学実験・実習A	2通	2					0	1			
	神経内科学実験・実習B	3通	2				0	0	2			
	神経内科学領域演習	2・3通	2			2	1	0				
	神経内科学研究指導Ⅰ	1通	2			2	2					
	神経内科学研究指導Ⅱ	2通	2			2	2					
	神経内科学研究指導Ⅲ	3通	2			2	2					
	神経内科学研究指導Ⅳ	4通	2			2	2					
	消化器外科学概論	1通	2			1						
	消化器外科学特論A	2通	2				3					
	消化器外科学特論B	3通	2			1	3					
	消化器外科学実験・実習A	2通	2				3					
	消化器外科学実験・実習B	3通	2			1	3					
	消化器外科学領域演習	2・3通	2				3					
	消化器外科学研究指導Ⅰ	1通	2				8					
	消化器外科学研究指導Ⅱ	2通	2				8					
	消化器外科学研究指導Ⅲ	3通	2				8					
	消化器外科学研究指導Ⅳ	4通	2				8					
	乳腺外科学概論	1通	2			1						
	乳腺外科学特論A	2通	2			2	1	2				
	乳腺外科学特論B	3通	2			2	1	1	1			
	乳腺外科学実験・実習A	2通	2			2	1	2	1			
	乳腺外科学実験・実習B	3通	2			2	1	2	1			
	乳腺外科学領域演習	2・3通	2			2	1	1	1			
	乳腺外科学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	乳腺外科学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	乳腺外科学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	乳腺外科学研究指導Ⅳ	4通	2			1						

(1) -① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	教員	准教授	講師	助教	助手		
	内分泌外科学概論	1通	2		1						
	内分泌外科学特論A	2通	2		1	1	2				
	内分泌外科学特論B	3通	2		1	1	2				
	内分泌外科学実験・実習A	2通	2		1	1	1	2			
	内分泌外科学実験・実習B	3通	2		1	1	2				
	内分泌外科学領域演習	2・3通	2		1	1	1	1			
	内分泌外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	呼吸器外科学概論	1通	2		1						
	呼吸器外科学特論A	2通	2		1	3					
	呼吸器外科学特論B	3通	2		1	0	1				
	呼吸器外科学実験・実習A	2通	2		1	3					
	呼吸器外科学実験・実習B	3通	2		1	1	1				
	呼吸器外科学領域演習	2・3通	2		1	2	2				
	呼吸器外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	心臓血管外科学概論	1通	2		1						
	心臓血管外科学特論A	2通	2		1	2	2				
	心臓血管外科学特論B	3通	2		1	1	1				
	心臓血管外科学実験・実習A	2通	2		1	1	2				
	心臓血管外科学実験・実習B	3通	2		1	1	1				
	心臓血管外科学領域演習	2・3通	2		1	3	2	0			
	心臓血管外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	脳神経外科学概論	1通	2		1						
	脳神経外科学特論A	2通	2		1	5	4	5			
	脳神経外科学特論B	3通	2		1	5	4	5			
	脳神経外科学実験・実習A	2通	2		1	5	4	5			
	脳神経外科学実験・実習B	3通	2		1	5	4	5			
	脳神経外科学領域演習	2・3通	2		1	5					
	脳神経外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1	5					
	脳神経外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1	5					
	脳神経外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1	5					
	脳神経外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1	5					
	整形外科概論	1通	2		1						
	整形外科特論A	2通	2		1	3					
	整形外科特論B	3通	2		1	4					
	整形外科実験・実習A	2通	2		1	3					
	整形外科実験・実習B	3通	2		1	4					
	整形外科領域演習	2・3通	2		1	3					
	整形外科研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	分子遺伝医学概論	1通	2		1						
	分子遺伝医学特論A	2通	2		1	2		2			
	分子遺伝医学特論B	3通	2		1	3	0	2			
	分子遺伝医学実験・実習A	2通	2		1	2		2			
	分子遺伝医学実験・実習B	3通	2		1	1					
	分子遺伝医学領域演習	2・3通	2		1	1					
	分子遺伝医学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅳ	4通	2		1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	教員	准教授	講師	助教	助手		
	内分泌外科学概論	1通	2		1						
	内分泌外科学特論A	2通	2		1	1	1	2			
	内分泌外科学特論B	3通	2		1	1	1	2			
	内分泌外科学実験・実習A	2通	2		1	1	1	2			
	内分泌外科学実験・実習B	3通	2		1	1	1	2			
	内分泌外科学領域演習	2・3通	2		1	1	1	1			
	内分泌外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	内分泌外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	呼吸器外科学概論	1通	2		1						
	呼吸器外科学特論A	2通	2		1	1	2				
	呼吸器外科学特論B	3通	2		1	0	1				
	呼吸器外科学実験・実習A	2通	2		1	2	1				
	呼吸器外科学実験・実習B	3通	2		1	1	0	1			
	呼吸器外科学領域演習	2・3通	2		1	1	2	2			
	呼吸器外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	呼吸器外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	心臓血管外科学概論	1通	2		1						
	心臓血管外科学特論A	2通	2		1	3	1				
	心臓血管外科学特論B	3通	2		1	1	1				
	心臓血管外科学実験・実習A	2通	2		1	2	1				
	心臓血管外科学実験・実習B	3通	2		1	1	1				
	心臓血管外科学領域演習	2・3通	2		1	4	1	0			
	心臓血管外科学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	心臓血管外科学研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	脳神経外科学概論	1通	2		1						
	脳神経外科学特論A	2通	2		2	4	4	5			
	脳神経外科学特論B	3通	2		2	4	4	5			
	脳神経外科学実験・実習A	2通	2		2	4	4	5			
	脳神経外科学実験・実習B	3通	2		2	4	4	5			
	脳神経外科学領域演習	2・3通	2		2	4					
	脳神経外科学研究指導Ⅰ	1通	2		2	4					
	脳神経外科学研究指導Ⅱ	2通	2		2	4					
	脳神経外科学研究指導Ⅲ	3通	2		2	4					
	脳神経外科学研究指導Ⅳ	4通	2		2	4					
	整形外科概論	1通	2		1						
	整形外科特論A	2通	2		1	3	0				
	整形外科特論B	3通	2		1	4	0				
	整形外科実験・実習A	2通	2		1	3	0				
	整形外科実験・実習B	3通	2		1	4	0				
	整形外科領域演習	2・3通	2		1	3	0				
	整形外科研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	整形外科研究指導Ⅳ	4通	2		1						
	分子遺伝医学概論	1通	2		1						
	分子遺伝医学特論A	2通	2		1	2	1	2			
	分子遺伝医学特論B	3通	2		1	3	1	2			
	分子遺伝医学実験・実習A	2通	2		1	2	1	2			
	分子遺伝医学実験・実習B	3通	2		1	1					
	分子遺伝医学領域演習	2・3通	2		1	1					
	分子遺伝医学研究指導Ⅰ	1通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅱ	2通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅲ	3通	2		1						
	分子遺伝医学研究指導Ⅳ	4通	2		1						

(1) ① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	眼科学概論	1通	2			1						
	眼科学特論A	2通	2				2	2	1			
	眼科学特論B	3通	2				3	2				
	眼科学実験・実習A	2通	2				2	2	1			
	眼科学実験・実習B	3通	2				3	2	1			
	眼科学領域演習	2・3通	2				4					
	眼科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	4					
	眼科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	4					
	眼科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	4					
	眼科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	4					
	救急医学概論	1通	2			1						
	救急医学特論A	2通	2			1	1	3	1			
	救急医学特論B	3通	2			1	1	3	1			
	救急医学実験・実習A	2通	2			1	1	3	1			
	救急医学実験・実習B	3通	2			1	1	3	1			
	救急医学領域演習	2・3通	2			1	1	3	2			
	救急医学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	救急医学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	救急医学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	救急医学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	疼痛制御麻酔科学概論	1通	2			1						
	疼痛制御麻酔科学特論A	2通	2					4				
	疼痛制御麻酔科学特論B	3通	2			1	0	2	1			
	疼痛制御麻酔科学実験・実習A	2通	2					3	1			
	疼痛制御麻酔科学実験・実習B	3通	2			1		1	2			
	疼痛制御麻酔科学領域演習	2・3通	2			1	0	4				
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅰ	1通	2			2	0	1				
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅱ	2通	2			2	0	1				
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅲ	3通	2			2	0	1				
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅳ	4通	2			2	0	1				
	形成再生再生医学概論	1通	2			1						
	形成再生再生医学特論A	2通	2			1		3	1			
	形成再生再生医学特論B	3通	2			1		4	0			
	形成再生再生医学実験・実習A	2通	2			1		3	1			
	形成再生再生医学実験・実習B	3通	2			1		4	0			
	形成再生再生医学領域演習	2・3通	2			2	1	3	0			
	形成再生再生医学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	形成再生再生医学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	形成再生再生医学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	形成再生再生医学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	統御機構診断病理学概論	1通	2			1						
	統御機構診断病理学特論A	2通	2			2	1	1				
	統御機構診断病理学特論B	3通	2			1	2	2				
	統御機構診断病理学実験・実習A	2通	2			1	1	1	1			
	統御機構診断病理学実験・実習B	3通	2			3	2	2				
	統御機構診断病理学領域演習	2・3通	2			2	1	2				
	統御機構診断病理学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	統御機構診断病理学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	統御機構診断病理学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	統御機構診断病理学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	代謝・栄養学概論	1通	2				1					
	代謝・栄養学特論A	2通	2						3			
	代謝・栄養学特論B	3通	2			2	1	2				
	代謝・栄養学実験・実習A	2通	2					3				
	代謝・栄養学実験・実習B	3通	2			2	1	2				
	代謝・栄養学領域演習	2・3通	2			1	1	4				
	代謝・栄養学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	代謝・栄養学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	代謝・栄養学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	代謝・栄養学研究指導Ⅳ	4通	2			1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	眼科学概論	1通	2			1						
	眼科学特論A	2通	2				2	2	0			
	眼科学特論B	3通	2				3	2				
	眼科学実験・実習A	2通	2				2	2	0			
	眼科学実験・実習B	3通	2				3	2	0			
	眼科学領域演習	2・3通	2				4					
	眼科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	4					
	眼科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	4					
	眼科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	4					
	眼科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	4					
	救急医学概論	1通	2			1						
	救急医学特論A	2通	2			1	1	3	1			
	救急医学特論B	3通	2			1	1	3	1			
	救急医学実験・実習A	2通	2			1	1	3	1			
	救急医学実験・実習B	3通	2			1	1	3	1			
	救急医学領域演習	2・3通	2			1	1	3	2			
	救急医学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	救急医学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	救急医学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	救急医学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	疼痛制御麻酔科学概論	1通	2			1						
	疼痛制御麻酔科学特論A	2通	2					4				
	疼痛制御麻酔科学特論B	3通	2			1	0	2	1			
	疼痛制御麻酔科学実験・実習A	2通	2					3	1			
	疼痛制御麻酔科学実験・実習B	3通	2			1		1	2			
	疼痛制御麻酔科学領域演習	2・3通	2			1	0	4				
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	0	1				
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	0	1				
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	0	1				
	疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	0	1				
	形成再生再生医学概論	1通	2			1						
	形成再生再生医学特論A	2通	2			1	3	1	0			
	形成再生再生医学特論B	3通	2			1	3	1	0			
	形成再生再生医学実験・実習A	2通	2			1	3	1	0			
	形成再生再生医学実験・実習B	3通	2			1	3	1	0			
	形成再生再生医学領域演習	2・3通	2			1	3	1	0			
	形成再生再生医学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	形成再生再生医学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	形成再生再生医学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	形成再生再生医学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	統御機構診断病理学概論	1通	2			1						
	統御機構診断病理学特論A	2通	2			2	1	1				
	統御機構診断病理学特論B	3通	2			2	2	2				
	統御機構診断病理学実験・実習A	2通	2			1	1	1	1			
	統御機構診断病理学実験・実習B	3通	2			3	2	2	1			
	統御機構診断病理学領域演習	2・3通	2			2	1	2				
	統御機構診断病理学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	統御機構診断病理学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	統御機構診断病理学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	統御機構診断病理学研究指導Ⅳ	4通	2			1						
	代謝・栄養学概論	1通	2				1					
	代謝・栄養学特論A	2通	2						3			
	代謝・栄養学特論B	3通	2			2	1	2				
	代謝・栄養学実験・実習A	2通	2					3				
	代謝・栄養学実験・実習B	3通	2			2	1	2				
	代謝・栄養学領域演習	2・3通	2			1	1	4				
	代謝・栄養学研究指導Ⅰ	1通	2			1						
	代謝・栄養学研究指導Ⅱ	2通	2			1						
	代謝・栄養学研究指導Ⅲ	3通	2			1						
	代謝・栄養学研究指導Ⅳ	4通	2			1						

(1) ① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	薬理学概論	1通	2			1						
	薬理学特論A	2通	2				2					
	薬理学特論B	3通	2			1		3				
	薬理学実験・実習A	2通	2				2	1	1			
	薬理学実験・実習B	3通	2			1		3				
	薬理学領域演習	2・3通	2			1	2	3				
	薬理学研究指導Ⅰ	1通	2			1	2					
	薬理学研究指導Ⅱ	2通	2			1	2					
	薬理学研究指導Ⅲ	3通	2			1	2					
	薬理学研究指導Ⅳ	4通	2			1	2					
	微生物学・免疫学概論	1通	2				1	1				
	微生物学・免疫学特論A	2通	2				1	1				
	微生物学・免疫学特論B	3通	2				1	1				
	微生物学・免疫学実験・実習A	2通	2				1	0	2			
	微生物学・免疫学実験・実習B	3通	2				1	1	2			
	微生物学・免疫学領域演習	2・3通	2				1	1	3			
	微生物学・免疫学研究指導Ⅰ	1通	2				1	1				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅱ	2通	2				1	1				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅲ	3通	2				1	1				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅳ	4通	2				1	1				
	衛生学公衆衛生学概論	1通	2			1						
	衛生学公衆衛生学特論A	2通	2			1	1	1	1			
	衛生学公衆衛生学特論B	3通	2				0	2	2			
	衛生学公衆衛生学実験・実習A	2通	2			1	1	1	1			
	衛生学公衆衛生学実験・実習B	3通	2				0	2	3			
	衛生学公衆衛生学領域演習	2・3通	2			1	1	2				
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1					
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1					
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1					
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1					
	法医学概論	1通	2					1				
	法医学特論A	2通	2					3				
	法医学特論B	3通	2					1				
	法医学実験・実習A	2通	2					3				
	法医学実験・実習B	3通	2					1				
	法医学領域演習	2・3通	2					3				
	法医学研究指導Ⅰ	1通	2					2				
	法医学研究指導Ⅱ	2通	2					2				
	法医学研究指導Ⅲ	3通	2					2				
	法医学研究指導Ⅳ	4通	2					2				
	医療管理学概論	1通	2			1						
	医療管理学特論A	2通	2			1						
	医療管理学特論B	3通	2			1						
	医療管理学実験・実習A	2通	2			1						
	医療管理学実験・実習B	3通	2			1						
	医療管理学領域演習	2・3通	2			2						
	分子生物学概論	1通	2			1						
	分子生物学特論A	2通	2			1	1					
	分子生物学特論B	3通	2			1	1					
	分子生物学実験・実習A	2通	2			1	1					
	分子生物学実験・実習B	3通	2			1	1					
	分子生物学領域演習	2・3通	2			1	1					
	精神・行動医学概論	1通	2			1						
	精神・行動医学特論A	2通	2				5	1				
	精神・行動医学特論B	3通	2				5	2				
	精神・行動医学実験・実習A	2通	2				5	1				
	精神・行動医学実験・実習B	3通	2				5	1				
	精神・行動医学領域演習	2・3通	2					1	5			
	精神・行動医学研究指導Ⅰ	1通	2			1	4					
	精神・行動医学研究指導Ⅱ	2通	2			1	4					
	精神・行動医学研究指導Ⅲ	3通	2			1	4					
	精神・行動医学研究指導Ⅳ	4通	2			1	4					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	薬理学概論	1通	2			1						
	薬理学特論A	2通	2					2				
	薬理学特論B	3通	2			1		3				
	薬理学実験・実習A	2通	2				2	1	1			
	薬理学実験・実習B	3通	2			1		3				
	薬理学領域演習	2・3通	2			1	2	3				
	薬理学研究指導Ⅰ	1通	2			1	2					
	薬理学研究指導Ⅱ	2通	2			1	2					
	薬理学研究指導Ⅲ	3通	2			1	2					
	薬理学研究指導Ⅳ	4通	2			1	2					
	微生物学・免疫学概論	1通	2				1	1				
	微生物学・免疫学特論A	2通	2				1	1				
	微生物学・免疫学特論B	3通	2				1	1				
	微生物学・免疫学実験・実習A	2通	2				1	0	2			
	微生物学・免疫学実験・実習B	3通	2				1	1	2			
	微生物学・免疫学領域演習	2・3通	2				1	2	2			
	微生物学・免疫学研究指導Ⅰ	1通	2				1	1				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅱ	2通	2				1	1				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅲ	3通	2				1	1				
	微生物学・免疫学研究指導Ⅳ	4通	2				1	1				
	衛生学公衆衛生学概論	1通	2			1						
	衛生学公衆衛生学特論A	2通	2			1	1	1	1			
	衛生学公衆衛生学特論B	3通	2				0	2	2			
	衛生学公衆衛生学実験・実習A	2通	2			1	1	1	1			
	衛生学公衆衛生学実験・実習B	3通	2				0	2	3			
	衛生学公衆衛生学領域演習	2・3通	2			1	1	2				
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1					
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1					
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1					
	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1					
	法医学概論	1通	2						1			
	法医学特論A	2通	2						3			
	法医学特論B	3通	2						2			
	法医学実験・実習A	2通	2						3			
	法医学実験・実習B	3通	2						2			
	法医学領域演習	2・3通	2						3			
	法医学研究指導Ⅰ	1通	2						3			
	法医学研究指導Ⅱ	2通	2						3			
	法医学研究指導Ⅲ	3通	2						3			
	法医学研究指導Ⅳ	4通	2						3			
	医療管理学概論	1通	2			1						
	医療管理学特論A	2通	2			1						
	医療管理学特論B	3通	2			1						
	医療管理学実験・実習A	2通	2			1						
	医療管理学実験・実習B	3通	2			1						
	医療管理学領域演習	2・3通	2			1						
	分子生物学概論	1通	2			1						
	分子生物学特論A	2通	2			1	1					
	分子生物学特論B	3通	2			1	1					
	分子生物学実験・実習A	2通	2			1	1					
	分子生物学実験・実習B	3通	2			1	1					
	分子生物学領域演習	2・3通	2			1	1					
	精神・行動医学概論	1通	2			1						
	精神・行動医学特論A	2通	2				5	1				
	精神・行動医学特論B	3通	2				5	1				
	精神・行動医学実験・実習A	2通	2				5	0				
	精神・行動医学実験・実習B	3通	2				5	0				
	精神・行動医学領域演習	2・3通	2					1	4			
	精神・行動医学研究指導Ⅰ	1通	2			1	4					
	精神・行動医学研究指導Ⅱ	2通	2			1	4					
	精神・行動医学研究指導Ⅲ	3通	2			1	4					
	精神・行動医学研究指導Ⅳ	4通	2			1	4					

(1) ① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	アレルギー-膠原病内科学概論	1通	2			1							
	アレルギー-膠原病内科学特論A	2通	2			1	1		1				
	アレルギー-膠原病内科学特論B	3通	2			1	1		1				
	アレルギー-膠原病内科学実験・実習A	2通	2			1	1		1				
	アレルギー-膠原病内科学実験・実習B	3通	2			1	1		1				
	アレルギー-膠原病内科学領域演習 2・3通	2・3通	2			1	1						
	アレルギー-膠原病内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1						
	アレルギー-膠原病内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1						
	アレルギー-膠原病内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1						
	アレルギー-膠原病内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1						
	小児・思春期医学概論	1通	2			1							
	小児・思春期医学特論A	2通	2			1	7	3	4				
	小児・思春期医学特論B	3通	2					1	14				
	小児・思春期医学実験・実習A	2通	2			1	7	3	4				
	小児・思春期医学実験・実習B	3通	2			1	1	1	13				
	小児・思春期医学領域演習 2・3通	2・3通	2			2	8	3	2				
	小児・思春期医学研究指導Ⅰ	1通	2			2	6						
	小児・思春期医学研究指導Ⅱ	2通	2			2	6						
	小児・思春期医学研究指導Ⅲ	3通	2			2	6						
	小児・思春期医学研究指導Ⅳ	4通	2			2	6						
	総合医療・健康科学概論	1通	2			1							
	総合医療・健康科学特論A	2通	2			2		1	3				
	総合医療・健康科学特論B	3通	2			2		1	3				
	総合医療・健康科学実験・実習A	2通	2			2		1	3				
	総合医療・健康科学実験・実習B	3通	2			2		1	3				
	総合医療・健康科学領域演習 2・3通	2・3通	2			1		1	3				
	総合医療・健康科学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
	総合医療・健康科学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
	総合医療・健康科学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
	総合医療・健康科学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
	リハビリテーション学概論	1通	2			1							
	リハビリテーション学特論A	2通	2			1		1	0				
	リハビリテーション学特論B	3通	2			1		1	0				
	リハビリテーション学実験・実習A	2通	2			1		1	0				
	リハビリテーション学実験・実習B	3通	2			1		1	0				
	リハビリテーション学領域演習 2・3通	2・3通	2			1		1	0				
	リハビリテーション学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
	リハビリテーション学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
	リハビリテーション学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
	リハビリテーション学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
	がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン	がんの基盤的知識	1・2通	2			1						
		総論：臨床腫瘍学	1・2通	1			1						
各論：臨床腫瘍学		1・2通	1			1							
臨床研究と統計学		1・2通	1			1							
がんと倫理		1・2通	1			1							
精神腫瘍学・社会腫瘍学		1・2通	1			1							
緩和医療とチーム医療		1・2通	1			1							
臨床腫瘍学（放射線治療）講義及び実習		1・2通	4			1							
臨床腫瘍学（外科系）講義及び実習		1・2通	4			7	1						
臨床腫瘍学（内科系）講義及び実習		1・2通	4			4	1						
緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習		1・2通	4			1							
基礎腫瘍学・がん発生学講義及び実習		1・2通	4			3	1						
臨床腫瘍学（薬学系）講義及び実習		1・2通	4			1							
臨床腫瘍学（消化器内科）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（消化器外科）講義及び実習		1・2通	5					1					
臨床腫瘍学（呼吸器内科）講義及び実習		1・2通	5			0	1						
臨床腫瘍学（呼吸器外科）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（造血系）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（婦人科）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（泌尿器）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（小児）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（脳・神経）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（運動器）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（乳腺・内分泌）講義及び実習		1・2通	5			2							
臨床腫瘍学（眼耳鼻）講義及び実習		1・2通	5			2							
臨床腫瘍学（皮膚科）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（病理診断）講義及び実習		1・2通	5			1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	アレルギー-膠原病内科学概論	1通	2			1							
	アレルギー-膠原病内科学特論A	2通	2			1	2		0				
	アレルギー-膠原病内科学特論B	3通	2			1	2		1				
	アレルギー-膠原病内科学実験・実習A	2通	2			1	2		1				
	アレルギー-膠原病内科学実験・実習B	3通	2			1	2		1				
	アレルギー-膠原病内科学領域演習 2・3通	2・3通	2			1	2						
	アレルギー-膠原病内科学研究指導Ⅰ	1通	2			1	1						
	アレルギー-膠原病内科学研究指導Ⅱ	2通	2			1	1						
	アレルギー-膠原病内科学研究指導Ⅲ	3通	2			1	1						
	アレルギー-膠原病内科学研究指導Ⅳ	4通	2			1	1						
	小児・思春期医学概論	1通	2			1							
	小児・思春期医学特論A	2通	2			1	7	3	4				
	小児・思春期医学特論B	3通	2					2	12				
	小児・思春期医学実験・実習A	2通	2			1	7	3	4				
	小児・思春期医学実験・実習B	3通	2			1	1	1	10				
	小児・思春期医学領域演習 2・3通	2・3通	2			2	8	4	1				
	小児・思春期医学研究指導Ⅰ	1通	2			2	6						
	小児・思春期医学研究指導Ⅱ	2通	2			2	6						
	小児・思春期医学研究指導Ⅲ	3通	2			2	6						
	小児・思春期医学研究指導Ⅳ	4通	2			2	6						
	総合医療・健康科学概論	1通	2			1							
	総合医療・健康科学特論A	2通	2			2		1	3				
	総合医療・健康科学特論B	3通	2			2		1	3				
	総合医療・健康科学実験・実習A	2通	2			2		1	3				
	総合医療・健康科学実験・実習B	3通	2			2		1	3				
	総合医療・健康科学領域演習 2・3通	2・3通	2			1		1	3				
	総合医療・健康科学研究指導Ⅰ	1通	2			1							
	総合医療・健康科学研究指導Ⅱ	2通	2			1							
	総合医療・健康科学研究指導Ⅲ	3通	2			1							
	総合医療・健康科学研究指導Ⅳ	4通	2			1							
	リハビリテーション学概論	1通	2			0							
	リハビリテーション学特論A	2通	2			0		1	0				
	リハビリテーション学特論B	3通	2			0		1	0				
	リハビリテーション学実験・実習A	2通	2			0		1	0				
	リハビリテーション学実験・実習B	3通	2			0		1	0				
	リハビリテーション学領域演習 2・3通	2・3通	2			0		1	0				
	リハビリテーション学研究指導Ⅰ	1通	2			0							
	リハビリテーション学研究指導Ⅱ	2通	2			0							
	リハビリテーション学研究指導Ⅲ	3通	2			0							
	リハビリテーション学研究指導Ⅳ	4通	2			0							
	がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン	がんの基盤的知識	1・2通	2			1						
		総論：臨床腫瘍学	1・2通	1			1						
各論：臨床腫瘍学		1・2通	1			1							
臨床研究と統計学		1・2通	1			1							
がんと倫理		1・2通	1			1							
精神腫瘍学・社会腫瘍学		1・2通	1			1							
緩和医療とチーム医療		1・2通	1			1							
臨床腫瘍学（放射線治療）講義及び実習		1・2通	4			1							
臨床腫瘍学（外科系）講義及び実習		1・2通	4			7	1						
臨床腫瘍学（内科系）講義及び実習		1・2通	4			4	1						
緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習		1・2通	4			1							
基礎腫瘍学・がん発生学講義及び実習		1・2通	4			3	1						
臨床腫瘍学（薬学系）講義及び実習		1・2通	4			1							
臨床腫瘍学（消化器内科）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（消化器外科）講義及び実習		1・2通	5					1					
臨床腫瘍学（呼吸器内科）講義及び実習		1・2通	5			0	1						
臨床腫瘍学（呼吸器外科）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（造血系）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（婦人科）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（泌尿器）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（小児）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（脳・神経）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（運動器）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（乳腺・内分泌）講義及び実習		1・2通	5			2							
臨床腫瘍学（眼耳鼻）講義及び実習		1・2通	5			2							
臨床腫瘍学（皮膚科）講義及び実習		1・2通	5			1							
臨床腫瘍学（病理診断）講義及び実習		1・2通	5			1							

(1) ① 授業科目表

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	基礎看護学（校制前）講義及び実習	1・2通		5		1						
	臨床基礎看護学－精神看護学実践及び実習	1・2通		5		1						
	臨床看護学（皮膚）講義及び実習	1・2通		5		1						
	臨床看護学（看護実践）講義及び実習	1・2通		5		1						
	看護実践学（看護実践研究）講義及び実習	1・2通		5		2						
必須科目	医学研究概論	1通	2			13	4	0	1			
	実験研究手法基礎演習	1通	1			1						
	大学院特別講義	2・3通	1			1						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	基礎看護学（校制前）講義及び実習	1・2通		5		1						
	臨床基礎看護学－精神看護学実践及び実習	1・2通		5		1						
	臨床看護学（皮膚）講義及び実習	1・2通		5		1						
	臨床看護学（看護実践）講義及び実習	1・2通		5		1						
	看護実践学（看護実践研究）講義及び実習	1・2通		5		2						
必須科目	医学研究概論	1通	2			13	4	0	1			
	実験研究手法基礎演習	1通	1			1						
	大学院特別講義	2・3通	1			1						

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。
 （2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

<p>・教員（教授）の入职により科目追加及び専任教員等の配置に「教授1」を追加。</p> <p>科目追加：「分子細胞構造学概論」「分子細胞構造学研究指導Ⅰ」「分子細胞構造学研究指導Ⅱ」「分子細胞構造学研究指導Ⅲ」「分子細胞構造学研究指導Ⅳ」</p> <p>「教授1」の追加：「分子細胞構造学概論」「分子細胞構造学特論A」「分子細胞構造学特論B」「分子細胞構造学実験・実習A」「分子細胞構造学実験・実習B」「分子細胞構造学領域演習」「分子細胞構造学研究指導Ⅰ」「分子細胞構造学研究指導Ⅱ」「分子細胞構造学研究指導Ⅲ」「分子細胞構造学研究指導Ⅳ」</p> <p>・教員の昇格により、「循環器内科学特論A」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更し、「講師2」から「講師3」に変更。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「腎臓内科学特論A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「腎臓内科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「腎臓内科学領域演習」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に追加。</p> <p>・教員の昇格により、「消化器内科学特論A」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更し、「講師0」から「講師1」に変更。</p> <p>・教員の昇格により、「消化器内科学特論B」の専任教員等の配置を「助教4」から「助教3」に変更し、「講師0」から「講師1」に変更。</p> <p>・教員の昇格により、「消化器内科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更し、「講師0」から「講師1」に変更。</p> <p>・教員の退職に伴う担当変更により、「消化器内科学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授3」に変更し、「講師1」から「講師2」に変更。</p> <p>・担当教員の学長就任に伴う担当変更により、「呼吸器内科学概論」の「教授1」から「教授0」に変更し、「准教授0」から「准教授1」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「呼吸器内科学特論A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更し、「准教授2」から「准教授1」に変更。</p> <p>・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「呼吸器内科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教6」から「助教5」に変更。</p> <p>・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「呼吸器内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教4」から「助教3」に変更。</p> <p>・担当教員の学長就任に伴う担当変更により、「呼吸器内科学研究指導Ⅰ」「呼吸器内科学研究指導Ⅱ」「呼吸器内科学研究指導Ⅲ」「呼吸器内科学研究指導Ⅳ」の「教授1」から「教授0」に変更し、「准教授0」から「准教授1」に変更。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「臨床放射線医学特論A」の専任教員等の配置を「助教4」から「助教5」に追加。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「臨床放射線医学特論B」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更し、「助教5」から「助教6」に変更。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「臨床放射線医学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「臨床放射線医学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教3」から「助教4」に追加。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「臨床放射線医学領域演習」の専任教員等の配置を「助教6」から「助教8」に追加。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「皮膚粘膜病態学特論B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更し、「准教授3」から「准教授2」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「皮膚粘膜病態学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更し、「准教授3」から「准教授2」に変更。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「皮膚粘膜病態学領域演習」の専任教員等の配置を「助教5」から「助教4」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「頭頸部・感覚器科学特論B」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更し、「准教授2」から「准教授1」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「頭頸部・感覚器科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更し、「准教授2」から「准教授1」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「頭頸部・感覚器科学領域演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更し、「准教授3」から「准教授2」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「女性生殖発達病態学特論B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更し、「講師1」から「講師0」に変更。</p> <p>・教員の退職に伴う担当変更により、「女性生殖発達病態学実験・実習A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更し、「助教2」から「助教1」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「女性生殖発達病態学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師1」から「講師0」に変更。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「解剖学・神経生物学特論A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。</p> <p>・教育内容の充実を図るため、「解剖学・神経生物学特論B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。</p> <p>・内容の充実を図るため担当科目を調整変更及び教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「生体機能制御学特論A」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「生体機能制御学特論B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。</p> <p>・内容の充実を図るため担当科目を調整変更及び教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「生体機能制御学実験・実習A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「生体機能制御学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「生体機能制御学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。</p> <p>・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「神経内科学特論A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師1」から「講師0」に変更。</p> <p>・教員の退職に伴う担当変更及び教育内容の充実を図るため、「神経内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、「講師1」から「講師0」に変更。</p>

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・教育内容の充実を図るため、「内分泌外科学特論A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため、「内分泌外科学特論B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため、「内分泌外科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため、「内分泌外科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため、「呼吸器外科学特論B」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「呼吸器外科学領域演習」の専任教員等の配置を「講師4」から「講師2」に変更し、「助教3」から「助教2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「心血管外科学領域演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「脳神経外科学特論A」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師4」に変更し、「助教6」から「助教5」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「脳神経外科学特論B」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師4」に変更し、「助教6」から「助教5」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「脳神経外科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師4」に変更し、「助教6」から「助教5」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「脳神経外科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師4」に変更し、「助教6」から「助教5」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「分子遺伝医学特論B」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更し、「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「眼科学特論A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に変更し、「講師4」から「講師2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「眼科学特論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」に変更し、「講師4」から「講師2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「眼科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に変更し、「准教授4」から「准教授2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「眼科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」に変更し、「講師4」から「講師2」に変更。
- ・教員の退職により、「疼痛制御麻酔科学特論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため、「疼痛制御麻酔科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の退職に伴う担当変更により、「疼痛制御麻酔科学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、「講師3」から「講師4」に変更。
- ・教員の退職に伴う担当変更により、「疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の退職に伴う担当変更により、「疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の退職に伴う担当変更により、「疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の退職に伴う担当変更により、「疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「形成再建再生医学特論A」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に変更し、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「形成再建再生医学特論B」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師4」に変更し、「助教2」から「助教0」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「形成再建再生医学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に変更し、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「形成再建再生医学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師4」に変更し、「助教2」から「助教0」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「形成再建再生医学領域演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師3」に変更し、「助教2」から「助教0」に変更。
- ・教員の退職により、「統御機構診断病理学特論B」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「微生物学・免疫学概論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「微生物学・免疫学特論A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「微生物学・免疫学特論B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「微生物学・免疫学実験・実習A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「微生物学・免疫学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「微生物学・免疫学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「微生物学・免疫学研究指導Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「微生物学・免疫学研究指導Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

<ul style="list-style-type: none">・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「微生物学・免疫学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。・教員の退職に伴う担当変更により、「衛生学公衆衛生学特論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、「助教0」から「助教2」に変更。・教員の退職に伴う担当変更により、「衛生学公衆衛生学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、「助教1」から「助教3」に変更。・教員の退職により、「衛生学公衆衛生学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。・教員の退職により、「衛生学公衆衛生学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。・教員の退職により、「衛生学公衆衛生学研究指導Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。・教員の退職により、「衛生学公衆衛生学研究指導Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。・教員の退職により、「衛生学公衆衛生学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「精神・行動医学特論A」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「精神・行動医学特論B」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「精神・行動医学実験・実習A」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「精神・行動医学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に変更し、「講師2」から「講師1」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「小児・思春期医学特論A」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授7」に変更し、「講師4」から「講師3」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「小児・思春期医学実験・実習A」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授7」に変更し、「講師4」から「講師3」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「小児・思春期医学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授7」から「准教授8」に変更し、「講師4」から「講師3」に変更。・教員の退職に伴う担当変更により、「総合医療・健康科学特論A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更し、「助教4」から「助教3」に変更。・教員の退職に伴う担当変更により、「総合医療・健康科学特論B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更し、「助教4」から「助教3」に変更。・教員の退職に伴う担当変更により、「総合医療・健康科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更し、「助教4」から「助教3」に変更。・教員の退職に伴う担当変更により、「総合医療・健康科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更し、「助教4」から「助教3」に変更。・教員の退職により、「総合医療・健康科学領域演習」の専任教員等の配置を「助教4」から「助教3」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「リハビリテーション学特論A」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「リハビリテーション学特論B」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「リハビリテーション学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「リハビリテーション学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「リハビリテーション学領域演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。・担当教員の学長就任により、「臨床腫瘍学（内科系）講義及び実習」の「教授5」から「教授4」に変更し、「准教授0」から「准教授1」に変更。・担当教員の学長就任により、「基礎腫瘍・がん医療開発講義及び実習」の「教授4」から「教授3」に変更し、「准教授0」から「准教授1」に変更。・担当教員の学長就任により、「臨床腫瘍学（呼吸器内科）講義及び実習」の「教授1」から「教授0」に変更し、「准教授0」から「准教授1」に変更。・教員の昇格に伴う配置人数の変更より、「医学研究概論」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授13」に変更し、「講師1」から「講師0」に変更。

(注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教員の入職に伴う配置人数の変更により、「分子解剖学特論A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教員の入職に伴う配置人数の変更により、「分子解剖学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教員の入職に伴う配置人数の変更及び教育研究内容を精査したことにより、「分子解剖学領域演習」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」に変更し、「助教2」から「助教4」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、教員の退職に伴う担当教員を調整し「解析人体病理学特論A」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、教員の退職に伴う担当教員を調整し「解析人体病理学特論B」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、教員の退職に伴う担当教員を調整し「解析人体病理学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、教員の退職に伴う担当教員を調整し「解析人体病理学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、教員の退職に伴う担当教員を調整し「解析人体病理学領域演習」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教員の退職により、「細胞生物学特論A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の退職により、「細胞生物学特論B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の退職により、「細胞生物学実験・実習A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の退職により、「細胞生物学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の退職により、「細胞生物学領域演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「分子細胞構造学特論A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教3」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「分子細胞構造学特論B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教3」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「分子細胞構造学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教3」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「分子細胞構造学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教3」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「分子細胞構造学領域演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教3」に追加。
- ・教員の退職により、「循環器内科学特論A」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師2」に変更。
- ・教員の退職により、「循環器内科学特論B」の専任教員等の配置を「講師4」から「講師3」に変更。
- ・教員の退職により、「循環器内科学領域演習」の専任教員等の配置を「講師5」から「講師4」に変更し、「助教1」から「助教2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更及び教育研究内容を精査したことにより、担当教員の追加により、「循環器内科学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」に変更し、「講師0」から「講師2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更及び教育研究内容を精査したことにより、担当教員の追加により、「循環器内科学研究指導Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」に変更し、「講師0」から「講師2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更及び教員の退職に伴う担当教員の変更により、「循環器内科学研究指導Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更し、「准教授7」から「准教授5」に変更し、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更及び教員の退職に伴う担当教員の変更により、「循環器内科学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更し、「准教授7」から「准教授5」に変更し、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「血液内科学領域演習」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」に変更し、「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教員の退職により、「消化器内科学特論B」の専任教員等の配置を「助教3」から「助教2」に変更。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「内分泌糖尿病代謝内科学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に追加。
- ・教員の退職により、「呼吸器内科学特論B」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「呼吸器内科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更し、「助教5」から「助教4」に変更。
- ・教員の退職により、「呼吸器内科学領域演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「臨床放射線医学特論A」の専任教員等の配置を「助教5」から「助教4」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「臨床放射線医学特論B」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更し、「助教6」から「助教5」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「皮膚粘膜病態学特論A」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更し、「助教3」から「助教2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「皮膚粘膜病態学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更し、「助教3」から「助教2」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更及び教育研究内容を精査したことにより、「皮膚粘膜病態学領域演習」の専任教員等の配置を「助教4」から「助教3」に変更。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「女性生殖発達病態学研究指導Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「女性生殖発達病態学研究指導Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に追加。
- ・教育研究内容を精査したことにより、「女性生殖発達病態学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に追加。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教員の入職に伴う配置人数の変更により、「アレルギー膠原病内科学特論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に追加。
- ・教員の入職に伴う配置人数の変更により、「アレルギー膠原病内科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に追加。
- ・教員の入職に伴う配置人数の変更により、「アレルギー膠原病内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に追加。
- ・教員の入職に伴う配置人数の変更により、「アレルギー膠原病内科学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に追加。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更及び教員の退職に伴う配置人数の変更により、「小児・思春期医学特論B」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に変更し、「助教14」から「助教12」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「小児・思春期医学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教13」から「助教10」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「小児・思春期医学領域演習」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師4」に変更し、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学特論A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学特論B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学実験・実習A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学領域演」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学研究指導Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学研究指導Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職（死亡退職）により、「リハビリテーション学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、担当科目を調整し「分子解剖学特論A」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「分子解剖学特論B」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「分子解剖学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「分子解剖学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「分子解剖学領域演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更し、「助教4」から「助教3」に変更。
- ・教員の就任により、「生体統御科学特論B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教員の就任により、「生体統御科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に追加。
- ・教員の就任により、「生体統御科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「生体統御科学領域演習」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師2」に変更し、「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教員の就任により、「細胞生物学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「細胞生物学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「循環器内科学特論A」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「循環器内科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教5」から「助教4」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「循環器内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更し「講師3」から「講師4」に変更し、「助教2」から「助教0」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「循環器内科学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更し、「准教授7」から「准教授5」に変更し、「助教2」から「助教4」に追加。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「循環器内科学研究指導Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更し、「准教授7」から「准教授5」に変更し、「助教2」から「助教4」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「腎臓内科学特論A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「腎臓内科学領域演習」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「血液内科学特論A」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更し、「助教0」から「助教1」に追加。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「血液内科学特論B」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更し、「助教0」から「助教1」に追加。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「血液内科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更し、「助教0」から「助教1」に追加。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「血液内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更し、「助教0」から「助教1」に追加。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「消化器内科学特論B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加し、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「消化器内科学特論B」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「消化器内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加し、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「消化器内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教3」から「助教2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「消化器内科学領域演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に追加し、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「内分泌糖尿病代謝内科学特論B」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加し、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「内分泌糖尿病代謝内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加し、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「呼吸器内科学概論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加し、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「呼吸器内科学特論B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加し、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「呼吸器内科学特論B」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に追加。
- ・教員の就任により、「呼吸器内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「助教3」から「助教4」に追加。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「呼吸器内科学研究指導Ⅰ」「呼吸器内科学研究指導Ⅱ」「呼吸器内科学研究指導Ⅲ」「呼吸器内科学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加し、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「臨床放射線医学特論A」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に変更し、「助教4」から「助教3」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「臨床放射線医学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、「講師1」から「講師2」に追加。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「臨床放射線医学研究指導Ⅰ」「臨床放射線医学研究指導Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に変更し、「講師0」から「講師1」に追加。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「皮膚粘膜病態学特論B」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加し、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の退職に伴う配置人数の変更により、「皮膚粘膜病態学領域演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「頭頸部・感覚器科学特論A」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」に変更し、「准教授2」から「准教授3」に追加。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「頭頸部・感覚器科学領域演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加し、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「女性生殖発達病態学特論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に追加。
- ・教員の就任により、「女性生殖発達病態学特論B」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教員の就任により、「女性生殖発達病態学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「頭頸部・感覚器科学特論B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に追加。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「解剖学・神経生物学特論A」「解剖学・神経生物学特論B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加。
- ・教員の昇格に伴う配置人数の変更により、「解剖学・神経生物学実験・実習A」「解剖学・神経生物学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加。
- ・教員の就任により、「解剖学・神経生物学実験・実習A」「解剖学・神経生物学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に追加。
- ・教員の就任により、「解剖学・神経生物学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師2」から「講師3」に追加し、「助教0」から「助教1」に追加。
- ・教員の就任により、「解剖学・神経生物学研究指導Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師0」から「講師3」に追加し、「助教0」から「助教1」に追加。
- ・教員の就任により、「感覚情報科学特論A」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加し、「助教2」から「助教3」に追加。
- ・教員の就任により、「感覚情報科学特論B」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加し、「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教員の就任により、「感覚情報科学実験・実習A」「感覚情報科学領域演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加し、「助教3」から「助教4」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「感覚情報科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の就任により、「感覚情報科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加し、「助教2」から「助教4」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「生体機能制御学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「神経内科学特論A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の昇格により、「神経内科学特論B」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に追加し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の退職により、「神経内科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「神経内科学研究指導Ⅲ」「神経内科学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教員の就任により、「消化器外科学概論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加。
- ・教員の就任により、「消化器外科学研究指導Ⅰ」「消化器外科学研究指導Ⅱ」「消化器外科学研究指導Ⅲ」「消化器外科学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加。
- ・教員の昇格により、「乳腺外科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に追加し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の昇格により、「乳腺外科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に追加し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の昇格により、「乳腺外科学領域演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に追加し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「乳腺外科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「内分泌外科学特論A」「内分泌外科学特論B」「内分泌外科学実験・実習A」「内分泌外科学実験・実習B」「内分泌外科学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「呼吸器外科学特論A」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「呼吸器外科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」に変更し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「呼吸器外科学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師2」から「講師3」に追加し、「助教2」から「助教0」に変更。。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「呼吸器外科学研究指導Ⅲ」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師3」に追加。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「呼吸器外科学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師0」から「講師3」に追加。
- ・教員の昇格により、「脳神経外科学特論A」「脳神経外科学特論B」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授7」に追加し、「講師4」から「講師2」に変更し、「助教5」から「助教4」に変更。
- ・教員の昇格により、「脳神経外科学実験・実習A」「脳神経外科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授7」に追加し、「講師4」から「講師2」に変更し、「助教5」から「助教3」に変更。
- ・教員の昇格により、「眼科学特論B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加し、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・教員の昇格により、「眼科学領域演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加し、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・教員の昇格により、「眼科学研究指導Ⅰ」「眼科学研究指導Ⅱ」「眼科学研究指導Ⅲ」「眼科学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に追加し、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・教員の昇格により、「救急医学特論A」「救急医学特論B」「救急医学実験・実習A」「救急医学実験・実習B」「救急医学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授2」に追加し、「講師3」から「講師2」に変更。
- ・教員の昇格により、「疼痛制御麻酔科学特論A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加。
- ・教員の就任により、「疼痛制御麻酔科学特論B」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教員の昇格により、「疼痛制御麻酔科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師3」から「講師2」に変更。
- ・教員の就任により、「疼痛制御麻酔科学実験・実習A」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に追加。
- ・教員の昇格により、「疼痛制御麻酔科学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師4」から「講師3」に変更。
- ・教員の昇格により、「疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅰ」「疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅱ」「疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅲ」「疼痛制御麻酔科学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師1」から「講師0」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「統御機構診断病理学概論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加。
- ・教員の退職により、「統御機構診断病理学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・教員の就任により、「代謝・栄養学概論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加。
- ・教員の退職により、「代謝・栄養学概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「代謝・栄養学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教員の退職により、「代謝・栄養学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教員の退職により、「代謝・栄養学研究指導Ⅰ」「代謝・栄養学研究指導Ⅱ」「代謝・栄養学研究指導Ⅲ」「代謝・栄養学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「代謝・栄養学研究指導Ⅰ」「代謝・栄養学研究指導Ⅱ」「代謝・栄養学研究指導Ⅲ」「代謝・栄養学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に追加。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「薬理学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師3」から「講師0」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「薬理学領域演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教2」に追加。
- ・教員の昇格により、「微生物学・免疫学実験・実習B」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に追加し、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教員の昇格により、「微生物学・免疫学領域演習」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に追加し、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教員の昇格により、「衛生学公衆衛生学特論B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格により、「衛生学公衆衛生学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格により、「衛生学公衆衛生学領域演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に追加し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「衛生学公衆衛生学研究指導Ⅰ」「衛生学公衆衛生学研究指導Ⅱ」「衛生学公衆衛生学研究指導Ⅲ」「衛生学公衆衛生学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教員の昇格により、「法医学特論A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に追加し、「講師3」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格により、「法医学特論B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に追加し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格により、「法医学実験・実習A」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に追加し、「講師3」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格により、「法医学実験・実習B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に追加し、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇格により、「法医学領域演習」「法医学研究指導Ⅰ」「法医学研究指導Ⅱ」「法医学研究指導Ⅲ」「法医学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に追加し、「講師3」から「講師1」に変更。
- ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「精神・行動医学領域演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加し、「講師1」から「講師2」に追加し、「助教4」から「助教2」に変更。
- ・教員の昇格により、「小児・思春期医学特論A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に追加し、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・教員の昇格により、「小児・思春期医学特論B」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に追加。
- ・教員の退職により、「小児・思春期医学特論B」の専任教員等の配置を「助教12」から「助教9」に変更。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「小児・思春期医学実験・実習A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に追加し、「准教授7」から「准教授6」に変更。 ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「小児・思春期医学実験・実習B」の専任教員等の配置を「助教10」から「助教6」に変更。 ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「小児・思春期医学領域演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に追加し、「准教授8」から「准教授7」に変更し、「講師4」から「講師3」に変更。 ・教員の退職により、「総合医療・健康科学特論A」「総合医療・健康科学特論B」「総合医療・健康科学実験・実習A」「総合医療・健康科学実験・実習B」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。 ・教員の就任により、「リハビリテーション学概論」「リハビリテーション学特論A」「リハビリテーション学特論B」「リハビリテーション学実験・実習A」「リハビリテーション学実験・実習B」「リハビリテーション学領域演習」「リハビリテーション学研究指導Ⅰ」「リハビリテーション学研究指導Ⅱ」「リハビリテーション学研究指導Ⅲ」「リハビリテーション学研究指導Ⅳ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に追加。 ・教員の退職により、「リハビリテーション学特論A」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。 ・教員の就任により、「リハビリテーション学実験・実習A」「リハビリテーション学実験・実習B」「リハビリテーション学領域演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に追加。 ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「臨床腫瘍学（内科系）講義及び実習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授5」に追加。 ・教育内容の充実を図るため担当科目を調整し、「基礎腫瘍・がん医療開発講義及び実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授4」に追加。
--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
10 科目	472 科目	0 科目	482 科目	10 科目 [-]	477 科目 [5]	0 科目 [-]	487 科目 [5]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\text{該当なし}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	日本獣生命科学大学 と共有 ・校舎敷地 1) 弥生2号館の移管 ：法人本部→大学 (敷地：+383.15㎡) 2) 新丸子校舎解体・除却 (敷地：-13,219.81㎡) 3) 千駄木1号館竣工 (敷地：+362.16㎡) (合計 -12,474.5㎡) (30)					
	校舎敷地	365,111 ㎡ 377,585 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	365,111 ㎡ 377,585 ㎡						
	運動場用地	0 ㎡	15,330 ㎡	0 ㎡	15,330 ㎡						
	小 計	365,111 ㎡ 377,585 ㎡	15,330 ㎡	0 ㎡	380,441 ㎡ 392,915 ㎡						
	そ の 他	652 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	652 ㎡						
	合 計	365,763 ㎡ 378,237 ㎡	15,330 ㎡	0 ㎡	381,093 ㎡ 393,567 ㎡						
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 ・校舎建物 1) 弥生1号館の移管 ：法人本部→大学 (建物：+1,696.53㎡) 2) 弥生2号館の移管 ：法人本部→大学 (建物：+684㎡) 3) 弥生5号館(教授棟) (建物：+775.17㎡) 4) 新丸子校舎解体・除却 (建物：-8,937.4㎡) 5) 千駄木1号館竣工 (建物：+856.83㎡) (合計 -4,924.87㎡) (30) 病院施設であった生命科学 学研究センターが大学所 属になった為。(29) 生命科学研究センター (鉄筋コンクリート造陸 屋根2階付3階建1503.34 ㎡が千駄木校舎部門とな る)(29)					
		41,550 ㎡ 46,475 ㎡ 44,971 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	41,550 ㎡ 46,475 ㎡ 44,971 ㎡						
(3) 教 室 等	講 義 室	15 室	演 習 室	26 室	実験実習室	61 室	情報処理学習施設	1 室 (補助職員 1 人)	語学学習施設	1 室 (補助職員 1 人)	大学全体
	新設学部等の名称		室 数								
(4) 専任教員研究室		医学研究科 医学専攻		31		室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	大学全体 ・図書 除却した為(30) ・学術雑誌・視聴覚資料 充実化が図られた為 ・機 械 ・ 器 具 充実化が図られた為 ・標 本 充実化が図られた為 (30)			
	医学専攻	88,923 [16,170] 98,583 [20,135] 97,506 [20,076]	5,578 [2,416] 5,570 [2,410] 6,290 [2,715]	9,772 [8,546] 9,778 [8,601] 10,151 [8,098]	527 513 1,044	6,620 6,180 11,267	112 75 350				
		(88,923 [16,170]) (98,583 [20,135]) (97,506 [20,076])	(5,578 [2,416]) (5,570 [2,410]) (6,290 [2,715])	(9,772 [8,546]) (9,778 [8,601]) (10,151 [8,098])	(527) (513) (1,044)	(6,620) (6,180) (11,267)	(112) (75) (350)	・図書 図書の充実化が図られ た為(29) ・学術雑誌・視聴覚資料 武蔵境校舎への機能 部移転に伴い、学術雑 誌(電子ジャーナル含 む)、視聴覚資料の一 部整理を行った。(29) ・機 械 ・ 器 具 ・ 標 本 老朽化した機器類を整 理処分したため(29)			
	計	88,923 [16,170] 98,583 [20,135] 97,506 [20,076]	5,578 [2,416] 5,570 [2,410] 6,290 [2,715]	9,772 [8,546] 9,778 [8,601] 10,151 [8,098]	527 513 1,044	6,620 6,180 11,267	112 75 350				
(6) 図 書 館	面 積	2,815 ㎡ 4,044 ㎡	開 覧 座 席 数	451 573	収 納 可 能 冊 数	186,358 370,527	大学全体 ・図書機能を武蔵境校舎 へ一部機能移転した為 (29)				
	面 積	0 ㎡ 2,990 ㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要		相撲場 テニスコート4面			大学全体 ・川崎市からの要請に基 づき、公立小学校用地 として賃貸するため取 り壊し。 ・代替施設として、日本 獣生命科学大学の体 育館を利用。(29)			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体 ・開設年度予算決定のた め研究科単位での算出 不能なため学部と合計 (28)			
	教員1人当り研究費等	438千円	438千円	図書購入費	63,204千円	56,000千円 63,204千円	63,204千円				
	共同研究費等	86,400千円	86,400千円	設備購入費	2,006,186千円	2,006,186千円	2,006,186千円				
	学生1人当り 納付金	第1年次 250千円	第2年次 250千円	第3年次 250千円	第4年次 250千円	第5年次 -	第6年次 -	電子ジャーナル、デー タベース、その他経費 (運用コストを含む) を含む。			
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等									

-
- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称		日本医科大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
医学部									
医学科	6	121	-	697	学士(医学)	1.00	昭和27年度	東京都文京区千駄木1丁目1番5号	入学定員(恒久定員・110名、臨時定員・11名)
大学院医学研究科									
医学専攻	4	70	-	210	博士(医学)	0.50	平成28年度	同上	
大学の名称		日本獣医生命科学大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
獣医学部						1.10			
獣医学科	6	80	-	480	学士(獣医学)	1.17	昭和24年度	東京都武蔵野市境南町1丁目7番1号	
獣医保健看護学科	4	100	-	400	学士(獣医保健看護学)	1.08	平成17年度	同上	
応用生命科学部						1.04			
動物科学科	4	100	-	400	学士(動物科学)	1.00	平成15年度	同上	
食品科学科	4	90	-	360	学士(食品科学)	1.10	平成15年度	同上	
大学院獣医生命科学研究科						1.05			
獣医学専攻博士課程	4	8	-	32	博士(獣医学)	1.06	昭和37年度	同上	
獣医保健看護学専攻博士前期課程	2	5	-	10	修士(獣医保健看護学)	1.40	平成21年度	同上	
獣医保健看護学専攻博士後期課程	3	2	-	6	博士(獣医保健看護学)	0.66	平成23年度	同上	
応用生命科学専攻博士前期課程	2	7	-	14	修士(応用生命科学)	1.43	平成17年度	同上	
応用生命科学専攻博士後期課程	3	2	-	6	博士(応用生命科学)	0.16	平成20年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<医学研究科 医学専攻(博士課程)>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	
		<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>	
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
専	准教授	鈴木 康友 (47) <平成28年4月> 男性主権部・泌尿器科学特論A※ 男性主権部・泌尿器科学特論B※ 男性主権部・泌尿器科学実験・実習B※ 男性主権部・泌尿器科学領域演習※	鈴木 康友 (47) <平成28年4月> 男性主権部・泌尿器科学特論A※ 男性主権部・泌尿器科学特論B※ 男性主権部・泌尿器科学実験・実習B※ 男性主権部・泌尿器科学領域演習※	鈴木 康友 (48) <平成28年4月> 男性主権部・泌尿器科学特論A※ 男性主権部・泌尿器科学特論B※ 男性主権部・泌尿器科学実験・実習B※ 男性主権部・泌尿器科学領域演習※	鈴木 康友 (49) <平成28年4月> 男性主権部・泌尿器科学特論A※ 男性主権部・泌尿器科学特論B※ 男性主権部・泌尿器科学実験・実習B※ 男性主権部・泌尿器科学領域演習※		
専	准教授	小野 真史 (58) <平成28年4月> 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	小野 真史 (58) <平成28年4月> 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	小野 真史 (59) <平成28年4月> 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	小野 真史 (60) <平成28年4月> 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ		
専	准教授	小早川 信一郎 (53) <平成28年4月> 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	小早川 信一郎 (53) <平成28年4月> 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	小早川 信一郎 (54) <平成28年4月> 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	小早川 信一郎 (55) <平成28年4月> 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ		
専	准教授	堀 純子 (50) <平成28年4月> 眼科学特論B※ 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	堀 純子 (50) <平成28年4月> 眼科学特論B※ 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	堀 純子 (51) <平成28年4月> 眼科学特論B※ 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	堀 純子 (52) <平成28年4月> 眼科学特論B※ 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ		
専	准教授	亀谷 修平 (47) <平成28年4月> 眼科学実験・実習B※ 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	亀谷 修平 (47) <平成28年4月> 眼科学実験・実習B※ 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	亀谷 修平 (48) <平成28年4月> 眼科学実験・実習B※ 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ	亀谷 修平 (49) <平成28年4月> 眼科学実験・実習B※ 眼科学領域演習※ 眼科学研究指導Ⅰ 眼科学研究指導Ⅱ 眼科学研究指導Ⅲ 眼科学研究指導Ⅳ		
専	准教授	竹田 晋浩 (56) <平成28年4月> 疼痛制御学特論B※ 疼痛制御学領域演習※ 疼痛制御学研究指導Ⅰ 疼痛制御学研究指導Ⅱ 疼痛制御学研究指導Ⅲ 疼痛制御学研究指導Ⅳ	竹田 晋浩 (56) <平成28年4月> 疼痛制御学特論B※ 疼痛制御学領域演習※ 疼痛制御学研究指導Ⅰ 疼痛制御学研究指導Ⅱ 疼痛制御学研究指導Ⅲ 疼痛制御学研究指導Ⅳ				
専	准教授	布施 明 (54) <平成28年4月> 救急医学特論A※ 救急医学特論B※ 救急医学実験・実習A※ 救急医学実験・実習B※ 救急医学領域演習※	布施 明 (54) <平成28年4月> 救急医学特論A※ 救急医学特論B※ 救急医学実験・実習A※ 救急医学実験・実習B※ 救急医学領域演習※	布施 明 (55) <平成28年4月> 救急医学特論A※ 救急医学特論B※ 救急医学実験・実習A※ 救急医学実験・実習B※ 救急医学領域演習※	布施 明 (56) <平成28年4月> 救急医学特論A※ 救急医学特論B※ 救急医学実験・実習A※ 救急医学実験・実習B※ 救急医学領域演習※		
専	准教授	村上 正洋 (52) <平成28年4月> 形成再生医学領域演習※	村上 正洋 (52) <平成28年4月> 形成再生医学領域演習※	村上 正洋 (53) <平成28年4月> 形成再生医学領域演習※	村上 正洋 (53) <平成28年4月> 形成再生医学領域演習※		
専	准教授	石井 英昭 (59) <平成28年4月> 統御機構診断学特論B※	石井 英昭 (59) <平成28年4月> 統御機構診断学特論B※	石井 英昭 (60) <平成28年4月> 統御機構診断学特論B※	石井 英昭 (61) <平成28年4月> 統御機構診断学特論B※		
専	准教授	石渡 俊行 (55) <平成28年4月> 統御機構診断学特論A※ 統御機構診断学特論B※	石渡 俊行 (55) <平成28年4月> 統御機構診断学特論A※ 統御機構診断学特論B※				
専	准教授	羽鳥 努 (53) <平成28年4月> 統御機構診断学実験・実習B※	羽鳥 努 (53) <平成28年4月> 統御機構診断学実験・実習B※	羽鳥 努 (54) <平成28年4月> 統御機構診断学実験・実習B※	羽鳥 努 (55) <平成28年4月> 統御機構診断学実験・実習B※		
専	准教授	和田 龍一 (51) <平成28年4月>	和田 龍一 (51) <平成28年4月>	和田 龍一 (52) <平成28年4月>	和田 龍一 (53) <平成28年4月>		
専	准教授	永原 則之 (58) <平成28年4月> 代謝・栄養学特論B※ 代謝・栄養学実験・実習B※ 医学研究概論※	永原 則之 (58) <平成28年4月> 代謝・栄養学特論B※ 代謝・栄養学実験・実習B※ 医学研究概論※	永原 則之 (59) <平成28年4月> 代謝・栄養学特論B※ 代謝・栄養学実験・実習B※ 医学研究概論※	永原 則之 (60) <平成28年4月> 代謝・栄養学特論B※ 代謝・栄養学実験・実習B※ 医学研究概論※		
専	准教授	岡本 研 (51) <平成28年4月> 代謝・栄養学特論B※ 代謝・栄養学実験・実習B※ 代謝・栄養学領域演習※ 代謝・栄養学研究指導Ⅰ 代謝・栄養学研究指導Ⅱ 代謝・栄養学研究指導Ⅲ 代謝・栄養学研究指導Ⅳ	岡本 研 (51) <平成28年4月> 代謝・栄養学特論B※ 代謝・栄養学実験・実習B※ 代謝・栄養学領域演習※ 代謝・栄養学研究指導Ⅰ 代謝・栄養学研究指導Ⅱ 代謝・栄養学研究指導Ⅲ 代謝・栄養学研究指導Ⅳ	岡本 研 (52) <平成28年4月> 代謝・栄養学特論B※ 代謝・栄養学実験・実習B※ 代謝・栄養学領域演習※ 代謝・栄養学研究指導Ⅰ 代謝・栄養学研究指導Ⅱ 代謝・栄養学研究指導Ⅲ 代謝・栄養学研究指導Ⅳ	岡本 研 (53) <平成28年4月> 代謝・栄養学特論B※ 代謝・栄養学実験・実習B※ 代謝・栄養学領域演習※ 代謝・栄養学研究指導Ⅰ 代謝・栄養学研究指導Ⅱ 代謝・栄養学研究指導Ⅲ 代謝・栄養学研究指導Ⅳ		

5 教員組織の状況

<医学研究科 医学専攻(博士課程)>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)		専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)		専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)		専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)		専任・兼任・兼任の別	職名
		<就任(予定)年月>				<就任(予定)年月>				<就任(予定)年月>				<就任(予定)年月>			
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			
専	講師	澤井 信彦 (48)	<平成28年4月>	専	講師	澤井 信彦 (48)	<平成28年4月>	専	講師	澤井 信彦 (49)	<平成28年4月>	専	講師	澤井 信彦 (50)	<平成28年4月>		
		分子解剖学特論A※ 分子解剖学実験・実習A※ 分子解剖学領域演習※				分子解剖学特論A※ 分子解剖学実験・実習A※ 分子解剖学領域演習※				分子解剖学特論A※ 分子解剖学実験・実習A※ 分子解剖学領域演習※				分子解剖学特論A※ 分子解剖学実験・実習A※ 分子解剖学領域演習※			
専	講師	大島 久幸 (53)	<平成28年4月>	専	講師	大島 久幸 (53)	<平成28年4月>	専	講師	大島 久幸 (54)	<平成28年4月>	専	講師	大島 久幸 (55)	<平成28年4月>		
		生体統御科学特論B※ 生体統御科学実験・実習B※ 生体統御科学領域演習※				生体統御科学特論B※ 生体統御科学実験・実習B※ 生体統御科学領域演習※				生体統御科学特論B※ 生体統御科学実験・実習B※ 生体統御科学領域演習※				生体統御科学特論B※ 生体統御科学実験・実習B※ 生体統御科学領域演習※			
専	講師	洲鎌 秀永 (51)	<平成28年4月>	専	講師	洲鎌 秀永 (51)	<平成28年4月>	専	講師	洲鎌 秀永 (51)	<平成28年4月>	専	講師	洲鎌 秀永 (53)	<平成28年4月>		
		生体統御科学特論B※ 生体統御科学実験・実習B※ 生体統御科学領域演習※				生体統御科学特論B※ 生体統御科学実験・実習B※ 生体統御科学領域演習※				生体統御科学特論B※ 生体統御科学実験・実習B※ 生体統御科学領域演習※				生体統御科学特論B※ 生体統御科学実験・実習B※ 生体統御科学領域演習※			
専	講師	眞野 あすか (42)	<平成28年4月>	専	講師	眞野 あすか (42)	<平成28年4月>	専	講師	眞野 あすか (43)	<平成28年4月>	専	講師	眞野 あすか (44)	<平成28年4月>		
		生体統御科学特論A※ 生体統御科学実験・実習A※ 生体統御科学領域演習※				生体統御科学特論A※ 生体統御科学実験・実習A※ 生体統御科学領域演習※				生体統御科学特論A※ 生体統御科学実験・実習A※ 生体統御科学領域演習※				生体統御科学特論A※ 生体統御科学実験・実習A※ 生体統御科学領域演習※			
専	講師	功刀 しのぶ (48)	<平成28年4月>	専	講師	功刀 しのぶ (48)	<平成28年4月>	専	講師	功刀 しのぶ (49)	<平成28年4月>	専	講師	功刀 しのぶ (50)	<平成28年4月>		
		解析人体病理学特論A※ 解析人体病理学特論B※ 解析人体病理学実験・実習A※ 解析人体病理学実験・実習B※ 解析人体病理学領域演習※				解析人体病理学特論A※ 解析人体病理学特論B※ 解析人体病理学実験・実習A※ 解析人体病理学実験・実習B※ 解析人体病理学領域演習※				解析人体病理学特論A※ 解析人体病理学特論B※ 解析人体病理学実験・実習A※ 解析人体病理学実験・実習B※ 解析人体病理学領域演習※				解析人体病理学特論A※ 解析人体病理学特論B※ 解析人体病理学実験・実習A※ 解析人体病理学実験・実習B※ 解析人体病理学領域演習※			
専	講師	Alexander M Wolf (42)	<平成28年4月>	専	講師	Alexander M Wolf (42)	<平成28年4月>	専	講師	Alexander M Wolf (42)	<平成28年4月>	専	講師	Alexander M Wolf (44)	<平成28年4月>		
		細胞生物学特論A※ 細胞生物学特論B※ 細胞生物学実験・実習A※ 細胞生物学実験・実習B※ 細胞生物学領域演習※				細胞生物学特論A※ 細胞生物学特論B※ 細胞生物学実験・実習A※ 細胞生物学実験・実習B※ 細胞生物学領域演習※				細胞生物学特論A※ 細胞生物学特論B※ 細胞生物学実験・実習A※ 細胞生物学実験・実習B※ 細胞生物学領域演習※				細胞生物学特論A※ 細胞生物学特論B※ 細胞生物学実験・実習A※ 細胞生物学実験・実習B※ 細胞生物学領域演習※			
専	講師	坪 宏一 (54)	<平成28年4月>	専	講師	坪 宏一 (54)	<平成28年4月>	専	講師	坪 宏一 (55)	<平成28年4月>						
		循環器内科学特論B※				循環器内科学特論B※				循環器内科学特論B※							
専	講師	八島 正明 (54)	<平成28年4月>	専	講師	八島 正明 (54)	<平成28年4月>	専	講師	八島 正明 (55)	<平成28年4月>	専	講師	八島 正明 (56)	<平成28年4月>		
		循環器内科学実験・実習A※				循環器内科学実験・実習A※				循環器内科学実験・実習A※				循環器内科学実験・実習A※			
専	講師	塚田 弥生 (52)	<平成28年4月>	専	講師	塚田 弥生 (52)	<平成28年4月>	専	講師	塚田 弥生 (53)	<平成28年4月>	専	講師	塚田 弥生 (54)	<平成28年4月>		
		循環器内科学特論B※				循環器内科学特論B※				循環器内科学特論B※				循環器内科学特論B※			
専	講師	高橋 直人 (50)	<平成28年4月>	専	講師	高橋 直人 (50)	<平成28年4月>	専	講師	高橋 直人 (51)	<平成28年4月>	専	講師	高橋 直人 (52)	<平成28年4月>		
		循環器内科学特論B※ 循環器内科学実験・実習B※				循環器内科学特論B※ 循環器内科学実験・実習B※				循環器内科学特論B※ 循環器内科学実験・実習B※				循環器内科学特論B※ 循環器内科学実験・実習B※			
専	講師	小谷 英太郎 (49)	<平成28年4月>	専	講師	小谷 英太郎 (49)	<平成28年4月>	専	講師	小谷 英太郎 (50)	<平成28年4月>	専	准教授	小谷 英太郎 (51)	<平成28年4月>		
		循環器内科学実験・実習B※				循環器内科学実験・実習B※				循環器内科学実験・実習B※				循環器内科学実験・実習B※			
専	講師	高木 元 (48)	<平成28年4月>	専	講師	高木 元 (48)	<平成28年4月>	専	講師	高木 元 (49)	<平成28年4月>	専	講師	高木 元 (50)	<平成28年4月>		
		循環器内科学実験・実習B※				循環器内科学実験・実習B※				循環器内科学実験・実習B※				循環器内科学実験・実習B※			
専	講師	山本 剛 (47)	<平成28年4月>	専	講師	山本 剛 (47)	<平成28年4月>	専	講師	山本 剛 (48)	<平成28年4月>	専	講師	山本 剛 (49)	<平成28年4月>		
		循環器内科学特論B※				循環器内科学特論B※				循環器内科学特論B※				循環器内科学特論B※			
専	講師	丸山 光紀 (46)	<平成28年4月>	専	講師	丸山 光紀 (46)	<平成28年4月>	専	講師	丸山 光紀 (47)	<平成28年4月>	専	講師	丸山 光紀 (48)	<平成28年4月>		
		循環器内科学特論A※				循環器内科学特論A※				循環器内科学特論A※				循環器内科学特論A※			
専	講師	林 明聡 (45)	<平成28年4月>	専	講師	林 明聡 (45)	<平成28年4月>	専	講師	林 明聡 (46)	<平成28年4月>						
		循環器内科学特論A※				循環器内科学特論A※				循環器内科学特論A※							
専	講師	山田 剛久 (49)	<平成28年4月>	専	講師	山田 剛久 (49)	<平成28年4月>	専	講師	山田 剛久 (50)	<平成28年4月>	専	講師	山田 剛久 (51)	<平成28年4月>		
		腎臓内科学特論A※ 腎臓内科学実験・実習A※ 腎臓内科学領域演習※				腎臓内科学特論A※ 腎臓内科学実験・実習A※ 腎臓内科学領域演習※				腎臓内科学特論A※ 腎臓内科学実験・実習A※ 腎臓内科学領域演習※				腎臓内科学特論A※ 腎臓内科学実験・実習A※ 腎臓内科学領域演習※			
専	講師	大塚 智之 (39)	<平成28年4月>	専	講師	大塚 智之 (39)	<平成28年4月>	専	講師	大塚 智之 (40)	<平成28年4月>	専	講師	大塚 智之 (41)	<平成28年4月>		
		腎臓内科学特論B※ 腎臓内科学実験・実習B※ 腎臓内科学領域演習※				腎臓内科学特論B※ 腎臓内科学実験・実習B※ 腎臓内科学領域演習※				腎臓内科学特論B※ 腎臓内科学実験・実習B※ 腎臓内科学領域演習※				腎臓内科学特論B※ 腎臓内科学実験・実習B※ 腎臓内科学領域演習※			
専	講師	横瀬 紀夫 (53)	<平成28年4月>	専	講師	横瀬 紀夫 (53)	<平成28年4月>	専	講師	横瀬 紀夫 (54)	<平成28年4月>	専	講師	横瀬 紀夫 (55)	<平成28年4月>		
		血液内科学領域演習※				血液内科学領域演習※				血液内科学領域演習※				血液内科学領域演習※			

5 教員組織の状況

<医学研究科 医学専攻(博士課程)>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
------------	----	--------------------------	---------

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	助教	加藤 活人 (39) <平成28年4月>	衛生学公衆衛生学特論B※ 衛生学公衆衛生学実験・実習B※

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	助教	加藤 活人 (40) <平成28年4月>	衛生学公衆衛生学特論B※ 衛生学公衆衛生学実験・実習B※
専	助教	笠原 優子 (43) <平成29年4月>	分子遺伝学特論A※ 分子遺伝学特論B※ 分子遺伝学実験・実習A※
専	助教	許田 典男 (36) <平成29年4月>	統計学特論新学実験・実習B※
専	助教	松村 次郎 (44) <平成29年4月>	微生物学・免疫学実験・実習A※
専	助教	Tha Thu Chaw Kyi (27) <平成29年4月>	分子解剖学特論A※ 分子解剖学特論B※ 分子解剖学実験・実習A※ 分子解剖学実験・実習B※ 分子解剖学領域演習※
専	助教	三沢 彩 (36) <平成29年4月>	分子解剖学領域演習※
専	助教	遠藤 陽子 (42) <平成29年4月>	解析人体病理学特論A※ 解析人体病理学特論B※ 解析人体病理学実験・実習A※ 解析人体病理学実験・実習B※ 解析人体病理学領域演習
専	助教	永坂 真也 (36) <平成29年4月>	解析人体病理学特論A※ 解析人体病理学特論B※ 解析人体病理学実験・実習A※ 解析人体病理学実験・実習B※ 解析人体病理学領域演習
専	助教	弓削 進弥 (40) <平成29年4月>	分子細胞構造学特論A※ 分子細胞構造学特論B※ 分子細胞構造学実験・実習A※ 分子細胞構造学実験・実習B※ 分子細胞構造学領域演習
専	助教	盧 承湜 (41) <平成29年4月>	分子細胞構造学特論A※ 分子細胞構造学特論B※ 分子細胞構造学実験・実習A※ 分子細胞構造学実験・実習B※ 分子細胞構造学領域演習
専	助教	高橋 健太 (34) <平成29年4月>	循環器内科学実験・実習A※
専	助教	藤本 雄飛 (31) <平成29年4月>	循環器内科学実験・実習A※
専	助教	太良 修平 (42) <平成29年4月>	循環器内科学実験・実習B※
専	助教	阿本 宗雄 (47) <平成29年4月>	血液内科学領域演習※
専	助教	杉原 史恵 (36) <平成29年4月>	臨床放射線医学実験・実習B※
専	助教	谷 鐘 (33) <平成29年4月>	臨床放射線医学領域演習※
専	助教	村田 恵美 (34) <平成29年4月>	臨床放射線医学領域演習※
専	助教	三好(森田)布季子 (39) <平成29年4月>	臨床放射線医学領域演習※

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	助教	加藤 活人 (41) <平成28年4月>	衛生学公衆衛生学特論B※ 衛生学公衆衛生学実験・実習B※
専	助教	笠原 優子 (44) <平成29年4月>	分子遺伝学特論A※ 分子遺伝学特論B※ 分子遺伝学実験・実習A※
専	助教	許田 典男 (37) <平成29年4月>	統計学特論新学実験・実習B※
専	助教	松村 次郎 (45) <平成29年4月>	微生物学・免疫学実験・実習A※
専	助教	Tha Thu Chaw Kyi (28) <平成29年4月>	分子解剖学特論A※ 分子解剖学特論B※ 分子解剖学実験・実習A※ 分子解剖学実験・実習B※ 分子解剖学領域演習※
専	助教	三沢 彩 (37) <平成29年4月>	分子解剖学特論B※ 分子解剖学実験・実習B※ 分子解剖学領域演習※
専	助教	遠藤 陽子 (43) <平成29年4月>	解析人体病理学特論A※ 解析人体病理学特論B※ 解析人体病理学実験・実習A※ 解析人体病理学実験・実習B※ 解析人体病理学領域演習
専	助教	永坂 真也 (37) <平成29年4月>	解析人体病理学特論A※ 解析人体病理学特論B※ 解析人体病理学実験・実習A※ 解析人体病理学実験・実習B※ 解析人体病理学領域演習
専	助教	弓削 進弥 (41) <平成29年4月>	分子細胞構造学特論A※ 分子細胞構造学特論B※ 分子細胞構造学実験・実習A※ 分子細胞構造学実験・実習B※ 分子細胞構造学領域演習
専	助教	盧 承湜 (42) <平成29年4月>	分子細胞構造学特論A※ 分子細胞構造学特論B※ 分子細胞構造学実験・実習A※ 分子細胞構造学実験・実習B※ 分子細胞構造学領域演習
専	助教	高橋 健太 (35) <平成29年4月>	循環器内科学実験・実習A※
専	助教	藤本 雄飛 (32) <平成29年4月>	循環器内科学実験・実習A※
専	講師	太良 修平 (43) <平成29年4月>	循環器内科学実験・実習B※
専	助教	阿本 宗雄 (48) <平成29年4月>	血液内科学特論A 血液内科学特論B 血液内科学実験・実習A 血液内科学実験・実習B 血液内科学領域演習※
専	助教	杉原 史恵 (37) <平成29年4月>	臨床放射線医学実験・実習B※
専	助教	谷 鐘 (34) <平成29年4月>	臨床放射線医学領域演習※
専	助教	村田 恵美 (35) <平成29年4月>	臨床放射線医学領域演習※
専	助教	三好(森田)布季子 (40) <平成29年4月>	臨床放射線医学領域演習※

【平成 年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
------------	----	--------------------------	---------

5 教員組織の状況

<医学研究科 医学専攻(博士課程)>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
専	助教	荻田 あづさ (44) <平成29年4月> 皮膚粘膜炎学特論A※ 皮膚粘膜炎学実験・実習A※ 皮膚粘膜炎学領域演習※
専	助教	栗田 智子 (41) <平成29年4月> 乳癌外科学特論B※ 乳癌外科学実験・実習A※ 乳癌外科学実験・実習B※ 乳癌外科学領域演習※

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
専	助教	荻田 あづさ (45) <平成29年4月> 皮膚粘膜炎学特論A※ 皮膚粘膜炎学実験・実習A※ 皮膚粘膜炎学領域演習※
専	助教	栗田 智子 (42) <平成29年4月> 乳癌外科学特論B※ 乳癌外科学実験・実習A※ 乳癌外科学実験・実習B※ 乳癌外科学領域演習※
専	講師	伊東 慶悟 (49) <平成30年4月> 皮膚粘膜炎学実験・実習B 皮膚粘膜炎学特論B 皮膚粘膜炎学領域演習
専	講師	角南 英子 (44) <平成30年4月> リハビリテーション学実験・実習A リハビリテーション学実験・実習B リハビリテーション学特論B リハビリテーション学領域演習
専	教授	岩井 佳子 (46) <平成30年4月> 細胞生物学研究指導I
専	講師	國重 智之 (37) <平成30年4月> 眼科学実験・実習B 眼科学特論A 眼科学特論B
専	助教	佐藤 俊 (45) <平成30年4月> 脳神経外科学実験・実習A 脳神経外科学実験・実習B 脳神経外科学特論A 脳神経外科学特論B
専	助教	三樹いずみ (33) <平成30年4月> 臨床放射線医学特論B
専	助教	安井(山根) 彩 (30) <平成30年4月> 臨床放射線医学領域演習
専	准教授	松延 毅 (47) <平成30年4月> 眼科学・感覚器科学実験・実習A 眼科学・感覚器科学特論A
専	助教	松橋 智彦 (40) <平成30年4月> 女性生殖道病態学特論B
専	助教	松村 智裕 (49) <平成30年4月> 代謝・栄養学実験・実習A 代謝・栄養学実験・実習B 代謝・栄養学特論A 代謝・栄養学特論B 代謝・栄養学領域演習
専	助教	松尾 いづみ (35) <平成30年4月> 疼痛制御科学実験・実習B
専	助教	森 啓介 (38) <平成30年4月> 疼痛制御科学実験・実習A
専	助教	陣内 裕成 (34) <平成30年4月> 衛生学公衆衛生学実験・実習A 衛生学公衆衛生学特論A
専	助教	菅野 哲平 (38) <平成30年4月> 呼吸器内科学実験・実習B
専	講師	石井 優行 (37) <平成30年4月> 感覚情報科学実験・実習A 感覚情報科学実験・実習B 感覚情報科学特論A 感覚情報科学特論B 感覚情報科学領域演習
専	助教	石金(羅木) 美衣 (39) <平成30年4月> 感覚情報科学実験・実習A 感覚情報科学実験・実習B 感覚情報科学特論A 感覚情報科学特論B 感覚情報科学領域演習
専	教授	大石由美子 (44) <平成30年4月> 代謝・栄養学概論

【平成 年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名

5 教員組織の状況

<医学研究科 医学専攻（博士課程）>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名

【平成28年度】

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名

【平成29年度】

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
専	助教	竹中 康浩 (45) <平成30年4月> 生体統御科学実験・実習A 生体統御科学実験・実習B 生体統御科学特論B 生体統御科学領域演習
専	助教	竹内 純平 (37) <平成30年4月> 修成制御麻酔科学特論B
専	助教	渡辺 達一郎 (37) <平成30年4月> 女性生殖発達病態科学実験・実習A
専	助教	渡辺 雄貴 (31) <平成30年4月> 解剖学・神経生物学研究指導I 解剖学・神経生物学実験・実習A 解剖学・神経生物学実験・実習B 解剖学・神経生物学特論A 解剖学・神経生物学特論B 解剖学・神経生物学領域演習
専	助教	土屋 麻代 (33) <平成30年4月> リハビリテーション科学実験・実習A リハビリテーション科学実験・実習B リハビリテーション科学領域演習
専	助教	武田 美那子 (35) <平成30年4月> 臨床放射線医学領域演習
専	講師	服部 裕次郎 (36) <平成30年4月> 解剖学・神経生物学研究指導I 解剖学・神経生物学実験・実習A 解剖学・神経生物学実験・実習B 解剖学・神経生物学特論A 解剖学・神経生物学特論B 解剖学・神経生物学領域演習
専	助教	平岡 章郎 (43) <平成30年4月> 腎臓内科学実験・実習A 腎臓内科学実験・実習B 腎臓内科学特論B 腎臓内科学領域演習
専	講師	保利 陽子 (36) <平成30年4月> 修成制御麻酔科学実験・実習B 修成制御麻酔科学特論A 修成制御麻酔科学領域演習
専	講師	嶺 貴彦 (40) <平成30年4月> 臨床放射線医学実験・実習B
専	助教	脇田 知志 (39) <平成30年4月> 血液内科学領域演習
専	教授	廣瀬 敬 (53) <平成30年4月> 呼吸器内科学実験・実習B
専	助教	池田 裕美子 (39) <平成30年4月> 薬理学領域演習

【平成 年度】

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・弦間昭彦教授、学長就任による辞任。
- ・峯助教辞任により、明樂重夫教授に担当変更。(担当科目追加)
- ・平成28年4月 福原茂朋教授就任。
- ・平成28年4月 Deshpande Gautam教授就任。
- ・平成27年12月 三宅一昌准教授辞任により、厚川正則講師に変更。
- ・久保田薫准教授、教授に昇格。
- ・弦間昭彦教授、学長就任による辞任の為、清家准教授に変更。
- ・山本彰准教授、内容の充実を図る為、担当科目を前林勝也准教授に変更。
- ・天野康雄准教授担当科目を、村田智准教授に変更。
- ・安齋眞一准教授、教授に昇格。
- ・藤倉輝道准教授、教授に昇格。
- ・上田雅之准教授辞任により、仁藤(永田)智香子准教授、下山隆助教、野上茜助教に変更。
- ・竹田晋浩准教授辞任により、鈴木万三講師、金徹講師に変更。
- ・石渡俊行准教授辞任により、和田隆一准教授に変更。(追加)
- ・李卿准教授辞任により、勝又聖夫助教、加藤活人助教に変更。
- ・前林勝也准教授就任。
- ・石原圭一講師、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・高木亮講師、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除) 関根鉄朗助教に変更。
- ・米山剛一講師、准教授に昇格。
- ・五十嵐勉講師、准教授に昇格。
- ・折笠(佐藤)千登世講師、准教授に昇格。
- ・石渡(大塚)明子講師、准教授に昇格。
- ・平田知己講師、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・石角太一郎講師、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・鈴木久晴講師、准教授に昇格。
- ・岸川洋昭講師、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・古市結富子講師辞任により、鈴木万三講師、石川真士講師、他に変更。
- ・新谷英滋講師、准教授に昇格。
- ・下田健吾講師、准教授に昇格。
- ・肥田道彦講師、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(追加)
- ・柳原剛講師、准教授に昇格。
- ・三井亜希子講師就任。
- ・厚川正則講師就任。
- ・岩崎雄樹助教、講師に昇格。
- ・河越哲郎助教、講師に昇格。
- ・山本和男助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・水谷英明助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・安藤順助教、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・清水康弘助教、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・古川一博助教、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・森本健介助教、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・楊春英助教、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・肥後心平助教、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(追加)
- ・阿部新助教、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・佐藤明助教、内容の充実を図る為、担当科目を調整。(削除)
- ・佐々木孝助教、講師に昇格。
- ・小暮一成助教、講師に昇格。
- ・石川真士助教、講師に昇格。
- ・赤尾見春助教、寺西見春へ改姓。
- ・大塚絵里助教、竹下絵里へ改姓。
- ・田中啓広助教辞任により、Deshpande Gautam教授に担当変更。
- ・大林茂助教、講師に昇格。
- ・平成28年4月 城正樹助教就任。
- ・平成28年4月 関根鉄朗助教就任。
- ・平成28年4月 安井大祐助教就任。
- ・平成28年4月 一色彩子助教就任。
- ・平成28年4月 橋和聡文助教就任。
- ・平成28年4月 鈴木健太郎助教就任。
- ・平成28年4月 下山隆助教就任。
- ・平成28年4月 野上茜助教就任。
- ・平成28年4月 長岡竜太助教就任。
- ・平成28年4月 源田雄紀助教就任。
- ・平成28年4月 勝又聖夫助教就任。
- ・平成28年4月 加藤活人助教就任。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・秋山健一教授辞任により、鈴木秀典教授に担当変更。
- ・宮崎隆教授辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。(担当科目削除)
- ・藤田益次郎教授、教育研究上の必要性から、担当科目を調整。(追加)
- ・市場晋吾教授、教育研究上の必要性から、担当科目を調整。(削除)
- ・秋元正字教授、教育研究上の必要性から、担当科目を調整。(削除)
- ・坂谷貴司教授、教育研究上の必要性から、担当科目を調整。(削除)
- ・原行弘教授辞任(死亡退職)により、松元秀次教授(平成29年7月1日就任予定)
- ・井川修教授就任。教員の退職に伴う配属人数の変更。(新規追加)
- ・井川修教授就任。教員の退職に伴う配属人数の変更。(新規追加)
- ・上村尚美准教授、教育研究上の必要性から、担当科目を調整。(削除)
- ・福間長知准教授辞任により、塚田弥生講師、若崎雄樹講師に変更。
- ・佐藤直樹教授、教授に昇格。
- ・飯島典生准教授辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・吉田寛准教授、教授に昇格。
- ・山下浩二准教授辞任により、担当教員を調整及び栗田智子助教に変更。
- ・山口文雄准教授、教授に昇格。
- ・村上正洋准教授、本人希望による分野と職位の変更により、担当教員の配属人数の調整。
- ・五野典久准教授就任。教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・平井恭二准教授就任。教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・畑典武准教授就任。教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・軍間芳樹准教授就任。教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・鴨井青龍准教授就任。教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・瀧澤敬英講師、教育研究上の必要性から担当科目を調整。(削除)
- ・疋宏一講師辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・塚田弥生講師、教育研究上の必要性から担当科目を調整。(追加)
- ・林明昭講師辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・玉井真人講師辞任により、岡本宗雄助教に変更。
- ・石井健男講師辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・石原圭一講師辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・託見健講師辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・大久保誠二講師辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・柳原恵子講師、教育研究上の必要性から担当科目を調整。(削除)
- ・吉野直之講師、教育研究上の必要性から担当を調整。(追加)
- ・平田知巳講師辞任により、平井恭二教授、吉野直之講師、井上運哉助教に変更。
- ・石角六一郎講師辞任により、平井恭二教授、吉野直之講師、井上運哉助教に変更。
- ・坂本俊一郎講師、准教授に昇格。
- ・河路秀巳講師、准教授に昇格。
- ・南野光彦講師、准教授に昇格。
- ・北川泰之講師、准教授に昇格。
- ・樋口宏講師、准教授に昇格。
- ・根本亨講師辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・土佐真美子、教育研究上の必要性から担当科目を調整。(削除)により、梅澤裕已准教授、佐野仁美講師に変更。
- ・赤石論史講師、准教授に昇格。
- ・奥田貴久講師、教育研究上の必要性から担当を調整。(追加)
- ・金満佳雅講師、教育研究上の必要性から担当を調整。(追加)
- ・上田倫講師辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。(削除)
- ・肥田道彦講師、上田倫講師辞任により担当科目の調整。(追加)
- ・宮川世志幸講師就任。教育研究上の必要性から担当を調整。(追加)
- ・高山良子講師就任。秋山美和子助教、立見聡美助教辞任により高山良子講師に変更。
- ・趙東威助教、教育研究上の必要性から担当教員を調整。Tha Thu Chaw Kyi助教に変更。
- ・長濱清隆助教辞任により、遠藤陽子助教、永坂真也助教に変更。
- ・井内勝哉助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・吉川雅智助教辞任により、太良修平助教に変更。
- ・若崎雄樹講師、教育研究上の必要性から担当教員を調整。福間長知准教授辞任による担当教員を調整。(追加)
- ・村田広茂助教、教育研究上の必要性から担当教員を調整。(削除)
- ・坪井一平助教、教育研究上の必要性から担当教員を調整。(削除)
- ・橋本知実助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・茂木孝助教、講師に昇格。
- ・安藤順助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・清水康弘助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・古川一博助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・榎崎助教、講師に昇格。
- ・小野澤志郎助教辞任により、杉原史恵助教に変更。
- ・日高史貴助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・秋山美知子助教辞任により、高山良子講師、萩田あづさ助教に変更。
- ・森本健介助教辞任により、萩田あづさ助教に変更。
- ・立見聡美助教辞任により、高山良子講師、萩田あづさ助教に変更。
- ・榎本美助教、教育研究上の必要性から担当科目を調整。(追加)
- ・肥後心平助教、講師に昇格。
- ・本間耕平助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・飯島修助教、教育研究上の必要性から担当科目を調整。(削除)
- ・須田智助教、講師に昇格。
- ・井上運哉助教、教員の退職に伴う担当科目の調整。(追加)
- ・高橋永幸助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・梅澤裕已助教、講師に昇格を経て准教授に昇格。教員の退職に伴う担当科目の調整。(追加)
- ・小野真平助教、講師に昇格を経て准教授に昇格。
- ・佐野仁美助教、講師に昇格。教員の退職に伴う担当科目の調整。(追加)
- ・若林あや子助教、講師に昇格。
- ・黒木香澄助教辞任により、松村次郎助教に変更。
- ・白井悠一郎助教、教育研究上の必要性から担当科目を調整。(削除)
- ・成置竜一郎助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・今井丈英助教、講師に昇格。
- ・林美智助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・坂橋寿和助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・西野綾子助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・上田美希助教辞任。教員の退職に伴う配属人数の変更。
- ・平成29年4月 笠原優子助教就任。
- ・平成29年4月 許田典男助教就任。
- ・平成29年4月 松村次郎助教就任。
- ・平成29年4月 Tha Thu Chaw Kyi助教就任。
- ・平成29年4月 三沢彰助教就任。
- ・平成29年4月 遠藤陽子助教就任。
- ・平成29年4月 永坂真也助教就任。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・平成29年4月 弓剛進弥助教就任。
- ・平成29年4月 盧 承湜助教就任。
- ・平成29年4月 高橋健太助教就任。
- ・平成29年4月 藤本雄飛助教就任。
- ・平成29年4月 太良修平助教就任。
- ・平成29年4月 岡本宗雄助教就任。
- ・平成29年4月 杉原史恵助教就任。
- ・平成29年4月 谷 謙助教就任。
- ・平成29年4月 村田恵美助教就任。
- ・平成29年4月 三好（森田）布季子助教就任。
- ・平成29年4月 荻田あづさ助教就任。
- ・平成29年4月 栗田智子助教就任。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・長谷川寛作教授、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・金田 誠教授、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・市場賢吉教授、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・北山康彦教授辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・Deshpande Gautam教授辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・井川 修教授辞任により、丸山光紀講師に変更。
- ・平成30年4月 松元秀次教授就任。
- ・上村尚英准教授、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・酒井行直准教授、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・二神生爾准教授、教授に昇格。
- ・阿部信二准教授辞任により、齋藤好信准教授及び峯岸裕司講師、宮永晃彦助教に変更。
- ・清水正博准教授、教授に昇格。
- ・村田智准教授辞任により、福島善光講師、前林勝也准教授に変更。
- ・渡邊健一准教授辞任により、松延 敏准教授に変更。
- ・五十嵐健人准教授辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・和田龍一准教授、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・岡本 研准教授辞任により、岩崎俊雄講師に変更（研究指導Ⅰ～Ⅳ）、その他、教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・秋元敏雄准教授、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・前林勝也准教授、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・畑 典武准教授辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・軍間芳樹教授辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・澤井信彦講師、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・大島久幸講師、教育研究上の必要性から担当科目を削除。（竹中康浩助教に変更）
- ・小谷英太郎講師、准教授に昇格。
- ・丸山光紀講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（井川修教授辞任による）
- ・中山一庵講師辞任により、岡本宗雄助教に変更。
- ・齋藤好信准教授、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（阿部信二准教授辞任による）
- ・峯岸裕司講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（阿部信二准教授辞任による）
- ・高木亮講師辞任により、関根鉄朗講師に変更。
- ・石井寛高講師、准教授に昇格。
- ・石井寛高准教授、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・若田（山田）衣世講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・石渡（大塚）明子准教授辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・仁藤（永田）智香子准教授、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・吉野直之講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加及び削除。
- ・窪倉浩俊講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・太祖一朗講師辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・村井保次講師、准教授に昇格。
- ・田原重志講師、准教授に昇格。
- ・鈴木久晴准教授辞任により、園重智之講師に変更。
- ・後町清子講師、准教授に昇格
- ・金 徹講師、准教授に昇格
- ・鈴木万三講師、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・横塚裕司講師、准教授に昇格
- ・土佐真美子講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（佐藤仁美辞任による）
- ・岩崎俊雄講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（岡本研准教授辞任による）
- ・高久 俊講師、准教授に昇格
- ・渡田 敏講師、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・永野昌俊講師、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・坂井 教講師、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・李 英姫講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・奥田真久講師、准教授に昇格
- ・金源佳雅講師、准教授に昇格
- ・Banyar Than Naing助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。（三沢 彩助教に変更）
- ・禮 真成助教、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（Deshpande Gautam教授辞任による）
- ・寺嶋美佳助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・澁川真明助教、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（井川修教授辞任による）
- ・時田祐吉助教、講師に昇格。
- ・林 洋史助教、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・橋本和哉助教辞任により、平間章郎助教に変更。
- ・藤田恵美子助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・小野寺麻加助教、教育研究上の必要性から担当科目を削除。（脇田知志助教に変更）
- ・名児耶浩幸助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・岡島史宣助教、講師に昇格。
- ・神尾孝一郎助教、講師に昇格。
- ・宮永晃彦助教、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（阿部信二准教授辞任による）
- ・中條秀信助教辞任により、三樹いずみに変更。
- ・町田 幹助教、講師に昇格。
- ・福島善光講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（村田智准教授辞任による）
- ・棚山智成助教、講師に昇格。
- ・真弓暢子助教辞任により、伊東慶悟講師に変更。
- ・関根 久遠助教、講師に昇格。
- ・緒 春美助教、教育研究上の必要性から担当科目を削除。（股部裕次郎講師、渡辺雄貴助教に変更）
- ・記後心平講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・大西知宏助教、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・飯島 修助教辞任。
- ・熊谷智昭助教、講師に昇格。
- ・岡本淳一講師、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・井上達哉助教、教育研究上の必要性から担当科目を追加。（平井恭二准教授に変更）
- ・梅岡克哉助教、講師に昇格。
- ・立山幸次郎助教、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・鈴木理規助教、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・岩崎雄江助教、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・石川真士助教、講師に昇格。
- ・佐野仁美講師辞任により、土佐真美子講師に変更。
- ・根岸瑞幸助教、講師に昇格。
- ・佐藤寛栄助教、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・可知（奥村）悠子辞任により、陣内裕成助教に変更。
- ・朝山健太郎助教、講師に昇格。
- ・今井文英講師、教育研究上の必要性から担当科目を削除。
- ・寺西見春（赤尾）助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・小泉慎也助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・星野レイ助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・千綿東博助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・横山愛子助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・尾崎優介助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・大林茂講師辞任により、松元秀次教授、角南英子講師、土屋麻代に変更。
- ・関根鉄朗助教、教育研究上の必要性から担当科目を追加。
- ・野上 善助教辞任。教員の退職に伴う配置人数の変更。
- ・三沢 彰助教、教育研究上の必要性から担当科目を追加。(Banyar Than Naing助教辞任による)
- ・岡本宗雄助教、教育研究上の必要性から担当科目を追加。(中山一隆講師辞任による)
- ・村田恵美助教辞任により、武田美那子に変更。
- ・三好(森田)布季子辞任により、安井(山根)彩に変更。
- ・平成30年4月 伊東慶悟講師就任。
- ・平成30年4月 角南英子講師就任。
- ・平成30年4月 岩井佳子教授就任。
- ・平成30年4月 國重智之講師就任。
- ・平成30年4月 佐藤 俊助教就任。
- ・平成30年4月 三樹いづみ助教就任。
- ・平成30年4月 安井(山根)彰助教就任。
- ・平成30年4月 松延 毅准教授就任。
- ・平成30年4月 松橋智彦助教就任。
- ・平成30年4月 松村智裕助教就任。
- ・平成30年4月 松尾いづみ助教就任。
- ・平成30年4月 森 啓介助教就任。
- ・平成30年4月 陣内裕成助教就任。
- ・平成30年4月 菅野哲平助教就任。
- ・平成30年4月 石井俊行講師就任。
- ・平成30年4月 石金(雁木)美衣助教就任。
- ・平成30年4月 大石由美子教授就任。
- ・平成30年4月 竹中康浩助教就任。
- ・平成30年4月 竹内純平助教就任。
- ・平成30年4月 渡辺建一郎助教就任。
- ・平成30年4月 渡辺雄貴助教就任。
- ・平成30年4月 土屋麻代准教授就任。
- ・平成30年4月 武田美那子助教就任。
- ・平成30年4月 服部裕次郎助教就任。
- ・平成30年4月 平間章郎助教就任。
- ・平成30年4月 保利陽子助教就任。
- ・平成30年4月 嶺 貴彦助教就任。
- ・平成30年4月 脇田知志助教就任。
- ・平成30年4月 菅野哲平助教就任。
- ・平成30年4月 廣瀬 敬助教就任。
- ・平成30年4月 池田裕美子助教就任。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

(2) 専任教員数等

(2) ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
30 名	20 名	30 名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
61	104	100	160	425	72	110	94	127	403	72	110	94	127	403
(61)	(104)	(100)	(160)	(425)						[11]	[6]	[Δ 6]	[Δ 33]	[Δ 22]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
102	0	323			120	0	283			120	0	283		
(102)	(0)	(323)								[18]	[0]	[Δ 40]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要するまであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
教授 65 准教授 63 講師 63 助教 63	1	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二桁書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{403}{425} = \boxed{94.82} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{1}{403} = \boxed{0.24} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3)-① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由				
1	教授	弦間 昭彦	選択	呼吸器内科学概論	①	学長就任に伴う管理運営業務専念のため(28)				
			選択	呼吸器内科学研究指導Ⅰ	①					
			選択	呼吸器内科学研究指導Ⅱ	①					
			選択	呼吸器内科学研究指導Ⅲ	①					
			選択	呼吸器内科学研究指導Ⅳ	①					
			選択	臨床医学Ⅱ(呼吸器内科) 知識及び実習	①					
			選択	臨床医学Ⅱ(内科系) 知識及び実習	①					
			選択	基礎医学・がん基礎研究知識及び実習	①					
2	准教授	三宅 一重	選択	消化器内科学領域演習※	①	一身上の都合による退職(28)				
3	准教授	竹田 晋浩	選択	医療制御学特論B※	①	一身上の都合による退職(28)				
			選択	医療制御学特論C※	①					
			選択	医療制御学特論研究指導Ⅰ	①					
			選択	医療制御学特論研究指導Ⅱ	①					
			選択	医療制御学特論研究指導Ⅲ	①					
4	准教授	石渡 俊行	選択	制御工学特論A※	①	一身上の都合による退職(28)				
			選択	制御工学特論B※	①					
5	准教授	李 卿	選択	衛生学公衆衛生学特論B※	①	一身上の都合による退職(28)				
			選択	衛生学公衆衛生学実験・実習B※	①					
			選択	衛生学公衆衛生学領域演習※	①					
			選択	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅰ	①					
			選択	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅱ	①					
			選択	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅲ	①					
			選択	衛生学公衆衛生学研究指導Ⅳ	①					
			選択	衛生学公衆衛生学実験・実習B※	①					
6	准教授	上田 雅之	選択	神経内科学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職(28)				
			選択	神経内科学研究指導Ⅰ	①					
			選択	神経内科学研究指導Ⅱ	①					
			選択	神経内科学研究指導Ⅲ	①					
			選択	神経内科学研究指導Ⅳ	①					
7	講師	古市 結富子	選択	医療制御学特論A※	①	一身上の都合による退職(28)				
			選択	医療制御学特論B※	①					
			選択	医療制御学特論C※	①					
8	助教	山本 和男	選択	呼吸器内科学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職(28)				
9	助教	水谷 英明	選択	呼吸器内科学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職(28)				
10	助教	峯 克也	選択	女性生殖免疫学実験・実習A※	①	一身上の都合による退職(28)				
11	助教	田中 啓広	選択	総合医療・健康科学特論A※	①	一身上の都合による退職(28)				
			選択	総合医療・健康科学特論B※	①					
			選択	総合医療・健康科学実験・実習A※	①					
			選択	総合医療・健康科学実験・実習B※	①					
			選択	総合医療・健康科学領域演習※	①					
合計(D)			後任補充状況の集計(E)							
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)			
11	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	40	科目	選択	40	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	40	科目	計	40	科目	計	0	科目

(注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	宮 敏路	選択	呼吸器内科学領域演習※	①	一身上の都合による退職(29)
2	教授	秋山 健一	選択	医療管理学特論B	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	医療管理学実験・実習B	①	
			選択	医療管理学領域演習※	①	
3	教授	原 行弘	選択	リハビリテーション学概論	③	死亡退職(29)
			選択	リハビリテーション学特論A※	①	
			選択	リハビリテーション学特論B※	①	
			選択	リハビリテーション学実験・実習A※	①	
			選択	リハビリテーション学実験・実習B※	①	
			選択	リハビリテーション学実験・実習C※	①	
			選択	リハビリテーション学実験・実習D※	①	
			選択	リハビリテーション学実験・実習E※	①	
			選択	リハビリテーション学実験・実習F※	①	
			選択	リハビリテーション学実験・実習G※	①	
4	准教授	福岡 長知	選択	循環器内科学領域演習※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	循環器内科学研究指導Ⅰ	①	
			選択	循環器内科学研究指導Ⅱ	①	
			選択	循環器内科学研究指導Ⅲ	①	
5	准教授	天野 康雄	選択	臨床放射線医学研究指導Ⅰ	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	臨床放射線医学研究指導Ⅱ	①	
			選択	臨床放射線医学研究指導Ⅲ	①	
6	准教授	飯島 典生	選択	解剖学・神経生物学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	解剖学・神経生物学特論B※	①	
			選択	解剖学・神経生物学実験・実習A※	①	
			選択	解剖学・神経生物学実験・実習B※	①	
7	准教授	山下 浩二	選択	乳癌外科学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	乳癌外科学特論B※	①	
			選択	乳癌外科学実験・実習A※	①	
			選択	乳癌外科学実験・実習B※	①	
			選択	乳癌外科学領域演習※	①	
8	講師	坪 宏一	選択	循環器内科学特論B※	①	一身上の都合による退職(29)
9	講師	林 明聡	選択	循環器内科学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)
10	講師	玉井 勇人	選択	血液内科学領域演習※	①	一身上の都合による退職(29)
11	講師	石原 圭一	選択	臨床放射線医学実験・実習A※	①	死亡退職(29)
12	講師	尻見 健	選択	解剖学・神経生物学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	解剖学・神経生物学特論B※	①	
			選択	解剖学・神経生物学実験・実習A※	①	
			選択	解剖学・神経生物学実験・実習B※	①	
			選択	解剖学・神経生物学領域演習※	①	
13	講師	大久保 誠二	選択	神経内科学実験・実習A※	①	一身上の都合による退職(29)
14	講師	平田 知己	選択	呼吸器外科学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	呼吸器外科学実験・実習A※	①	
15	講師	石角 太一郎	選択	呼吸器外科学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	呼吸器外科学実験・実習A※	①	
			選択	呼吸器外科学実験・実習B※	①	
16	講師	根本 勺	選択	内科学総論・泌尿器科学実験・実習A※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	内科学総論・泌尿器科学領域演習※	①	
17	講師	上田 諭	選択	精神・行動医学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	精神・行動医学特論B※	①	
			選択	精神・行動医学実験・実習A※	①	
			選択	精神・行動医学実験・実習B※	①	
18	講師	石井 健男	選択	呼吸器内科学特論B※	①	一身上の都合による退職(29)
19	助教	長濱 清隆	選択	解析人体病理学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	解析人体病理学特論B※	①	
			選択	解析人体病理学実験・実習A※	①	
			選択	解析人体病理学実験・実習B※	①	
			選択	解析人体病理学領域演習※	①	
20	助教	井内 勝哉	選択	細胞生物学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)
			選択	細胞生物学特論B※	①	
			選択	細胞生物学実験・実習A※	①	
			選択	細胞生物学実験・実習B※	①	
			選択	細胞生物学領域演習※	①	
21	助教	古川 雅智	選択	循環器内科学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職(29)
22	助教	橋本 知美	選択	消化器内科学特論B※	①	一身上の都合による退職(29)
23	助教	安藤 順	選択	臨床放射線医学領域演習※	①	一身上の都合による退職(29)
24	助教	清水 康弘	選択	臨床放射線医学領域演習※	①	一身上の都合による退職(29)
25	助教	古川 一博	選択	臨床放射線医学領域演習※	①	一身上の都合による退職(29)
26	助教	小野澤 志郎	選択	臨床放射線医学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職(29)
27	助教	日高 史貴	選択	臨床放射線医学特論A※	①	一身上の都合による退職(29)

28	助教	秋山 美知子	選択	皮膚粘膜病態学特論A※	①	一身上の都合による退職 (29)
			選択	皮膚粘膜病態学実験・実習A※	①	
29	助教	森本 健介	選択	皮膚粘膜病態学領域演習※	①	一身上の都合による退職 (29)
			選択	皮膚粘膜病態学特論A※	①	
30	助教	立見 聡美	選択	皮膚粘膜病態学実験・実習A※	①	一身上の都合による退職 (29)
			選択	皮膚粘膜病態学領域演習※	①	
			選択	皮膚粘膜病態学特論A※	①	
31	助教	本間 耕平	選択	感覚情報科学特論A※	①	一身上の都合による退職 (29)
			選択	感覚情報科学特論B※	①	
			選択	感覚情報科学実験・実習B※	①	
			選択	感覚情報科学領域演習※	①	
32	助教	高橋 永幸	選択	眼科学特論A※	①	一身上の都合による退職 (29)
			選択	眼科学実験・実習A※	①	
			選択	眼科学実験・実習B※	①	
33	助教	黒木 香澄	選択	微生物学・免疫学実験・実習A※	①	一身上の都合による退職 (29)
34	助教	成重 竜一郎	選択	精神・行動医学領域演習※	①	一身上の都合による退職 (29)
35	助教	林 美雪	選択	小児・思春期医学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職 (29)
36	助教	西郡 綾子	選択	小児・思春期医学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職 (29)
37	助教	上田 美希	選択	小児・思春期医学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職 (29)
38	助教	板橋 寿和	選択	小児・思春期医学特論B※	①	一身上の都合による退職 (29)
39	助教	可知 (奥村) 悠子	選択	衛生学公衆衛生学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	衛生学公衆衛生学実験・実習A※	①	
40	准教授	岡本 研	選択	代謝・栄養学概論	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	代謝・栄養学特論B※	①	
			選択	代謝・栄養学実験・実習B※	①	
			選択	代謝・栄養学領域演習※	①	
			選択	代謝・栄養学研究指導Ⅰ	①	
			選択	代謝・栄養学研究指導Ⅱ	①	
			選択	代謝・栄養学研究指導Ⅲ	①	
41	准教授	石渡 (大塚) 明子	選択	神経内科学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)
42	助教	野上 茜	選択	神経科学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職 (30)
43	講師	中山 一隆	選択	血液内科学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	血液内科学特論B※	①	
			選択	血液内科学実験・実習A※	①	
			選択	血液内科学実験・実習B※	①	
44	講師	佐野 仁美	選択	形成再生医学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	形成再生医学特論B※	①	
			選択	形成再生医学実験・実習A※	①	
			選択	形成再生医学実験・実習B※	①	
			選択	形成再生医学領域演習※	①	
45	准教授	鈴木 久晴	選択	眼科学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	眼科学特論B※	①	
			選択	眼科学実験・実習A※	①	
			選択	眼科学実験・実習B※	①	
46	教授	北山 康彦	選択	耳鼻咽喉科歯科学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職 (30)
47	教授	井川 修	選択	循環器内科学研究指導Ⅰ	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	循環器内科学研究指導Ⅱ	①	
48	准教授	草間 芳樹	選択	循環器内科学研究指導Ⅰ	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	循環器内科学研究指導Ⅱ	①	
49	助教	小泉 慎也	選択	小児・思春期医学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職 (30)
50	助教	中條 秀信	選択	臨床放射線医学特論B※	①	一身上の都合による退職 (30)
51	助教	三好 (森田) 布季子	選択	臨床放射線医学領域演習※	①	一身上の都合による退職 (30)
52	准教授	畑 典武	選択	循環器内科学研究指導Ⅰ	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	循環器内科学研究指導Ⅱ	①	
53	助教	橋本 和政	選択	腎臓内科学特論B※	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	腎臓内科学実験・実習B※	①	
			選択	腎臓内科学領域演習※	①	
54	助教	藤田 恵美子	選択	腎臓内科学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	腎臓内科学実験・実習A※	①	
55	助教	Banyar Than Naing	選択	分子解剖学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	分子解剖学特論B※	①	
			選択	分子解剖学実験・実習A※	①	
			選択	分子解剖学実験・実習B※	①	
56	助教	寺崎 美佳	選択	分子解剖学領域演習※	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	解析人体病理学特論A※	①	
			選択	解析人体病理学特論B※	①	
			選択	解析人体病理学実験・実習A※	①	
57	助教	飯島 修	選択	解析人体病理学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職 (30)
			選択	解析人体病理学実験・実習B※	①	
			選択	解析人体病理学領域演習※	①	
57	助教	飯島 修	選択	該当なし	①	事務職への任用替 (30)

58	助教	寺西 見春	選択	小児・思春期医学特論B※	①	事務職への任用替 (30)				
59	准教授	五十嵐 健人	選択	内分泌外科学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)				
			選択	内分泌外科学特論B※	①					
			選択	内分泌外科学実験・実習A※	①					
			選択	内分泌外科学実験・実習B※	①					
			選択	内分泌外科学領域演習※	①					
60	准教授	渡邊 健一	選択	眼耳鼻・感覚科学実験・実習A※	①	一身上の都合による退職 (30)				
61	助教	真弓 暢子	選択	皮膚粘膜病態学特論B※	①	一身上の都合による退職 (30)				
			選択	皮膚粘膜病態学実験・実習B※	①					
			選択	皮膚粘膜病態学領域演習※	①					
62	准教授	村田 智	選択	臨床放射線医学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職 (30)				
			選択	臨床放射線医学研究指導Ⅰ	①					
			選択	臨床放射線医学研究指導Ⅱ	①					
			選択	臨床放射線医学研究指導Ⅲ	①					
			選択	臨床放射線医学研究指導Ⅳ	①					
63	講師	高木 亮	選択	臨床放射線医学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)				
64	准教授	阿部 信二	選択	呼吸器内科学特論B※	①	一身上の都合による退職 (30)				
			選択	呼吸器内科学領域演習※	①					
65	講師	太組 一朗	選択	脳神経外科学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)				
			選択	脳神経外科学特論B※	①					
			選択	脳神経外科学実験・実習A※	①					
			選択	脳神経外科学実験・実習B※	①					
66	助教	星野 レイ	選択	小児・思春期医学特論B※	①	一身上の都合による退職 (30)				
67	助教	千綿 (徐) 東博	選択	小児・思春期医学実験・実習B※	①	一身上の都合による退職 (30)				
68	助教	名見耶 浩幸	選択	消化器内科学特論B※	①	一身上の都合による退職 (30)				
			選択	消化器内科学実験・実習B※	①					
69	助教	村田 恵美	選択	臨床放射線医学領域演習※	①	一身上の都合による退職 (30)				
70	講師	大林 茂	選択	リハビリテーション学特論A※	①	一身上の都合による退職 (30)				
			選択	リハビリテーション学特論B※	①					
			選択	リハビリテーション学実験・実習A※	①					
			選択	リハビリテーション学実験・実習B※	①					
			選択	リハビリテーション学領域演習※	①					
71	教授	Deshpande Gautam	選択	総合医療・健康科学特論A※	①	教授から特任教授 (非常勤) への職制変更 (30)				
			選択	総合医療・健康科学特論B※	①					
			選択	総合医療・健康科学実験・実習A※	①					
			選択	総合医療・健康科学実験・実習B※	①					
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
71	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	179	科目	選択	174	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	179	科目	計	174	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D) + (F)				後任補充状況の集計(E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
82	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	219	科目	選択	214	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	219	科目	計	214	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{82}{425} = \boxed{19.29} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	井川 修	選択	循環器内科学研究指導Ⅰ	①	H30.3.31付け65歳で定年退職(30)				
				循環器内科学研究指導Ⅱ	①					
2	准教授	草間 芳樹	選択	循環器内科学研究指導Ⅰ	①	H28.3.31付け定年退職 雇用延長(嘱託)H30.3.31付け退職(30)				
				循環器内科学研究指導Ⅱ	①					
3	准教授	畑 典武	選択	循環器内科学研究指導Ⅰ	①	H28.3.31付け定年退職 雇用延長(嘱託)H30.3.31付け退職(30)				
				循環器内科学研究指導Ⅱ	①					
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
3	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	6	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	6	科目	計	0	科目

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

担当予定であった各科目については、他の専任教員において担当を変更して対応する。同種の研究業績を有する教員を採用し配置している。学生へは、新学期オリエンテーション及びシラバス等で変更後の担当者を周知する。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成28年5月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<日本医科大学大学院 医学研究科 医学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
① 日本医科大学学位規則	①学位記の体裁を変更し、学位規則を一部改正した。 ・和文のみで記載していた学位記を英文と和文で記載することとした。 新規則(資料1)及び新旧対照表(資料2)を添付した。
② 日本医科大学大学院学則	②専攻及び履修コースに平成29年度入学者から適用する下記履修コースを追加した。 ・がんゲノム医療人養成医学研究コース ・小児・AYA・希少がん専門医療人養成医学研究コース ・包括的ライフステージサポート医療人養成医学研究コース

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

【任期教員評価委員会】

実施体制

a 委員会の設置状況

任期教員評価委員会規則 (平成18年12月1日施行)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

任期教員評価委員会 平成29年6月19日、12月7日、平成30年1月19日に実施した。

c 委員会の審議事項等

- ・実施に関する方針の決定に関する事項
- ・評価基準の作成に関する事項
- ・評価項目の作成に関する事項
- ・被評価者から提出された資料に基づく評価の実施に関する事項
- ・被評価者に対する評価結果の通知に関する事項
- ・被評価者からの異議申し立てに関する事項
- ・その他委員会の運営に関する事項

内容: 教育、研究に関する自己評価、上長評価をもとに、任期の中間時期及び最終年度に委員会が評価して各教員及び当該大学院教授フィードバックをしている。

【教員のFD】

①実施体制

医学教育センターが企画・立案し運営している。

②実施状況

1. 医学教育のためのFDワークショップ

a 実施内容

ワークショップ形式によるFD

b 実施方法

学外研修施設を利用し、1泊2日のワークショップを開催。

各分野の大学院教授等に1～2名の参加者(新任教員含む)を推薦願い、1回あたり30～35名の教員に看護師・医学部学生・大学院生等約10名を加え、学長、医学部長、学外からの招聘講師、スタッフら総勢60名以上で実施している。(例年:2回実施)

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成29年6月17日・18日 於：セミナーハウス クロスウェーブ府中
テーマ「インストラクショナル・デザインを用いた授業構築」
参加者内訳：参加者50名（教員38名、臨床研修医1名、医学部学生6名、看護部5名）
主催者側22名（学長らコーディネーター、タスクフォース16名、運営スタッフ6名）
- ・平成29年10月28日・29日 於：セミナーハウス クロスウェーブ府中
テーマ「医学教育分野別評価受審に向けて」
参加者内訳：参加者41名（教員28名、臨床研修医6名、医学部学生4名、看護部3名）
主催者側24名（学長らコーディネーター、タスクフォース16名、運営スタッフ8名）

II. 教育のためのFD

a 実施内容

講習会形式によるFD

b 実施方法

大学内施設を利用し開催。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・平成29年6月4日 於：日本医科大学武蔵境校舎 E111講義室
テーマ「医学教育分野別認証評価受審結果を踏まえて次なるステップアップ」
参加者内訳：参加者84名（教員84名）
主催者側15名（学長らコーディネーター、タスクフォース9名、運営スタッフ6名）
なお、参加できなかった教員はe-Learningで受講した。
 - ・平成29年10月13日 於：日本医科大学教育棟 講堂
参加者内訳：参加者41名（教員41名）
テーマ「医師国家試験の出題傾向変化と客観的問題の作成について」
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
報告書を作成し、内容を教授会・教務部委員会にて周知している。

【SD研修会】

研修会開催趣旨：職種を問わず、大学の運営管理の向上に資することを目的とする

(1) 開催日：平成30年1月11日（木）午後3時より

内容：世界大学ランキングと大学改革

会場：日本医科大学同窓会館2階 橋桜ホール

講師：株式会社ベネッセコーポレーション 名達 健介

参加者：学長1名、大学院医学研究科長1名、教務部長1名、教員20名、大学事務職員34名、大学技術職員3名
ICT推進センター事務職2名、知的財産推進センター事務職1名、国際交流センター事務職1名、
法人本部事務職5名、付属病院事務職1名 合計70名

【学生に対する授業評価アンケートの実施状況】

a 実施の有無及び実施時期

各講義の後に学生に対し授業評価アンケートを開始した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

教員や学生は、学修支援システムを通して、学生の授業評価を随時確認できる。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本大学院は、学校教育法及び大学院設置基準に基づき、医学の倫理並びに応用を教授研究し、医学の進展に寄与することを目指し、「愛と研究心を有する質の高い医師と医学者の育成」を教育理念とし、学問分野を超えて高度化・多様化する医療動向を見据えた体系的かつ実践的な大学院教育を推進するために、46分野からなる6専攻を、3つの領域からなる1専攻に再編し、高度の医学研究体制を整えとともに、本大学院の人材養成の目的である「医学領域の幅広い視野と豊かな人間性、高い倫理観と優れた研究能力を持つ医学研究者及び高度の専門知識と医療倫理を備えた愛と研究心を有する医師の育成」の実現を目的として設置した。

初年度である平成28年度の入学者は、定員には満たなかったが、社会人選抜による入学者は7名であり、社会人を含めた多様な人材の確保に務めた。30年度の入学者は42名、内社会人選抜による入学者は24名であり、入学者は前年度対比2名の増加である。体系的な教育を通して、医学領域の幅広い視野と豊かな人間性及び高い倫理観を涵養するために、共通科目を設置し、29年度からは1年次の「医学研究概論」及び「実験研究手法基礎演習」に加え、2年次「大学院特別講義」を開始した。

社会人学生の受講の利便性等を考慮し、「医学研究概論」ではほぼ全ての講義を、「大学院特別講義」ではその一部をe-Learning化するなどの工夫を凝らし、教育の実質化を図るように努めている。

また、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)及び「入学受入れの方針」(アドミッション・ポリシー)の策定及び運用に関するガイドラインを踏まえ、本学の3つのポリシーの見直しを行った。これらのポリシーについては、大学のホームページに掲載し、周知を図るとともに、入学者に対しても入学時ガイダンスにおいて改めてポリシーについて説明を行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成30年5月 公表(予定)

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を刊行し、関係大学、関係団体に各1冊を配布
・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に公益財団法人日本高等教育評価機構の認証評価を受け、「適合」と認定された。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表(予定)の有無

(有 無)

b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期

(30年 8月中 公表予定)

(注)・「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

○日本医科大学学位規則

(昭和 35 年 4 月 1 日規則第 1 号)

改正

第 1 章 総則

(目的)

第 1 条 この規則は、学位規則(昭和 28 年 4 月 1 日文部省令第 9 号)及び日本医科大学大学院学則に基づき、日本医科大学(以下「本学」という。)の学位論文の審査・最終試験及び試験・試問等学位に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(学位)

第 2 条 この規則に基づき授与する学位は、博士とする。

2 前項の学位に付記する専攻分野の名称は、医学とする。

3 学士の学位に関しては、本学医学部学則に別に定める。

(学位授与の要件)

第 3 条 博士の学位は、本学大学院の課程を修了した者に授与する。

2 前項に定める者のほか、博士の学位は、本学に学位論文を提出してその審査及び試験に合格し、かつ、専攻学術に関し、本学大学院の課程を修了し学位を授与される者と同様に広い学識を有することが試問により確認された者に授与する。

第 2 章 学位論文の審査・審査料及び審査の方法

(学位論文審査提出書類)

第 4 条 学位論文を提出してその審査(又は学位の授与)を申請しようとする者は、次の書類及び第 5 条に定める学位論文審査料(以下「審査料」という。)を添えて、提出しなければならない。

- (1) 学位論文審査申請書又は学位申請書 1 通(別記様式 1 又は様式 2)
- (2) 学位論文目録 3 通
- (3) 学位論文 60 部
- (4) 学位論文の内容の要旨 70 部(2,000 字)
- (5) 参考論文 10 部(ただし、第 3 条第 2 項の該当者で、本学で必要と認める者は、40 部)
- (6) 履歴書 2 通(別記様式 5)
- (7) 住民票 1 通(本籍又は国籍記載のもの)
- (8) 写真 2 枚(半身脱帽、名刺型)
- (9) その他大学院教授会で、必要と認めたもの(審査料等)

第5条 審査料は、次のとおりとする。

- (1) 第3条第1項の該当者 5万円
- (2) 同条第2項の該当者 20万円

ただし、第2号に規定する者であっても本学助教、助教・医員及び研究生等については、別に定めるところによる。

2 前条の規定により提出した論文等及び既納の審査料は、返還しない。

(論文審査の期間)

第6条 学位論文の審査は、論文を受理した日から1年以内に終了しなければならない。

(学位論文の審査機関及びその組織)

第7条 学位論文の審査及び最終試験その他の試問は、大学院教授(大学院教授代行を含む)4名をもって構成する学位審査委員会がこれに当たる。ただし、必要のある場合は、他の教員又は専門学者をこれに加え、意見を聞くことができる。

2 学位審査委員会委員のうち1名を学位審査委員会委員長とする。学位審査委員会委員長は、その委員会を主催する。

3 学位審査委員会委員長及びその他の委員は、大学院教授会で審議し、学長が委嘱する。

(学位論文の審査及び試験の結果の報告)

第8条 論文の審査及び所定の試験を終了したとき、学位審査委員会は、論文審査の要旨及び試験の成績とともに、合格か不合格かの意見を添えて、文書によりすみやかに、大学院教授会に報告しなければならない。

2 論文審査の結果、その内容が著しく不備であると認めるときは、所定の試験を行わないことができる。この場合、前項の規定による試験の成績は、報告することを必要としない。

(論文の審査及び試験の合格・不合格の判定)

第9条 学位論文の審査及び試験の合格・不合格の判定は、大学院教授会にて行う大学院教授の無記名投票による。

2 前項の合格の判定を行うには、出席者の3分の2以上の賛成投票を必要とする。

(学長への報告)

第10条 医学研究科長は、前条の規定による判定に基づき、すみやかに、その学位論文、論文の内容の要旨、審査の結果の要旨及び試験の成績に本人の履歴書を添え、かつ、大学院教授会における判定の状況を文書により学長に報告しなければならない。

第3章 最終試験及び試験・試問

(最終試験及び試験)

第11条 最終試験は、論文を中心としてこれに関連ある科目について、その学識及び研究指導能力に関する試問を行う。

2 前項の試問は、筆答又は口答若しくは、これを併せ行うのいずれかによるものとする。

3 第3条第2項に該当する者の試験について、前2項の規定を準用する。

(試問)

第12条 第3条第2項に該当する者の学力に関する試問は、筆答及び口答とし、ほかに外国語試験(英語)を課するものとする。

第4章 学生の学位論文提出期間・資格ならびに、大学院中途退学者が学位論文を提出する場合の取扱い

(学生の論文提出期間・資格)

第13条 学生が学位論文を提出できる期間は、休学期間を含めて入学してから8年以内とする。

2 本学大学院に3年以上在学し、履修する科目について20単位以上を修得した者は、学位論文を提出してその審査を申請することができる。ただし、所定の単位を修得した者でなければ最終試験を受けることができない。

(大学院中途退学者が学位論文を提出する場合の取扱い)

第14条 本学大学院において所定の修業年限以上在学し、かつ、所定の単位を修得したのみで退学した者が、学位論文を提出する場合は、この者を第3条第2項の該当者として取り扱う。ただし、前条第1項に定める期間内に論文を提出した者については、所定の試問を免除することができる。

第5章 学位の授与・公表・報告等

(学位の授与)

第15条 学長は、第10条の規定による報告を参酌の上、学位授与に係る合否を決定し、学位を授与できる者と認めるときは、所定の学位記を授与し、学位を授与できない者には、その旨を通知する。

(学位授与の登録)

第16条 学位を授与したときは、所定の学位簿に登録しなければならない。

(論文の内容要旨等の公表)

第17条 学位を授与したときは、授与した日から3カ月以内にその論文の内容の要旨及び審査の結果の要旨をインターネットにより公表するものとする。

(学位論文の公表)

第18条 学位を授与された者は、当該博士の学位を授与された日から1年以内に、当該博士の学位の授与に係る論文の全文を公表するものとする。ただし、当該博士の学位を授与される前に既に公表したときは、この限りではない。

2 前項の規定にかかわらず、博士の学位を授与された者は、やむを得ない事由がある場合には、本学の承認を受けて、当該博士の学位の授与に係る論文の全文に代えてその内容を要約したものを公表することができる。この場合において、本学は、その論文の全文を求めに応じて閲覧に供するものとする。

3 博士の学位を授与された者が行う前二項の規定による公表は、当該博士の学位を授与した本学の協力を得て、インターネットの利用により行うものとする。

(学位授与の報告)

第 19 条 本学は、学位を授与したときは、授与した日から 3 カ月以内に学位授与の報告を文部科学大臣に行うものとする。

(学位の名称使用)

第 20 条 学位を授与された者が、学位の名称を用いるときは、日本医科大学と付記するものとする。

(学位記の様式)

第 21 条 本学において授与する学位記の様式は、別記様式 3、4 のとおりとする。

(学位記の再交付)

第 22 条 学位記を紛失した者は、その事由を記載し別に定める手数料を納付して再交付を願い出ることができる。

第 6 章 学位授与の取消

(学位授与の取消)

第 23 条 学位を授与された者が次の各号の一に該当するときは、学位の授与を取り消し、学位記を返還させることがある。

(1) 不正の方法により学位の授与を受けた事実が判明したとき。

(2) 学位の名誉を汚す行為があったとき。

(学位授与の取消の方法)

第 24 条 前条の規定により学位の授与を取り消すには、大学院教授会の審議を経て、学長の決定を必要とする。

第 7 章 雑則

(細則)

第 25 条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

(改廃)

第 26 条 この規則の改廃は、学長を経て、理事会の承認を必要とする。

付 則

- 1 この規則は、昭和 35 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 昭和 40 年 2 月 26 日改正
- 3 昭和 55 年 4 月 1 日改正
- 4 昭和 63 年 10 月 1 日改正
- 5 平成 3 年 7 月 1 日改正

附 則

この規則は、平成 4 年 10 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 第13条第1項の改正事項は、平成17年度入学者から適用する。

附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成25年10月1日から施行する。
- 2 改正後の第17条の規定は、平成25年4月1日以後に博士の学位を授与した場合について適用し、同日前に博士の学位を授与した場合については、なお従前の例による。
- 3 改正後の第18条の規定は、平成25年4月1日以後に博士の学位を授与された者について適用し、同日前に博士の学位を授与された者については、なお従前の例による。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

(様式1)

平成 年 月 日

日本医科大学長 殿

大学院医学研究科第 年次 (系 分野)

ふ り が な
氏 名

㊞

学位論文審査申請書

わたくし、このたび学位論文 (篇 部)、参考論文 (篇 部)
その他関係書類に審査料を添えて、標記審査を申請いたします

(様式2)

平成 年 月 日

日本医科大学長 殿

本 籍 (都道府県名)

ふ り が な
氏 名

㊞

学 位 申 請 書

わたくし、このたび学位論文 (篇 部)、参考論文 (篇 部)
その他関係書類に審査料を添えて、博士の学位の授与を申請いたします。

(様式 3)

Nippon Medical School
hereby confers the degree of
Doctor of Philosophy
in Medical Sciences

on

(氏 名)

(Date of Birth: 生年月日)

who has successfully completed
the doctoral program at
the Graduate School of Medicine.

学 長 氏 名

President of Nippon Medical School

(年 月 日)

甲第 号

学 位 記

本 籍 (都道府県名)

氏 名

年 月 日生

本学大学院医学研究科の博士課程
を修了したので博士 (医学) の学位
を授与する

年 月 日

日本医科大学長 (氏 名) 印

(様式 4)

Nippon Medical School
hereby confers the degree of
Doctor of Philosophy
in Medical Sciences

on

(氏 名)

(Date of Birth: 生年月日)

in recognition of the fulfillment of the
requirements by submitting a dissertation
and passing the examinations prescribed
by the School.

学 長 氏 名

President of Nippon Medical School

(年 月 日)

乙第 号

学 位 記

本 籍 (都道府県名)

氏 名

年 月 日生

本学に学位論文を提出し所定の審査及
び試験に合格したので博士 (医学) の学
位を授与する

年 月 日

日本医科大学長 (氏 名) 印

(様式5)

甲乙第 号

履 歴 書

氏 名

(昭和・平成 年 月 日生)

本 籍 (都道府県名)

現 住 所

学 歴

昭和・平成 年 月 日 高等学校卒業

昭和・平成 年 月 日

昭和・平成 年 月 日

医師免許取得

昭和・平成 年 月 日 第 回医師国家試験合格

昭和・平成 年 月 日 医籍登録番号 第 号

本学での研究歴及び職歴

昭和・平成 年 月 日

昭和・平成 年 月 日

昭和・平成 年 月 日

本学以外での研究歴及び職歴 (派遣を含む。)

昭和・平成 年 月 日

昭和・平成 年 月 日

昭和・平成 年 月 日

賞 罰

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏 名

㊟

日本医科大学学位規則（一部改正）

改正案	現行
<p>【中略】 付則 1 この規則は、昭和35年4月1日から施行する。 【中略】 附則 この規則は、平成27年4月1日から施行する。 附則 この規則は、平成28年4月1日から施行する。</p>	<p>【中略】 付則 1 この規則は、昭和35年4月1日から施行する。 【中略】 附則 この規則は、平成27年4月1日から施行する。</p>
<p>(様式3) 甲 第 号 学 位 記 本 籍 (都 道 府 県 名) 氏 名 年 月 日 生 Nippon Medical School hereby confers the degree of Doctor of Philosophy in Medical Sciences on (氏 名) (Date of Birth: 年 月 日) who has successfully completed the doctoral program at the Graduate School of Medicine. 学 長 氏 名 President of Nippon Medical School (年 月 日) 日本医科大学長 (氏 名) 印</p>	<p>(様式3) 甲 第 号 学 位 記 本 籍 (都 道 府 県 名) 氏 名 年 月 日 生 日本医科大学長 (氏 名) 日本医科大学長 (氏 名) 印</p>

○日本医科大学大学院学則

(昭和 38 年 4 月 1 日規程第 1 号)

改正

第 1 章 総則

(目的)

第 1 条 日本医科大学大学院(以下「本大学院」という。)は、医学に関する理論及び応用を教授研究し、専攻について、医学に関する知識・技術・倫理を教授研究し、生命倫理を尊重しつつ国際社会において自立して研究活動を行い、また、高度に専門的な業務に従事するために必要な高い研究能力及びその基盤となる豊かな学識を養うことを目的とする。

2 前項に定めるほか、専攻の人材養成目的は、次のとおりとする。

医学領域の幅広い視野と豊かな人間性、高い倫理観と優れた研究能力を持つ医学研究者及び高度の専門的知識と医療倫理を備えた愛と研究心を有する医師の育成を行うことを人材養成の目的とする。

(自己評価等)

第 1 条の 2 本大学院は、その教育研究水準の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成するため、自己点検委員会を設置し、大学院における教育研究活動等の状況について、自ら点検及び評価を行うものとする。

2 自己点検委員会の組織等に関する事項については、別に定める。

(組織)

第 2 条 本大学院に医学研究科(以下「本研究科」という。)を置く。

2 本研究科に、医学研究科長を置く。

3 本研究科は、博士課程とする。

(専攻及び履修コース)

第 3 条 本研究科に医学専攻を置く。

2 本研究科における専攻に別表 1-1、別表 1-2 のとおり履修コースを置く。

(修業年限)

第 4 条 本大学院の修業年限は、4 年とする。

(在学年限)

第 5 条 在学年限は、前条に規定する修業年限の 2 倍を超えることができない。

(収容定員)

第6条 本研究科の収容定員は、入学定員70名、総定員280名とする。

第2章 学年・学期及び休業日

(学年及び学期)

第7条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。これを次の学期に分ける。

前学期 4月1日から10月15日まで

後学期 10月16日から翌年3月31日まで

(休業日)

第8条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に定める休日

(3) 本学の創立記念日 4月15日

(4) 春季休業 4月1日から4月10日まで

(5) 夏季休業 7月11日から9月10日まで

(6) 冬季休業 12月21日から翌年1月10日まで

2 必要がある場合は、学長は、前項の休業日を臨時に変更することができる。

3 第1項に定めるもののほか、学長は、臨時の休業日を定めることができる。

第3章 分野・授業及び履修の方法・履修の認定及び試験

(分野)

第9条 本研究科における専攻に別表2-1、別表2-2及び別表2-3のとおり分野を置く。

(授業科目及び単位数)

第10条 履修する授業科目及び単位数は、別表3-1、別表3-2及び別表3-3並びに別表4-1、別表4-2及び別表4-3並びに別表5-1、別表5-2及び別表5-3のとおりとする。

(教員組織)

第11条 授業は、大学院教授、教授、准教授、講師及び助教が担当し、講義、演習、実験・実習のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 学位論文の作成等に関する研究指導は、原則として大学院教授が担当する。ただし、必要があるときは大学院教授以外の者に分担させることができる。

(授業及び履修の方法)

第12条 授業は、講義、演習、実験・実習のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修することができる。

3 授業は、外国において履修することができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修することができる。

4 授業は、本学の校舎及び付属施設以外の場所で行うことができる。

5 学生は、主専攻とする分野(以下「主専攻」という。)及び副専攻とする分野(以下「副専攻」という。)の専門科目及び共通科目を履修しなければならない。

(単位の算定基準)

第13条 前条第5項に定める単位の算定基準は、講義については毎週1時間、演習については毎週2時間、実験・実習については毎週3時間、各15週の授業時間をもって1単位とする。

(授業科目履修の認定)

第14条 各授業科目の履修の認定は、試験(筆答若しくは口答)又は研究報告によるものとする。

2 試験又は研究報告に合格した授業科目に対しては、所定の単位を与える。

(他の大学院等における授業科目の履修)

第15条 主専攻大学院教授が教育上有益と認めるときは、学長は、第51条第1項に定める大学院教授会の審議を経て、他の大学院等の授業科目の履修を認めることができる。

2 前項により修得した単位は、10単位を限度として、課程修了の要件となる単位と認める。

(試験等の成績)

第16条 試験又は研究報告による成績の判定は、優・良・可・不可の4級とし、優・良・可を合格とする。

(追試験)

第17条 病気その他やむを得ない事由により、正規の試験を受けることができなかった者は、追試験を受けることができる。

(教育の方法)

第18条 教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

2 研究指導上、特に必要がある場合は、他の大学の大学院、研究所又は高度の水準を有する病院に研究指導の一部を依頼することができる。

第4章 課程の修了要件及び学位の授与

(課程の修了要件)

第19条 博士課程の修了の要件は、本大学院に4年以上在学し、所定の授業科目を30単位以上修得し、研究者として必要な高度の研究能力と学識を備えていることを証明するに足る論文を提出し、論文の審査及び最終試験に合格することとし、大学院教授会(以下「教授会」という。)の審議を経て、学長が決定する。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、3年以上在学すれば足りるものとする。

(学位の授与)

第20条 博士課程を修了した者には、日本医科大学学位規則(以下「学位規則」という。)の定めるところにより、教授会の審議を経て、学長が博士の学位を授与する。

2 学位規則は、別に定める。

(論文学位)

第 21 条 前 2 条に定める者のほか、本学に学位論文を提出して学位の授与を申請する者については、その論文が、本大学院の課程を修了し学位を授与される者の論文と同等以上の内容を持ち、かつ、専攻学術に関し、同様に広い学識を有することが、試問によって確認された者に、教授会の審議を経て、学長が博士の学位を授与する。

第 5 章 入学・休学・復学・退学・再入学・転入学・転学及び除籍

(入学の時期)

第 22 条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、再入学については、学期の始めとすることができる。

(入学の資格)

第 23 条 本大学院に入学することのできる者は、次の各号の一に該当するものとする。

- (1) 大学の医学、歯学、獣医学又は修業年限 6 年の薬学を履修する課程を卒業した者
- (2) 外国において、学校教育における 18 年の課程(ただし、最終課程は、医学、歯学、獣医学又は修業年限 6 年の薬学の課程)を修了した者で、本大学院において適当と認められた者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 18 年の課程を修了し、その課程が医学、歯学、獣医学又は修業年限 6 年の薬学であった者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 18 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、その課程が医学、歯学、獣医学又は修業年限 6 年の薬学であった者
- (5) 文部科学大臣の指定した者(昭和 30 年 4 月 8 日文部省告示第 39 号)
- (6) 大学における医学、歯学、獣医学又は薬学を履修する課程に在学し、学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学の医学、歯学、獣医学又は修業年限 6 年の薬学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者

(卒業又は修了見込者の入学志願)

第 24 条 前条各号の一に該当する課程に在学中の者で、その年の 3 月末日までに卒業又は修了の見込みがあると当該大学長又は学校長において認定された者は、その証明書を添付して入学を志願することができる。

2 前項の入学志願者が卒業又は修了したときは、すみやかに卒業又は修了証明書を提出しなければならない。

(入学志願の手続)

第 25 条 本大学院に入学を志願する者は、別に定める入学検定料を添えて指定の期日までに、次の書類を提出しなければならない。

- (1) 入学願書及び履歴書(用紙は交付する。) 各 1 通
- (2) 第 23 条の各号に掲げる該当出身大学長又は学校長の卒業(又は修了)証明書、又はこれらの見込証明書及び調査書 各 1 通
- (3) 半身脱帽の写真(ただし、名刺型 3 カ月以内に撮影したもの) 2 枚
- (4) その他本大学院で必要と認める書類

(入学者の選考)

第 26 条 前条の入学志願者については、学力試験及び面接の結果を総合して選考を行う。

(入学の手続)

第 27 条 入学の選考に合格した者は、指定の期日までに誓約書(別記様式 1)、保証書(別記様式 2)及び住民票を提出し、かつ、別に定める入学金及び授業料を納付しなければならない。

2 前項の手続完了した者は、教授会の審議を経て、学長が入学を許可し、学籍に登録する。

(保証人)

第 28 条 保証人は、本邦に居住し、独立の生計を営み、かつ、学生の身上について責務を負い得る人でなければならない。

(保証人変更の届出)

第 29 条 保証人が死亡その他の事故により責務を果すことができなくなったときは、前条に従い新たに保証人を決めて、すみやかに届け出なければならない。

(その他の届出)

第 30 条 学生又は保証人が、本籍又は住所を変更したときは、すみやかに届け出なければならない。

2 学生又は保証人が本籍又は姓名を変更したときの届け出には住民票記載事項証明書を添えなければならない。

(休学)

第 31 条 疾病その他やむを得ない事由により、2 カ月以上修学することができない者は、学長の許可を得て休学することができる。

2 疾病のため修学することが適当でないと認められる者については、学長は休学を命ずることができる。

3 休学が疾病による場合は、医師の診断書を添えなければならない。

(休学期間)

第 32 条 休学期間は、原則として 2 年以内とする。

2 休学期間は、通算して 4 年を超えることができない。

3 休学期間は、第 5 条に定める在学年限に含めるものとする。

(復学)

第 33 条 休学期間中にその事由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。

(退学)

第 34 条 退学しようとする者は、その理由を具し、保証人連署をもって願い出て、学長の許可を受けなければならない。

(再入学)

第 35 条 退学した者が、退学後 4 年以内に再入学を願い出るときは、学長が、原学年又はそれ以下に入学を許可することがある。

2 再入学を許可された者は、所定の入学金を納入しなければならない。

(転入及び転学)

第 36 条 他の大学院から本大学院へ転入を志願する者については、学長がこれを許可することがある。

2 本大学院から他の大学院へ転学を希望する者は、主専攻大学院教授を経て、学長の許可を受けなければならない。

(除籍)

第 37 条 次の各号の一に該当する者は、学長が除籍する。

(1) 成業の見込みがないと認められた者

(2) 第 5 条に定める在学年限を超えた者

(3) 第 32 条第 1 項又は第 2 項にそれぞれ定める期間を超えて、なお、復学できない者

(4) 学費の納入を督促された後、30 日以上納付しない者

(5) 1 年以上行方不明の者

(6) 死亡届が提出された者

第 6 章 入学検定料・入学金及び授業料

(入学検定料・入学金及び授業料)

第 38 条 本大学院の入学検定料・入学金及び授業料は、次のとおりとする。

区分	金額	備考
入学検定料	10,000 円	授業料の納期は、別に定める場合を除き、4 月 30 日までとする。
入学金	免除	
授業料	250,000 円	

(授業料の分納)

第 39 条 授業料を分納する場合には、次の 2 期に分けて納付させる。

	期別	金額	納期	備考
授業料	前期	125,000 円	4 月 30 日まで	
	後期	125,000 円	10 月 31 日まで	

(授業料の減免)

第 40 条 本大学院に在学する学生の授業料については、減免することがある。

(学費の不返還)

第 41 条 既納の授業料は、如何なる理由があっても返還しない。

第 7 章 ティーチングアシスタント学生

(ティーチングアシスタント学生)

第 42 条 本大学院に在学する学生のうち、本学医学部の教育の補助業務を行う者をティーチングアシスタント学生として採用することができる。

2 ティーチングアシスタント学生に関する規則は、別に定める。

第 8 章 外国人留学生

(外国人留学生)

第 43 条 外国人で外務省在外公館又は自国公館あるいは自国所属機関の長等の紹介状を添えて本大学院へ入学を志願する者については、学歴その他を検討し、学長が、修学の見込みがあると認められた者について入学を許可することがある。

2 外国人留学生は、定員外とする。

3 外国人留学生については、別に定めるもののほか、この学則を適用する。

第 9 章 研究生

(研究生)

第 44 条 本大学院に研究生制度を設ける。

2 研究生に関する規則は、別に定める。

第 10 章 聴講生

(聴講生)

第 45 条 本大学院に授業科目の聴講を志願する者について、教育・研究に支障のない限り、選考の上、聴講生として入学を許可することがある。

2 聴講生に関する取扱いは、別に定める。

第 11 章 賞罰

(表彰)

第 46 条 品行・学業ともに優秀で他の模範となる者は、表彰することがある。

2 表彰の手続きについては、別に定める。

(奨学金)

第 47 条 前条に該当する者で特に必要と認めた場合は、予算の範囲内において奨学金を貸与又は交付することがある。

(懲戒)

第 48 条 学則その他の規定に違反し、又は学生としての本分にもとる行為があると認められる者は、懲戒に処する。

- 2 懲戒は、訓告、停学及び退学とする。
- 3 懲戒の手続きについては、別に定める。

(賞罰)

第 49 条 表彰及び懲戒は、学長がこれを行う。

第 12 章 教員組織

(授業・研究指導の担当)

第 50 条 本大学院の授業・研究指導は、各専攻の大学院教授の責任の下に、本大学院教員がこれに当たる。

- 2 必要に応じて、本学の研究所及び研究施設所属の教員を担当教員とすることができる。

第 13 章 運営組織

(大学院教授会)

第 51 条 本研究科に教授会を置く。

- 2 教授会は、学長及び大学院教授をもって構成する。
- 3 必要に応じて、大学院教授以外の担当教員に教授会への出席を求めることがある。
- 4 教授会は、学長がこれを招集し、その議長となる。
- 5 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定するに当たり意見を述べるものとする。
 - (1) 学生の入学及び課程の修了
 - (2) 学位の授与
 - (3) 前二号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- 6 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び医学研究科長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長又は医学研究科長の求めに応じ、意見を述べるすることができる。

(教授会規則)

第 52 条 教授会の運営に関する規則は、別に定める。

第 14 章 研究指導施設

(研究指導施設)

第 53 条 本大学院に研究室・実験室及び実習室等を設ける。

- 2 必要に応じて、本学医学部及び付属病院の施設を使用するものとする。

第 15 章 厚生・保健施設

(厚生保健施設)

第 54 条 本大学院学生の厚生・保健等に関しては、学生部がこれにあたる。

- 2 学生の傷病については、付属の病院を利用する。

第16章 雑則

(細則の制定)

第55条 この学則施行に伴う規則等は、別に定める。

(改廃)

第56条 この学則の改廃は、学長を経て、理事会の議決を必要とする。

付 則

この学則は、昭和35年4月1日から施行する。

昭和38年4月1日改正

昭和40年4月1日改正

昭和43年4月1日改正

昭和45年4月1日改正

昭和48年4月1日改正

昭和49年4月1日改正

昭和52年4月1日改正

昭和53年4月1日改正

昭和55年4月1日改正

昭和58年4月1日改正

昭和63年4月1日改正

平成元年4月1日改正

平成2年4月1日改正

平成3年4月1日改正

平成3年7月1日改正

平成4年4月1日改正

附 則

この学則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成 10 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 14 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 29 条第 3 項の改正事項は、平成 17 年度入学者から適用する。

附 則

この学則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 22 条第 1 号、第 2 号、第 4 号の改正事項は、平成 24 年度入学者から適用する。
- 3 第 9 条別表 1-2、第 10 条別表 2-2 及び別表 3-2 は、平成 25 年度入学者から適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成 24 年 12 月 1 日から施行する。
- 2 第 9 条別表 1-2、第 10 条別表 2-2 及び別表 3-2 の改正事項は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 28 年 3 月 31 日以前に入学した者で、引き続き在学する者については、なお従前の例による。
- 3 生理系専攻、病理系専攻、社会医学系専攻、加齢科学系専攻、内科系専攻及び外科系専攻については、改正後の第 3 条の規定にかかわらず、当該専攻に在学する者がいなくなるまでの間存続するものとする。

附 則

- 1 この学則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の学則は、平成 28 年 4 月 1 日以降に入学した者から適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成 29 年 11 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の学則は、平成 29 年 4 月 1 日以降に入学した者から適用する。

別表 1-1 (平成 25 年度から平成 28 年度までの入学者に適用)

医学研究科専攻履修コース

腫瘍外科学指導者コース
集学的臨床腫瘍学指導者コース
放射線・粒子線腫瘍学指導者コース
包括的がん治療・ケア医療者指導者コース
がん薬学研究指導者コース
がん医療開発研究指導者コース(基礎)
がん医療開発研究指導者コース(臨床)

別表 1-2 (平成 29 年度入学者から適用)

医学研究科専攻履修コース

がんゲノム医療人養成医学研究コース
小児・AYA・希少がん専門医療人養成医学研究コース
包括的ライフステージサポート医療人養成医学研究コース

別表 2-1 (平成 24 年度以前の入学者に適用)

医学研究科専攻分野

専攻	分野
生理系	分子解剖学、生体制御形態科学、システム生理学、生体統御科学、医科生物化学、分子遺伝医学、神経情報科学
病理系	解析人体病理学、統御機構病理学、生体防御医学
社会医学系	環境医学、法医学、医療管理学
加齢科学系	細胞生物学、分子生物学、分子細胞構造学、生体機能制御学、遺伝子制御学
内科系	器官機能病態内科学、神経・腎臓・膠原病リウマチ学、病態制御腫瘍内科学、呼吸器感染腫瘍内科学、精神・行動医学、小児医学、臨床放射線医学、皮膚粘膜病態学
外科系	臓器病態制御外科学、機能制御再生外科学、神経病態解析学、感覚運動機能再生学、女性生殖発達病態学、頭頸部・感覚器科学、外科治療学(泌尿器外科学)、感覚器視覚機能医学(眼科学)、疼痛制御麻酔科学、侵襲生体管理学、形態機能再生再生医学(形成外科学)

別表 2-2 (平成 25 年度から平成 27 年度までの入学者に適用)

医学研究科専攻分野

専攻	分野
生理系	分子解剖学、解剖学・神経生物学、感覚情報科学、生体統御科学、代謝・栄養学、分子遺伝医学、薬理学
病理系	解析人体病理学、統御機構診断病理学、微生物学・免疫学
社会医学系	衛生学公衆衛生学、法医学、医療管理学
加齢科学系	細胞生物学、分子生物学、分子細胞構造学、生体機能制御学、遺伝子制御学
内科系	循環器内科学、神経内科学、腎臓内科学、アレルギー膠原病内科学、血液内科学、消化器内科学、内分泌糖尿病代謝内科学、呼吸器内科学、精神・行動医学、小児・思春期医学、臨床放射線医学、皮膚粘膜病態学、総合医療・健康科学、リハビリテーション学
外科系	消化器外科学、乳腺外科学、内分泌外科学、呼吸器外科学、心臓血管外科学、脳神経外科学、整形外科学、女性生殖発達病態学、頭頸部・感覚器科学、男性生殖器・泌尿器科学、眼科学、疼痛制御麻酔科学、救急・集中治療学、形成再建再生医学

別表 2-3 (平成 28 年度入学者から適用)

医学研究科専攻分野

専攻	分野
医学	<p>機能形態解析医学領域 分子解剖学、生体統御科学、解析人体病理学、細胞生物学、分子細胞構造学、循環器内科学、腎臓内科学、血液内科学、消化器内科学、内分泌糖尿病代謝内科学、呼吸器内科学、臨床放射線医学、皮膚粘膜病態学、頭頸部・感覚器科学、女性生殖発達病態学</p> <p>生体制御再生医学領域 男性生殖器・泌尿器科学、解剖学・神経生物学、感覚情報科学、生体機能制御学、遺伝子制御学、神経内科学、消化器外科学、乳腺外科学、内分泌外科学、呼吸器外科学、心臓血管外科学、脳神経外科学、整形外科学、分子遺伝医学、眼科学、救急医学、疼痛制御麻酔科学、形成再建再生医学</p>

健康社会予防医学領域 統御機構診断病理学、代謝・栄養学、薬理学、微生物学・免疫学、衛生学公衆衛生学、法医学、医療管理学、分子生物学、精神・行動医学、アレルギー膠原病内科学、小児・思春期医学、総合医療・健康科学、リハビリテーション学
--

別表 3-1 (平成 24 年度以前の入学者に適用)

医学研究科専攻分野・授業科目及び単位数 (第 18 条第 1 項関係以外)

専攻	分野	主分野		副分野		備考
		授業科目	単位	分野	単位	
生理系	分子解剖学	分子解剖学特論	25		5	
		組織細胞化学	10			
		分子細胞医学	5			
		ゲノム医科学	5			
	生体制御形態科学	生体構造科学	25		5	
		神経解剖学	5			
神経生物学		5				
神経内分泌形態学		5				
実験神経形態科学		5				
システム生理学	神経内分泌学	25		5		
	生殖生理学	5				
	行動生理学	5				
	電気生理学	5				
	分子生理学	5				
生体統御科学	内分泌代謝学	25		5		
	ストレスの生理学	10				
	摂食行動生理学	5				
	神経生理学	5				
医科生物化学	生体分子科学	25		5		
	代謝学	5				
	栄養学	5				
	分子細胞生物学	5				

		臨床生化学・臨床栄養学	5		
	分子遺伝医学	分子遺伝学 臨床遺伝学 遺伝子診断学 遺伝子治療学	25 10 5 5 5		5
	神経情報科学	薬理学 臨床薬理学 分子薬理学 生物検定法 神経情報学	25 5 5 5 5		5
病理系	解析人体病理学	診断病理学 研究病理学	25 12 13		5
	統御機構病理学	診断病理学 研究病理学	25 12 13		5
	生体防御医学	病理細菌学 (真菌を含む) ウイルス学 免疫学	25 8 7 10		5
社会医学系	環境医学	疫学 労働保健 環境保健 環境・産業中毒学 環境測定学	25 5 5 5 5		5
	法医学	法医解剖学 法医中毒学 血液型学 法医鑑定 DNA 鑑定	25 8 8 2 4 3		5
	医療管理学	患者安全管理	25 5		5

		医療環境	5		
		医師・患者関係	5		
		医療評価	5		
		医療・福祉の範囲	5		
加齢科学系	細胞生物学	分子細胞生物学	25		5
		老化細胞生物学	5		
		細胞工学	4		
		ミトコンドリア機能学	4		
		遺伝子工学 (疾患モデル細胞および動物の作成法)	4		
		病態生化学	4		
	分子生物学	組換え DNA 実験 (その原理と基礎的技術)	25		5
		癌の遺伝医学	5		
		動脈硬化の遺伝医学	5		
		骨粗鬆症の遺伝医学	5		
		高血圧症の遺伝医学	5		
	分子細胞構造学	血管内皮細胞の機能的分子病理学	25		5
		実験的脳梗塞における血管病理学	15		
		認知症動物における血管内皮細胞病理学	5		
	生体機能制御学	神経内分泌学	25		5
		細胞生物学 (ホルモン標的細胞の特性)	10		
		病態生理学	5		
		代謝学	5		
	遺伝子制御学	遺伝子制御系破綻の病理学	25		5
		細胞周期制御学	5		
		細胞死制御学	5		
		DNA 修復制御学	5		

		遺伝子発現制御学	5		
内科系	器官機能病態内科学		25	5	
		循環器病態内科学	5		
		肝胆膵病態内科学	5		
		糖代謝病態内科学	5		
		再生医療学	5		
		内科病態生理学	5		
神経・腎臓・膠原病リウマチ学			25	5	
		神経・腎臓・膠原病リウマチ診断学	7		
		神経・腎臓・膠原病リウマチ治療学	7		
		神経・腎臓・膠原病リウマチ病態生理学	4		
		同実習	7		
病態制御腫瘍内科学			25	5	
		血液病態内科学	5		
		消化器病態内科学	5		
		内分泌病態内科学	5		
		代謝病態内科学	5		
		腫瘍内科学	5		
呼吸器感染腫瘍内科学			25	5	
		呼吸器感染症学	5		
		呼吸生理学	5		
		呼吸器炎症病態学	5		
		臨床腫瘍学	5		
		分子呼吸器病学	5		
精神・行動医学			25	5	
		精神科診断学	5		
		精神病理学	5		
		精神科治療学	5		
		生物学的精神医学	5		
		社会精神医学	5		
小児医学			25	5	
		小児の発達生理学	4		
		小児栄養学	4		
		小児疾患病態生理学	5		
		小児感染症学	4		

		小児薬物療法学	4		
		社会小児科学	4		
	臨床放射線医学	放射線診断学	25		5
		放射線治療学	10		
		放射線治療学	5		
		核医学	5		
		IVR 治療学	4		
		放射線基礎工学	1		
	皮膚粘膜病態学	皮膚生理学	25		5
		皮膚免疫学	5		
		皮膚免疫学	5		
		皮膚アレルギー学	5		
		皮膚病理組織学	5		
		皮膚腫瘍学	5		
外科系	臓器病態制御外科学	一般外科学	25		5
		一般外科学	3		
		消化器外科学	5		
		腫瘍外科学	5		
		救急外科学	3		
		移植外科学	3		
		内視鏡外科学	3		
		乳腺外科学	3		
	機能制御再生外科学	一般外科学	25		5
		一般外科学	5		
		心臓外科学	5		
		大血管外科学	3		
		末梢血管外科学	3		
		呼吸器外科学	5		
		内分泌外科学	4		
	神経病態解析学	脳腫瘍学	25		5
		脳腫瘍学	10		
		脳卒中学	5		
		神経外傷学	5		
		手術治療学	5		
	感覚運動機能再建学	知覚・運動器系総論	25		5
		(整形外科学総論)	5		

	筋・骨格・神経系機能学	5		
	筋・骨格・神経系病態学	5		
	筋・骨格・神経系診断学	5		
	外傷学	5		
女性生殖発達病態学	胚発生胎児医学	25		5
	周産期医学	4		
	婦人科腫瘍学	6		
	産婦人科内視鏡学	6		
	生殖内分泌免疫学	4		
	生殖内分泌免疫学	5		
頭頸部・感覚器科学	粘膜アレルギー免疫学	25		5
	神経耳科学	3		
	鼻科学	5		
	鼻科学	5		
	頭頸部外科学	5		
	口腔・咽頭・喉頭科学	5		
	音声・言語学	2		
外科治療学 (泌尿器外科学)	泌尿器腫瘍学	25		5
	尿路結石学	5		
	尿路神経学	5		
	男性学	5		
	泌尿器内視鏡学	5		
感覚器視覚機能医学 (眼科学)	眼科学総論	25		5
	眼光学	3		
	眼病態生理学	4		
	レーザー眼科学	6		
	眼科細胞形態学	3		
	眼薬理学	3		
	眼免疫学	3		
疼痛制御麻酔科学	全身麻酔学	25		5
	全身麻酔学	8		
	全身管理学	4		
	局所麻酔学	6		
	疼痛制御学	3		
	患者管理学	4		

侵襲生体管理学	侵襲病態学	25	5
	侵襲制御学	5	
	救急救命医療学	3	
	外傷熱傷学	5	
	蘇生管理学	5	
	災害医療学	3	
	4		
形態機能再生再建医学 (形成外科学)	形成外科学	25	5
	再建外科学	5	
	美容形成外科学	5	
	外傷熱傷再建医学	5	
	マイクロサージャリー	2	
	創傷治癒再生医学	5	
	3		

履修上の注意

- 1 上記以外に、総合講義 3 単位、特別教育カリキュラム 2 単位を履修することが望ましい。

別表 3-2 (平成 25 年度から平成 27 年度までの入学者に適用)

医学研究科専攻分野・授業科目及び単位数 (第 18 条第 1 項関係以外)

専攻	分野	主分野		副分野		備考
		授業科目	単 位	分 野	単 位	
生理系	分子解剖学		25		5	
		分子解剖学特論	10			
		組織細胞化学	5			
		分子細胞医学	5			
		ゲノム医科学	5			
	解剖学・神経生物学		25		5	
		生体構造科学	5			
		神経解剖学	5			
		神経生物学	5			
		神経内分泌形態学	5			
	実験神経形態科学	5				
	感覚情報科学		25		5	
		神経生理学総論	5			

		感覚生理学 高次機能学 生理学実験法概論	10 5 5		
	生体統御科学	内分泌代謝学 ストレスの生理学 摂食行動生理学 神経生理学	25 10 5 5 5	5	
	代謝・栄養学	生体分子科学 代謝学 栄養学 分子細胞生物学 臨床生化学・臨床栄養学	25 5 5 5 5	5	
	分子遺伝医学	分子遺伝学 臨床遺伝学 遺伝子診断学 遺伝子治療学	25 10 5 5 5	5	
	薬理学	薬理学 臨床薬理学 分子薬理学 生物検定法 神経科学	25 5 5 5 5	5	
病理系	解析人体病理学	診断病理学 研究病理学	25 12 13	5	
	統御機構診断病理学	診断病理学 研究病理学	25 12 13	5	
	微生物学・免疫学	病理細菌学 (真菌を含む) ウイルス学 免疫学	25 8 7 10	5	
社会医学	衛生学公衆衛生学	25	5		

系		疫学	5		
		疾病予防・健康増進技法	5		
		環境と人間	5		
		産業保健学	5		
		環境測定学および生体影響評価法	5		
	法医学		25		5
		法医解剖学	8		
		法医中毒学	8		
		血液型学	2		
		法医鑑定	4		
		DNA 鑑定	3		
	医療管理学		25		5
		患者安全管理	5		
		医療環境	5		
		医師・患者関係	5		
	医療評価	5			
	医療・福祉の範囲	5			
加齢科学系	細胞生物学		25		5
		分子細胞生物学	5		
		老化細胞生物学	4		
		細胞工学	4		
		ミトコンドリア機能学	4		
		遺伝子工学 (疾患モデル細胞および動物の作成法)	4		
		病態生化学	4		
	分子生物学		25		5
		組換え DNA 実験 (その原理と基礎的技術)	5		
		癌の遺伝医学	5		
		動脈硬化の遺伝医学	5		
		骨粗鬆症の遺伝医学	5		
高血圧症の遺伝医学	5				
分子細胞構造学		25		5	
	血管内皮細胞の機能的分子病理学	15			
	実験的脳梗塞における血管病理学	5			
	認知症動物における血管内皮細胞	5			

		病理学			
	生体機能制御学	神経内分泌学 細胞生物学 (ホルモン標的細胞の特性) 病態生理学 代謝学	25 10 5 5 5		5
	遺伝子制御学	遺伝子制御系破綻の病理学 細胞周期制御学 細胞死制御学 DNA修復制御学 遺伝子発現制御学	25 5 5 5 5 5		5
内科系	循環器内科学	循環器病態生理学 血管病態生理学 糖代謝生理学 再生医療学 循環器診断治療学	25 5 5 5 5 5		5
	神経内科学	神経診断学 神経治療学 神経病態生理学 神経病態生理学実習	25 7 7 4 7		5
	腎臓内科学	腎臓診断学 腎臓治療学 腎臓病態生理学 腎臓病態生理学実習	25 7 7 4 7		5
	アレルギー膠原病内科学	アレルギー膠原病診断学 アレルギー膠原病治療学 アレルギー膠原病病態生理学 アレルギー膠原病病態生理学実習	25 7 7 4 7		5
	血液内科学	血液病態学	25 5		5

	血液診断学 血液治療学 血液腫瘍学 造血細胞移植学	5 5 5 5		
消化器内科学	消化器病態生理学 消化器病診断学 消化器薬物治療学 神経消化器病学 消化器内視鏡診断学 消化器内視鏡治療学	25 5 4 4 4 4		5
内分泌糖尿病代謝内科学	内分泌病態学 内分泌診断治療学 糖尿病病態学 糖尿病診断治療学 脂質代謝動脈硬化学	25 5 5 5 5		5
呼吸器内科学	呼吸器感染症学 呼吸生理学 呼吸器炎症病態学 臨床腫瘍学 呼吸器腫瘍学	25 5 5 5 5		5
精神・行動医学	精神科診断学 精神病理学 精神科治療学 生物学的精神医学 社会精神医学	25 5 5 5 5		5
小児・思春期医学	小児の発達生理学 小児栄養学 小児疾患病態生理学 小児感染症学 小児薬物療法学 思春期医学	25 4 4 5 4 4 4		5
臨床放射線医学		25		5

		放射線診断学 放射線治療学 核医学 IVR 治療学 放射線基礎工学	10 5 5 4 1		
	皮膚粘膜病態学	皮膚生理学 皮膚免疫・アレルギー学 皮膚病理学 皮膚科診断学 皮膚科治療学	25 5 5 5 5 5	5	
	総合医療・健康科学	健康科学 予防医学 臨床疫学 生物統計学 医学教育学 医療政策学	25 5 4 4 4 4 4	5	
	リハビリテーション学	リハビリテーション診断学 リハビリテーション治療学 リハビリテーション病態生理学 リハビリテーション病態生理学実習	25 7 7 4 7	5	
外科系	消化器外科学	一般外科学 消化器外科学 腫瘍外科学 救急外科学 移植外科学 内視鏡外科学 小児外科学	25 5 5 4 3 3 3 2	5	
	乳腺外科学	乳腺悪性腫瘍治療学 乳腺悪性腫瘍学 乳腺腫瘍診断学 乳腺病理・診断細胞学	25 10 5 5 5	5	

内分泌外科学	一般外科学	25		5
	甲状腺外科学	5		
	副甲状腺外科学	7		
	副腎外科学	4		
	内視鏡低侵襲外科学 (頸部・副腎)	4		
呼吸器外科学	一般外科学	5		
	肺腫瘍外科学	5		
	縦隔腫瘍外科学	5		
	嚢胞性肺疾患外科学	5		
	内視鏡低侵襲外科学 (呼吸器)	5		
心臓血管外科学	一般外科学	25		5
	心臓外科学	5		
	大血管外科学	7		
	末梢血管外科学	7		
脳神経外科学	脳腫瘍学	6		
	脳卒中学	10		5
	神経外傷学	5		
	手術治療学	5		
整形外科学	運動器系総論 (整形外科学総論)	25		5
	筋・骨格・神経系機能学	5		
	筋・骨格・神経系病態学	5		
	筋・骨格・神経系診断学	5		
	外傷学	5		
女性生殖発達病態学	胚発生胎児医学	25		5
	周産期医学	4		
	婦人科腫瘍学	6		
	産婦人科内視鏡学	6		
	生殖内分泌免疫学	4		
頭頸部・感覚器科学	粘膜アレルギー免疫学	25		5
	神経耳科学	3		
		5		

	鼻科学 頭頸部外科学 口腔・咽頭・喉頭科学 音声・言語学	5 5 5 2		
男性生殖器・泌尿器科学	泌尿器腫瘍学 尿路結石学 尿路神経学 男性学 泌尿器内視鏡学	25 5 5 5 5 5	5	
眼科学	眼科学総論 眼光学 眼病態生理学 レーザー眼科学 眼科細胞形態学 眼薬理学 眼免疫学	25 3 4 6 3 3 3 3	5	
疼痛制御麻酔科学	全身麻酔学 全身管理学 局所麻酔学 疼痛制御学 患者管理学	25 8 4 6 3 4	5	
救急・集中治療学	侵襲病態学 侵襲制御学 救急救命医療学 外傷熱傷学 蘇生管理学 災害医療学	25 5 3 5 5 3 4	5	
形成再建再生医学	形成外科学 再建外科学 美容形成外科学 外傷熱傷再建医学 マイクロサージャリー	25 5 5 5 5 2	5	

	創傷治癒再生医学	3		
--	----------	---	--	--

履修上の注意

- 1 上記以外に、総合講義3単位、特別教育カリキュラム2単位を履修することが望ましい。

別表 3-3 (平成 25 年度から平成 27 年度までの入学者に適用)

医学研究科専攻履修コース・授業科目及び単位数 (第 18 条第 1 項関係以外)

履修コース	選択・必修の科目	授業科目	単位	備考
腫瘍外科学指導者コース	必修科目	がんの基盤的知識	2	
		総論：臨床腫瘍学	1	
		各論：臨床腫瘍学	1	
		臨床研究と統計学	1	
		がんと倫理	1	
		精神腫瘍学・社会腫瘍学	1	
		緩和医療とチーム医療	1	
集学的臨床腫瘍学指導者コース	選択科目	臨床腫瘍学(消化器内科)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(消化器外科)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(呼吸器内科)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(呼吸器外科)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(造血器)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(婦人科)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(泌尿器)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(小児)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(脳・神経)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(運動器)講義及び実習	5	
臨床腫瘍学(乳腺・内分泌)講義及び実習	5			
放射線・粒子線腫瘍学指導者コース	選択科目	臨床腫瘍学(消化器内科)講義及び実習	5	
包括的がん治療・ケア医療者指導者コース	選択科目	臨床腫瘍学(消化器外科)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(呼吸器内科)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(呼吸器外科)講義及び実習	5	
		臨床腫瘍学(造血器)講義及び実習	5	

がん薬学研究 指導者コース		臨床腫瘍学(頭頸部) 講義及び実習	5
		臨床腫瘍学(画像診断) 講義及び実習	5
		臨床腫瘍学(病理診断) 講義及び実習	5
		基礎腫瘍学(放射線) 講義及び実習	5
がん医療開発研究指導者コース(基礎)		臨床緩和医療学・精神腫瘍学講義及び実習	5
		臨床腫瘍学(皮膚) 講義及び実習	5
		臨床腫瘍薬学特論講義及び実習	5
		基礎腫瘍学(医療開発研究) 講義及び実習	5
がん医療開発研究指導者コース(臨床)	選択必修科目	臨床腫瘍学(放射線治療) 講義及び実習	4
		臨床腫瘍学(外科系) 講義及び実習	4
		臨床腫瘍学(内科系) 講義及び実習	4
		緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習	4
		基礎腫瘍学・がん医療開発講義及び実習	4
		臨床腫瘍学(薬学系) 講義及び実習	4

履修上の注意

- 1 別表 3-3 に定める各履修コースとも、専攻する分野の授業科目 13 単位(副分野 5 単位を含む)、必修科目 8 単位、選択科目 5 単位、選択必修科目 4 単位を履修すること。

別表 4-1 (平成 24 年度以前の入学者に適用)

医学研究科専攻・授業科目及び単位数(第 18 条第 1 項関係)

専攻	分野	主分野		副分野		備考
		授業科目	単位	分野	単位	
生理系		大学院共通カリキュラム	3			
病理系						
社会医学系						

加齢科学系					
内科系					
外科系					

医学研究科専攻分野・授業科目及び単位数(第18条第1項関係)

生理系	分子解剖学	分子解剖学特論	22	5
		組織細胞化学	10	
		分子細胞医学	4	
		ゲノム医科学	4	
			4	
	生体制御 形態科学	生体構造科学	22	5
		神経解剖学	4	
		神経生物学	4	
		神経内分泌形態学	4	
		実験神経形態科学	5	
			5	
	システム生理学	神経内分泌学	22	5
		生殖生理学	4	
		行動生理学	5	
		電気生理学	4	
		分子生理学	5	
			4	
	生体統御科学	内分泌代謝学	22	5
		ストレスの生理学	10	
		摂食行動生理学	5	
		神経生理学	3	
			4	
	医科生物化学	生体分子科学	22	5
		代謝学	5	
栄養学		5		
分子細胞生物学		5		
臨床生化学・臨床栄養学		4		
		3		
分子遺伝医学	分子遺伝学	22	5	
	臨床遺伝学	8		
	遺伝子診断学	8		
	遺伝子治療学	3		
		3		

	神経情報科学	薬理学 臨床薬理学 分子薬理学 生物検定法 神経情報学	22 5 4 4 4 5	5
病理系	解析人体病理学	診断病理学 研究病理学	22 10 12	5
	統御機構病理学	診断病理学 研究病理学	22 12 10	5
	生体防御医学	病原細菌学 (真菌を含む) ウイルス学 免疫学	22 7 7 8	5
社会医学系	環境医学	疫学 労働保健 環境保健 環境・産業中毒学 環境測定学	22 5 5 4 4 4	5
	法医学	法医解剖学 法医中毒学 血液型学 法医鑑定 DNA 鑑定	22 6 7 2 4 3	5
	医療管理学	患者安全管理 医療環境 医師・患者関係 医療評価 医療・福祉の範囲	22 5 4 5 4 4	5
加齢科学系	細胞生物学	分子細胞生物学	22 4	5

		老化細胞生物学	4	
		細胞工学	4	
		ミトコンドリア機能学	3	
		遺伝子工学 (疾患モデル細胞および動物の作成法)	3	
		病態生化学	4	
	分子生物学	組換え DNA 実験 (その原理と基礎的技術)	22	5
		癌の遺伝医学	5	
		動脈硬化の遺伝医学	4	
		骨粗鬆症の遺伝医学	4	
		高血圧症の遺伝医学	4	
	分子細胞構造学	血管内皮細胞の機能的分子病理学	22	5
		実験的脳梗塞における血管病理学	10	
		認知症動物における血管内皮細胞病理学	8	
			4	
	生体機能制御学	神経内分泌学	22	5
		細胞生物学 (ホルモン標的細胞の特性)	6	
		病態生理学	6	
		代謝学	5	
			5	
	遺伝子制御学	遺伝子制御系破綻の病理学	22	5
		細胞周期制御学	5	
		細胞死制御学	4	
		DNA 修復制御学	4	
		遺伝子発現制御学	4	
			5	
内科系	器官機能病態 内科学	循環器病態内科学	22	5
		肝胆膵病態内科学	5	
		糖代謝病態内科学	4	
		再生医療学	4	
		内科病態生理学	4	
			5	
	神経・腎臓・ 膠原病リウマチ学	神経・腎臓・膠原病	22	5
			4	

	リウマチ診断学			
	神経・腎臓・膠原病	7		
	リウマチ治療学			
	神経・腎臓・膠原病	4		
	リウマチ病態生理学			
	同実習	7		
病態制御腫瘍 内科学	血液病態内科学	22	5	
	消化器病態内科学	5		
	内分泌病態内科学	5		
	代謝病態内科学	5		
	腫瘍内科学	2		
呼吸器感染腫瘍 内科学	呼吸器感染症学	22	5	
	呼吸生理学	4		
	呼吸器炎症病態学	4		
	臨床腫瘍学	4		
	分子呼吸器病学	5		
精神・行動医学	精神科診断学	22	5	
	精神病理学	5		
	精神科治療学	5		
	生物学的精神医学	4		
	社会精神医学	4		
小児医学	小児の発達生理学	22	5	
	小児栄養学	4		
	小児疾患病態生理学	3		
	小児感染症学	4		
	小児薬物療法学	4		
	社会小児科学	3		
		4		
臨床放射線医学	放射線診断学	22	5	
	放射線治療学	9		
	核医学	4		
	IVR 治療学	4		
	放射線基礎工学	4		
		1		

	皮膚粘膜病態学	皮膚生理学 皮膚免疫学 皮膚アレルギー学 皮膚病理組織学 皮膚腫瘍学	22 4 4 5 5 4	5
外科系	臓器病態制御 外科学	一般外科学 消化器外科学 腫瘍外科学 救急外科学 移植外科学 内視鏡外科学 乳腺外科学	22 3 4 4 2 3 3 3	5
	機能制御再生 外科学	一般外科学 心臓外科学 大血管外科学 末梢血管外科学 呼吸器外科学 内分泌外科学	22 3 4 3 2 5 5	5
	神経病態 解析学	脳腫瘍学 脳卒中学 神経外傷学 手術治療学	22 7 5 5 5	5
	感覚運動機能 再建学	知覚・運動器系総論 (整形外科学総論) 筋・骨格・神経系機能学 筋・骨格・神経系病態学 筋・骨格・神経系診断学 外傷学	22 5 4 4 4 5	5
	女性生殖発達 病態学	胚発生胎児医学 周産期医学 婦人科腫瘍学	22 4 5 5	5

	産婦人科内視鏡学	4	
	生殖内分泌免疫学	4	
頭頸部・ 感覚器科学	粘膜アレルギー免疫学	22	5
	神経耳科学	3	
	鼻科学	5	
	頭頸部外科学	5	
	口腔・咽頭・喉頭科学	4	
	音声・言語学	3	
		2	
外科治療学 (泌尿器外科学)	泌尿器腫瘍学	22	5
	尿路結石学	7	
	尿路神経学	3	
	男性学	4	
	泌尿器内視鏡学	4	
感覚器視覚機能 医学(眼科学)	眼科学総論	22	5
	眼光学	3	
	眼病態生理学	2	
	レーザー眼科学	4	
	眼科細胞形態学	2	
	眼薬理学	4	
	眼免疫学	3	
		4	
疼痛制御麻酔 科学	全身麻酔学	22	5
	全身管理学	6	
	局所麻酔学	4	
	疼痛制御学	4	
	患者管理学	4	
侵襲生体管理学	侵襲病態学	22	5
	侵襲制御学	4	
	救急救命医療学	3	
	外傷熱傷学	4	
	蘇生管理学	4	
	災害医療学	3	
		4	
形態機能再生		22	5

再建医学 (形成外科学)	形成外科学	5		
	再建外科学	4		
	美容形成外科学	4		
	外傷熱傷再建医学	4		
	マイクロサージャリー	2		
	創傷治癒再生医学	3		

履修上の注意

- 1 上記以外に、総合講義3単位、特別教育カリキュラム2単位を履修することが望ましい。

別表 4-2 (平成 25 年度から平成 27 年度までの入学者に適用)

医学研究科専攻・授業科目及び単位数 (第 18 条第 1 項関係)

専攻	分野	主分野		副分野		備考
		授業科目	単位	分野	単位	
生理系 病理系 社会医学系 加齢科学系 内科系 外科系		大学院共通カリキュラム	3			

医学研究科専攻分野・授業科目及び単位数

生理系	分子解剖学		2	5
			2	
		分子解剖学特論	1	
		組織細胞化学	0	
		分子細胞医学	4	
	解剖学・神経生物学	ゲノム医科学	4	
			2	5
		生体構造科学	2	
		神経解剖学	4	
		神経生物学	4	
	神経内分泌形態学	5		
	感覚情報科学	実験神経形態科学	5	
			2	5
		2		

		神経生理学総論	4		
		感覚生理学	1		
		高次機能学	4		
		生理学実験法概論	4		
	生体統御科学		2	5	
		内分泌代謝学	2		
		ストレスの生理学	1		
		摂食行動生理学	0		
		神経生理学	5		
			3		
			4		
	代謝・栄養学		2	5	
		生体分子科学	2		
		代謝学	5		
		栄養学	5		
		分子細胞生物学	5		
		臨床生化学・臨床栄養学	4		
			3		
	分子遺伝医学		2	5	
		分子遺伝学	2		
		臨床遺伝学	8		
		遺伝子診断学	8		
		遺伝子治療学	3		
			3		
	薬理学		2	5	
		薬理学	2		
		臨床薬理学	5		
		分子薬理学	4		
		生物検定法	4		
		神経科学	4		
			5		
病理系			2	5	
	解析人体病理学		2		
		診断病理学	1		
			0		
		研究病理学	1		
			2		

	統御機構診断病理学	診断病理学 研究病理学	2 2 1 2 2 1 0	5
	微生物学・免疫学	病原細菌学 (真菌を含む) ウイルス学 免疫学	2 2 7 7 8	5
社会医学系	衛生学公衆衛生学	疫学 疾病予防・健康増進技法 環境と人間 産業保健学 環境測定学および生体影響評価法	2 2 5 5 4 4 4	5
	法医学	法医解剖学 法医中毒学 血液型学 法医鑑定 DNA 鑑定	2 2 6 7 2 4 3	5
	医療管理学	患者安全管理 医療環境 医師・患者関係 医療評価 医療・福祉の範囲	2 2 5 4 5 4 4	5
加齢科学系	細胞生物学	分子細胞生物学 老化細胞生物学 細胞工学	2 2 4 4 4	5

		ミトコンドリア機能学	3		
		遺伝子工学 (疾患モデル細胞および動物の作成法)	3		
		病態生化学	4		
	分子生物学		2 2	5	
		組換え DNA 実験 (その原理と基礎的技術)	5		
		癌の遺伝医学	5		
		動脈硬化の遺伝医学	4		
		骨粗鬆症の遺伝医学	4		
		高血圧症の遺伝医学	4		
	分子細胞構造学		2 2	5	
		血管内皮細胞の機能的分子病理学	1		
		実験的脳梗塞における血管病理学	0		
		認知症動物における血管内皮細胞病理学	8		
			4		
	生体機能制御学		2 2	5	
		神経内分泌学	6		
		細胞生物学 (ホルモン標的細胞の特性)	6		
		病態生理学	5		
		代謝学	5		
	遺伝子制御学		2 2	5	
		遺伝子制御系破綻の病理学	5		
		細胞周期制御学	4		
		細胞死制御学	4		
		DNA 修復制御学	4		
		遺伝子発現制御学	5		
内科系	循環器内科学		2 2	5	
		循環器病態生理学	5		
		血管病態生理学	5		
		糖代謝生理学	5		

	再生医療学	5		
	循環器診断治療学	2		
神経内科学		2	5	
		2		
	神経診断学	4		
	神経治療学	7		
	神経病態生理学	4		
	神経病態生理学実習	7		
腎臓内科学		2	5	
		2		
	腎臓診断学	4		
	腎臓治療学	7		
	腎臓病態生理学	4		
	腎臓病態生理学実習	7		
アレルギー膠原病内科学		2	5	
		2		
	アレルギー膠原病診断学	4		
	アレルギー膠原病治療学	7		
	アレルギー膠原病病態生理学	4		
	アレルギー膠原病病態生理学実習	7		
血液内科学		2	5	
		2		
	血液病態学	5		
	血液診断学	5		
	血液治療学	5		
	血液腫瘍学	5		
	造血細胞移植学	2		
消化器内科学		2	5	
		2		
	消化器病態生理学	4		
	消化器病診断学	4		
	消化器薬物治療学	3		
	神経消化器病学	3		
	消化器内視鏡診断学	4		
	消化器内視鏡治療学	4		
内分泌糖尿病代謝内科学		2	5	
		2		
	内分泌病態学	5		

	内分泌診断治療学 糖尿病病態学 糖尿病診断治療学 脂質代謝動脈硬化学	4 5 4 4		
呼吸器内科学	呼吸器感染症学 呼吸生理学 呼吸器炎症病態学 臨床腫瘍学 呼吸器腫瘍学	2 2 4 4 5 5	5	
精神・行動医学	精神科診断学 精神病理学 精神科治療学 生物学的精神医学 社会精神医学	2 2 5 5 4 4 4	5	
小児・思春期医学	小児の発達生理学 小児栄養学 小児疾患病態生理学 小児感染症学 小児薬物療法学 思春期医学	2 2 4 3 4 3 4	5	
臨床放射線医学	放射線診断学 放射線治療学 核医学 IVR 治療学 放射線基礎工学	2 2 9 4 4 4 1	5	
皮膚粘膜病態学	皮膚生理学 皮膚免疫・アレルギー学 皮膚病理学	2 2 4 4 5	5	

		内視鏡低侵襲外科学 (頸部・副腎)	4		
呼吸器外科学		一般外科学 肺腫瘍外科学 縦隔腫瘍外科学 嚢胞性肺疾患外科学 内視鏡低侵襲外科学 (呼吸器)	2 2 4 5 4 4 5	5	
心臓血管外科学		一般外科学 心臓外科学 大血管外科学 末梢血管外科学	2 2 4 6 6 6	5	
脳神経外科学		脳腫瘍学 脳卒中学 神経外傷学 手術治療学	2 2 7 5 5 5	5	
整形外科学		運動器系総論 (整形外科学総論) 筋・骨格・神経系機能学 筋・骨格・神経系病態学 筋・骨格・神経系診断学 外傷学	2 2 5 4 4 4 5	5	
女性生殖発達病態学		胚発生胎児医学 周産期医学 婦人科腫瘍学 産婦人科内視鏡学 生殖内分泌免疫学	2 2 4 5 5 4 4	5	
頭頸部・感覚器科学		粘膜アレルギー免疫学 神経耳科学	2 2 3 5	5	

	鼻科学 頭頸部外科学 口腔・咽頭・喉頭科学 音声・言語学	5 4 3 2	
男性生殖器・泌尿器科学	泌尿器腫瘍学 尿路結石学 尿路神経学 男性学 泌尿器内視鏡学	2 2 7 3 4 4 4	5
眼科学	眼科学総論 眼光学 眼病態生理学 レーザー眼科学 眼科細胞形態学 眼薬理学 眼免疫学	2 2 3 2 4 2 4 3 4	5
疼痛制御麻酔科学	全身麻酔学 全身管理学 局所麻酔学 疼痛制御学 患者管理学	2 2 6 4 4 4	5
救急・集中治療学	侵襲病態学 侵襲制御学 救急救命医療学 外傷熱傷学 蘇生管理学 災害医療学	2 2 4 3 4 4 3 4	5
形成再建再生医学	形成外科学	2 2 5	5

		再建外科学	4		
		美容形成外科学	4		
		外傷熱傷再建医学	4		
		マイクロサージャリー	2		
		創傷治癒再生医学	3		

履修上の注意

- 1 上記以外に、総合講義 3 単位、特別教育カリキュラム 2 単位を履修することが望ましい。

別表 4-3 (平成 25 年度から平成 27 年度までの入学者に適用)

医学研究科専攻履修コース・授業科目及び単位数 (第 18 条第 1 項関係)

- 1 別表 3-3 と同じ。

別表 5-1 (平成 28 年度入学者から適用)

医学研究科専攻領域分野授業科目及び単位数

[別紙参照]

別表 5-2 (平成 28 年度入学者に適用)

医学研究科専攻履修コース授業科目及び単位数

専攻	履修コース	選択・必修の科目	授業科目	単位	科目区分
医学	腫瘍外科学	必修科目	がんの基盤的知識	2	専門科目
	指導者コース		総論：臨床腫瘍学	1	専門科目
			各論：臨床腫瘍学	1	専門科目
			集学的臨床	臨床研究と統計学	1
	腫瘍学指導者		がんと倫理	1	専門科目
	コース		精神腫瘍学・社会腫瘍学	1	専門科目

放射線・粒子線 腫瘍学指導者 コース 包括的がん治 療・ ケア医療者 指導者コース がん薬学研究 指導者コース がん医療開発 研究指導者 コース（基礎） がん医療開発 研究指導者 コース（臨床）	選択科目	緩和医療とチーム医療	1	専門科 目
		臨床腫瘍学（消化器内科）講義及び 実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（消化器外科）講義及び 実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（呼吸器内科）講義及び 実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（呼吸器外科）講義及び 実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（造血器）講義及び実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（婦人科）講義及び実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（泌尿器）講義及び実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（小児）講義及び実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（脳・神経）講義及び実 習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（運動器）講義及び実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（乳腺・内分泌）講義及 び実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（頭頸部）講義及び実習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（画像診断）講義及び実 習	5	専門科 目
		臨床腫瘍学（病理診断）講義及び実 習	5	専門科 目
臨床腫瘍学（放射線）講義及び実習	5	専門科 目		
臨床緩和医療学・精神腫瘍学講義及 び実習	5	専門科 目		
臨床腫瘍学（皮膚）講義及び実習	5	専門科 目		
臨床腫瘍学特論講義及び実習	5	専門科 目		
基礎腫瘍学（医療開発研究）講義及 び実習	5	専門科 目		

	選択必修科目	臨床腫瘍学（放射線治療）講義及び実習	4	専門科目
		臨床腫瘍学（外科系）講義及び実習	4	専門科目
		臨床腫瘍学（内科系）講義及び実習	4	専門科目
		緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習	4	専門科目
		基礎腫瘍・がん医療開発講義及び実習	4	専門科目
		臨床腫瘍学（薬学系）講義及び実習	4	専門科目

履修上の注意

- 1 別表 5-2 に定める各履修コースとも、専攻する分野の授業科目（研究指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）8 単位及び副専攻の専門科目 6 単位、必修科目 8 単位、選択科目 5 単位、選択必修科目（共通科目を含む）4 単位、合計 31 単位以上を履修すること。

別表 5-3 (平成 29 年度入学者から適用)

医学研究科専攻履修コース授業科目及び単位数

専攻	履修コース	選択・必修の科目	授業科目	単位	科目区分
医学	がんゲノム医療人養成医学研究コース	必修科目	がんの基盤的知識	2	専門科目
			総論：臨床腫瘍学	1	専門科目
			臨床研究と統計学	1	専門科目
			がん倫理	1	専門科目
			精神腫瘍学・社会腫瘍学	1	専門科目
			緩和医療とチーム医療	1	専門科目
	小児・AYA・希少がん専門医療人養成医学研究コース	コース基本講義	がんゲノム	1	専門科目
			小児・AYA・希少がん	1	専門科目
包括的ライフステージサポート			包括的ライフステ		専門科

医療人養成医学研究コース

	一ジサポート	目
選択科目	臨床腫瘍学(消化器内科)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(消化器外科)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(呼吸器内科)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(呼吸器外科)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(造血器)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(婦人科)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(泌尿器)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(小児)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(脳・神経)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(運動器)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(乳腺・内分泌)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(頭頸部)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(画像診断)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(病理診断)講義及び実習	5 専門科目
	基礎腫瘍学(放射線)講義及び実習	5 専門科目
	臨床緩和医療学・精神腫瘍学講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍学(皮膚)講義及び実習	5 専門科目
	臨床腫瘍薬学特論講義及び実習	5 専門科目
	基礎腫瘍学(医療開発研究)講義及び実習	5 専門科目
選択必修科	臨床腫瘍学(放射線治療)講	4 専門科

	目	義及び実習		目
		臨床腫瘍学 (外科系) 講義及び実習	4	専門科目
		臨床腫瘍学 (内科系) 講義及び実習	4	専門科目
		緩和医療・精神腫瘍学講義及び実習	4	専門科目
		基礎腫瘍・がん医療開発講義及び実習	4	専門科目
		臨床腫瘍学 (薬学系) 講義及び実習	4	専門科目

履修上の注意 別表 5-3 に定める各履修コースとも、専攻する分野の授業科目 (研究指導 I・II・III・IV) 8 単位及び副専攻の専門科目 6 単位、必修科目 8 単位、選択科目 5 単位、選択必修科目 (共通科目を含む) 4 単位、合計 31 単位以上を履修すること。

(様式 1)

誓約書

[別紙参照]

(様式 2)

保証書

[別紙参照]

○日本医科大学任期教員評価委員会規則

(平成 18 年 12 月 1 日規則第 1 号)

改正

(目的)

第 1 条 この規則は、日本医科大学教員の任期に関する規程第 8 条第 2 項に定める任期教員評価委員会(以下「委員会」という。)の運営に関する必要な事項を定めることを目的とする。

(構成)

第 2 条 委員会は、次の委員で構成する。

- (1) 大学院教授会において選出された委員 3 名
- (2) 医学部教授会において選出された委員 3 名
- (3) 大学院医学研究科長、医学部長、学生部長、教務部長、研究部長、基礎科学主任
- (4) 学識経験者(外部) 若干名

(任期)

第 3 条 前条第 1 号、第 2 号及び第 4 号の委員の任期は、1 期 2 年とし、再任のときは、連続 2 期 4 年を超えないものとする。

2 委員に欠員が生じた場合、新たに選任される委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、委員会を主宰し、その議長となる。
- 4 委員長に事故あるときは、その代理を学長が指名する。

(開催期日)

第 5 条 委員会の開催は、必要に応じて委員長が召集する。

2 委員長は、委員会を開催するときは、原則として委員会開催日の 1 週間前に主要議題を付して各委員に通知する。

(開会)

第 6 条 委員会の開会は、委員の 3 分の 2 以上の出席を要するものとする。

2 委員長が必要と認めたときは、委員以外の関係者を出席させ、意見を聞くことができる。

(審議事項)

第 7 条 委員会は、次の事項について審議する。

- (1) 実施に関する方針の決定に関する事項

○日本医科大学医学教育センター運営細則

(平成 26 年 12 月 1 日細則第 10 号)

(趣旨)

第 1 条 この運営細則は、日本医科大学組織規則第 10 条に定める日本医科大学医学教育センター(以下「センター」という。)の運営に必要な事項を定めることを目的とする。

(目的)

第 2 条 センターは、医学教育における研究、開発及び支援を行うことを目的とする。

(構成)

第 3 条 センターは、次の教員及び職員で構成する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) その他の教員及び職員(MD の専任教員を含む。)

2 センター長は、学長の推薦に基づき、理事長が任命する。

3 センター長は、講師以上の教員の中から副センター長を 2 名まで置くことができる。

4 センター長及び副センター長のうち少なくとも 1 名は専任とする。

(医学教育研究開発部門)

第 4 条 センター内に医学教育研究開発部門を置く。

2 医学教育研究開発部門に部門長を置き、センター長又は副センター長の兼任を妨げない。

3 医学教育研究開発部門に必要に応じて副部門長を置くことができる。

4 医学教育研究開発部門は次の教員及び職員で構成する。

- (1) 部門長
- (2) 副部門長
- (3) 専任教員
- (4) 専任職員
- (5) その他部門長が必要と認める者(兼任教員)

5 医学教育研究開発部門は日本医科大学、教務部委員会及びセンターの基本方針に基づき次の事項を所掌する。

- (1) 医学教育学上の研究及び開発に関すること。
- (2) ファカルティ・ディベロップメントの企画運営に関すること。
- (3) 教授会及び教務部委員会からの諮問事項並びにその他学長が検討を必要と認めた事項に関すること。
- (4) 学内教育における企画、運営及び支援に関すること。
- (5) 医師国家試験対策の企画、立案及び実施に関すること。
- (6) 情報科学教育及び e-learning の実施並びに研究に関すること。
- (7) IR(機関研究)に関すること。

建築等設置計画変更書

平成 28 年度開設

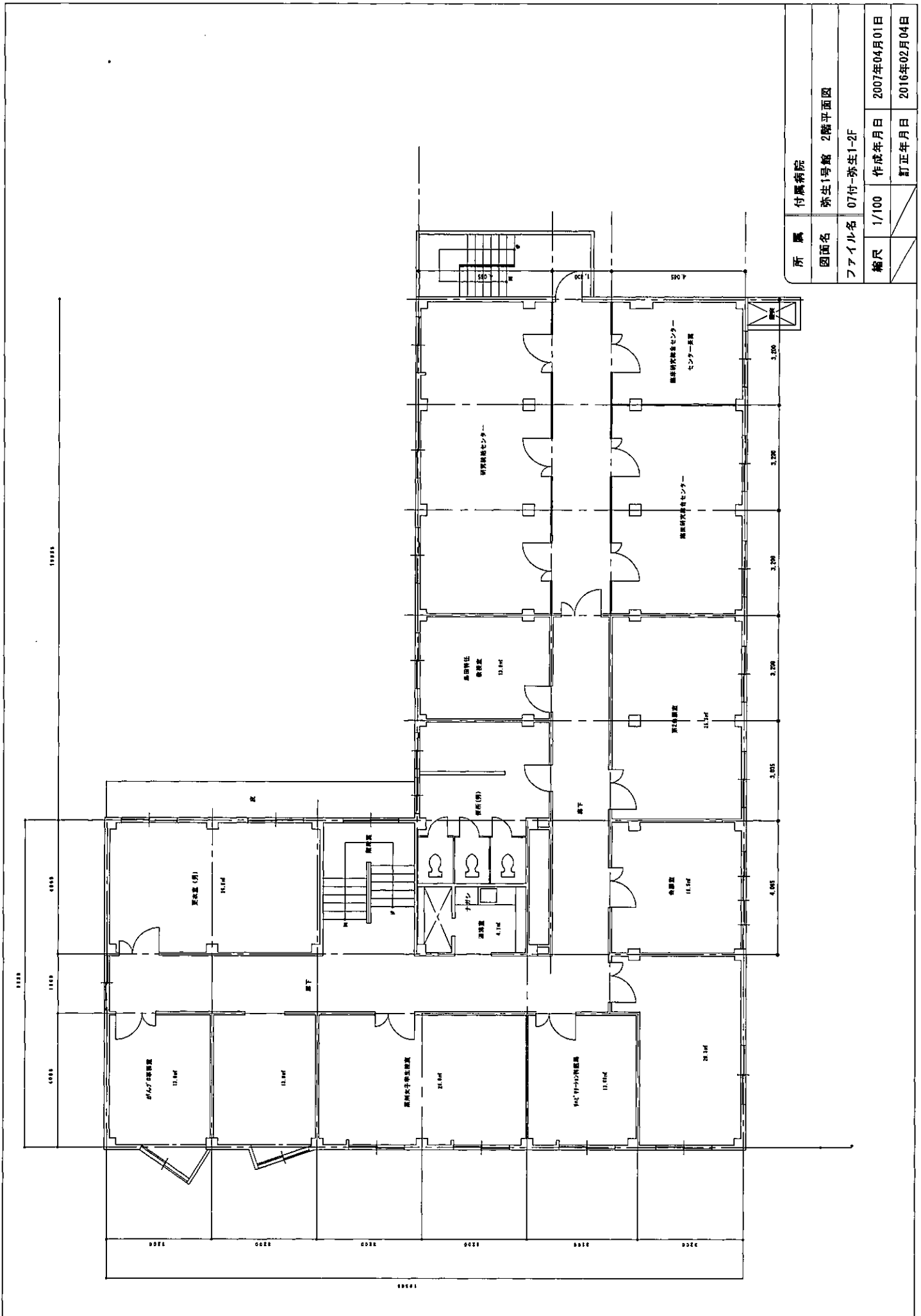
日本医科大学大学院 医学研究科 医学専攻		
建物区分	認可時の計画	変更計画
校舎	44,971㎡	① 46,475㎡ ② 41,550㎡
	① 平成 29 年度 病院施設であった生命科学研究センターを病院から大学へ移管 (1,504㎡増) ② 平成 30 年度 1) 弥生 1 号館建物を法人から大学へ移管 (1,696.53㎡増) 2) 弥生 2 号館建物を法人から大学へ移管 (684㎡増) 3) 弥生 5 号館 (教授棟) 賃借建物 (775.17㎡増) 4) 新丸子校舎解体・除却 (8,937.4㎡減) 5) 千駄木 1 号館竣工 (准教授棟) (856.83㎡増) ※ 1)～5) の異動は、授業及び研究等に支障はない。	

(注) 1 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少, 建築計画の遅延) がある場合には, 上記様式により提出してください。

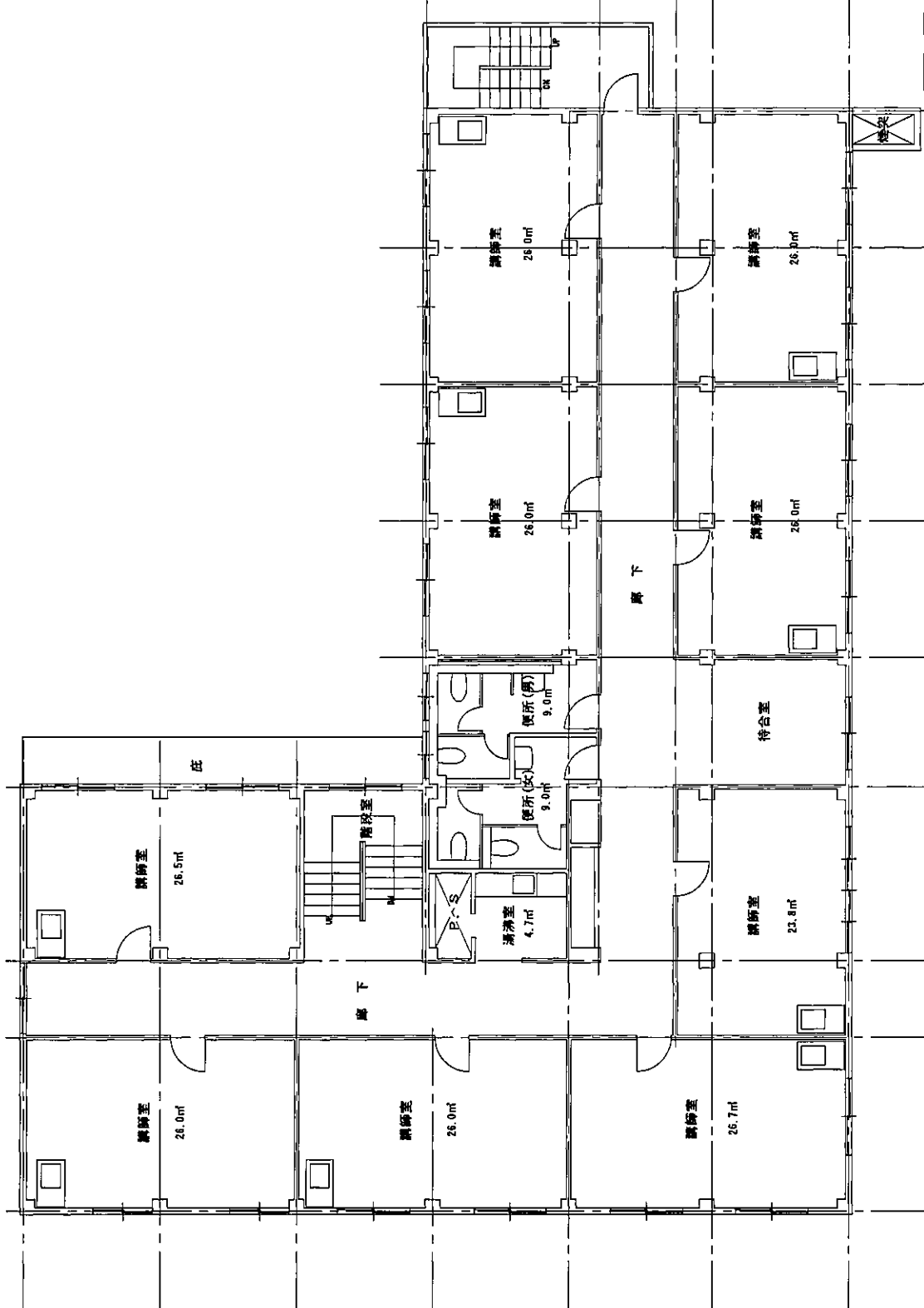
ただし, 面積の増加や建築計画と登記上の面積の誤差並びに建築計画が早まる場合には, この書類の提出は不要です。

2 面積が減少する場合及び校舎建て替えの場合には変更に係る図面及び新旧対照表を, 建築計画の遅延の場合には工程表をそれぞれ添付してください。

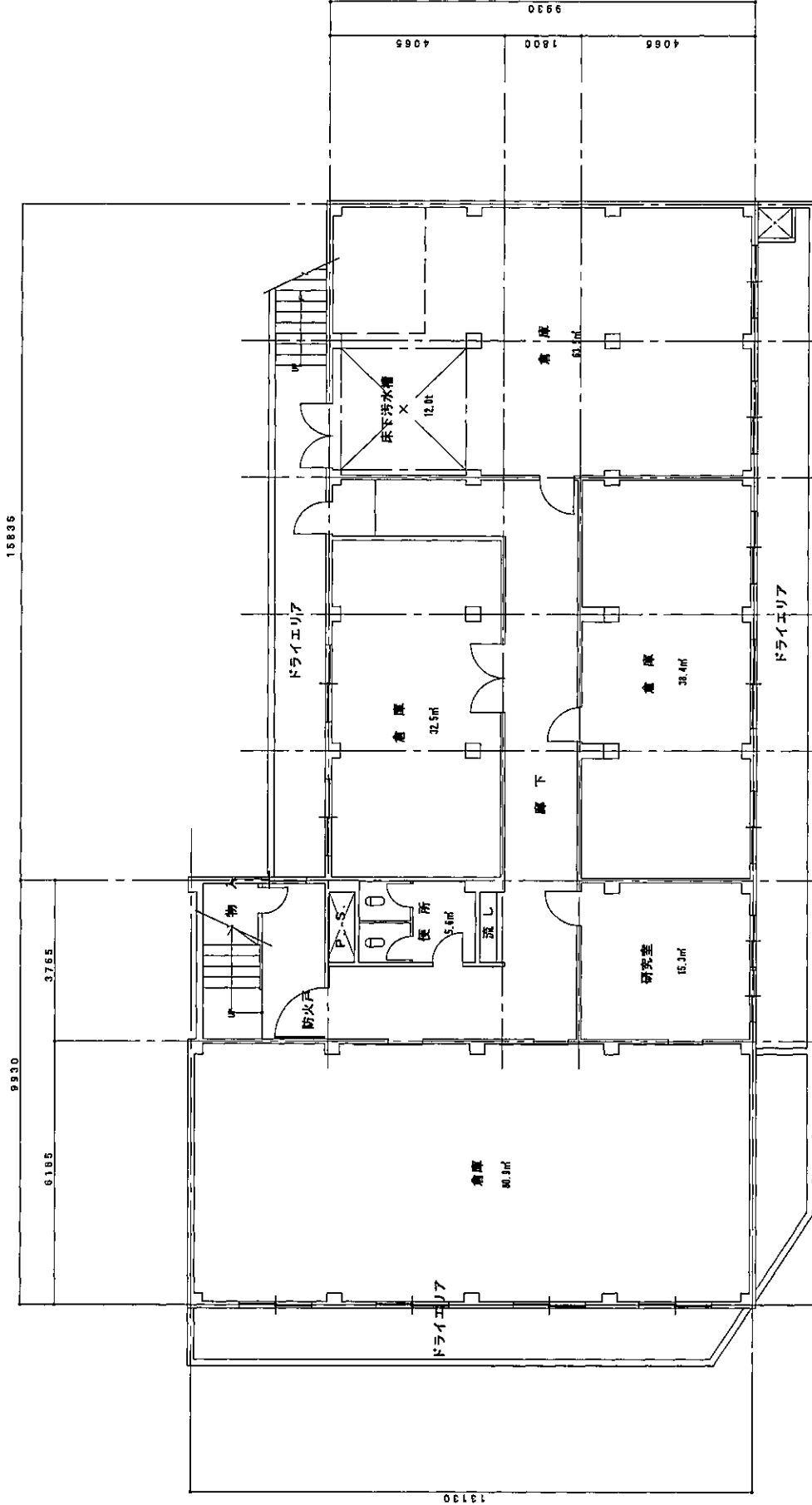
3 校地の計画の変更が生じる場合には, 「建築等設置計画変更書」を「校地面積変更書」に, 「建物区分」欄を「団地の名称」に変更して提出してください。



所属	付属病院		
図面名	弥生1号館 2階平面図		
ファイル名	07付-弥生1-2F		
縮尺	1/100	作成年月日	2007年04月01日
		訂正年月日	2016年02月04日

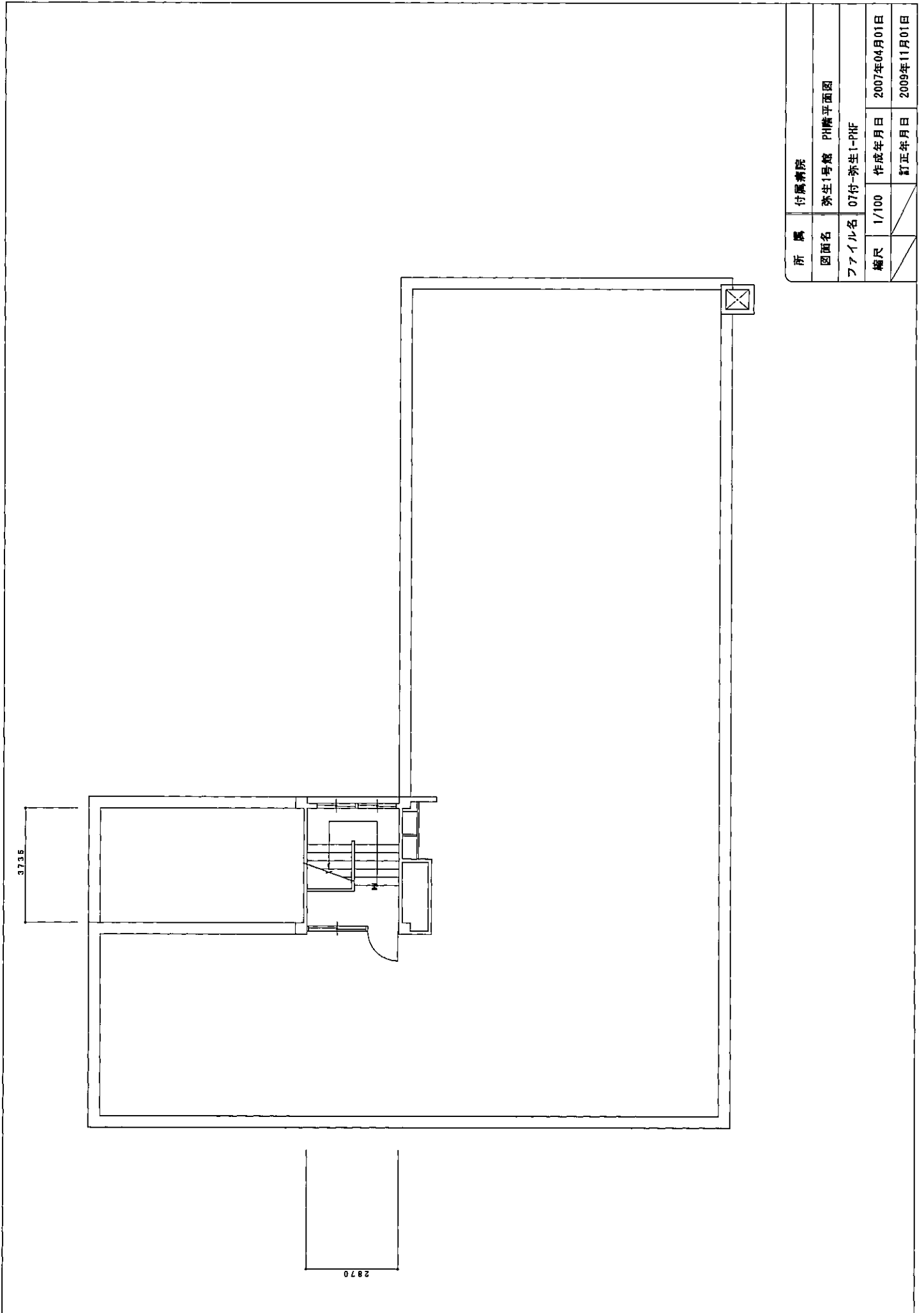


所 属	付属病院		
図面名	弥生1号館 3階平面図		
ファイル名	07付-弥生1-3F	作成年月日	2007年04月01日
縮尺	1/100	訂正年月日	2009年11月01日

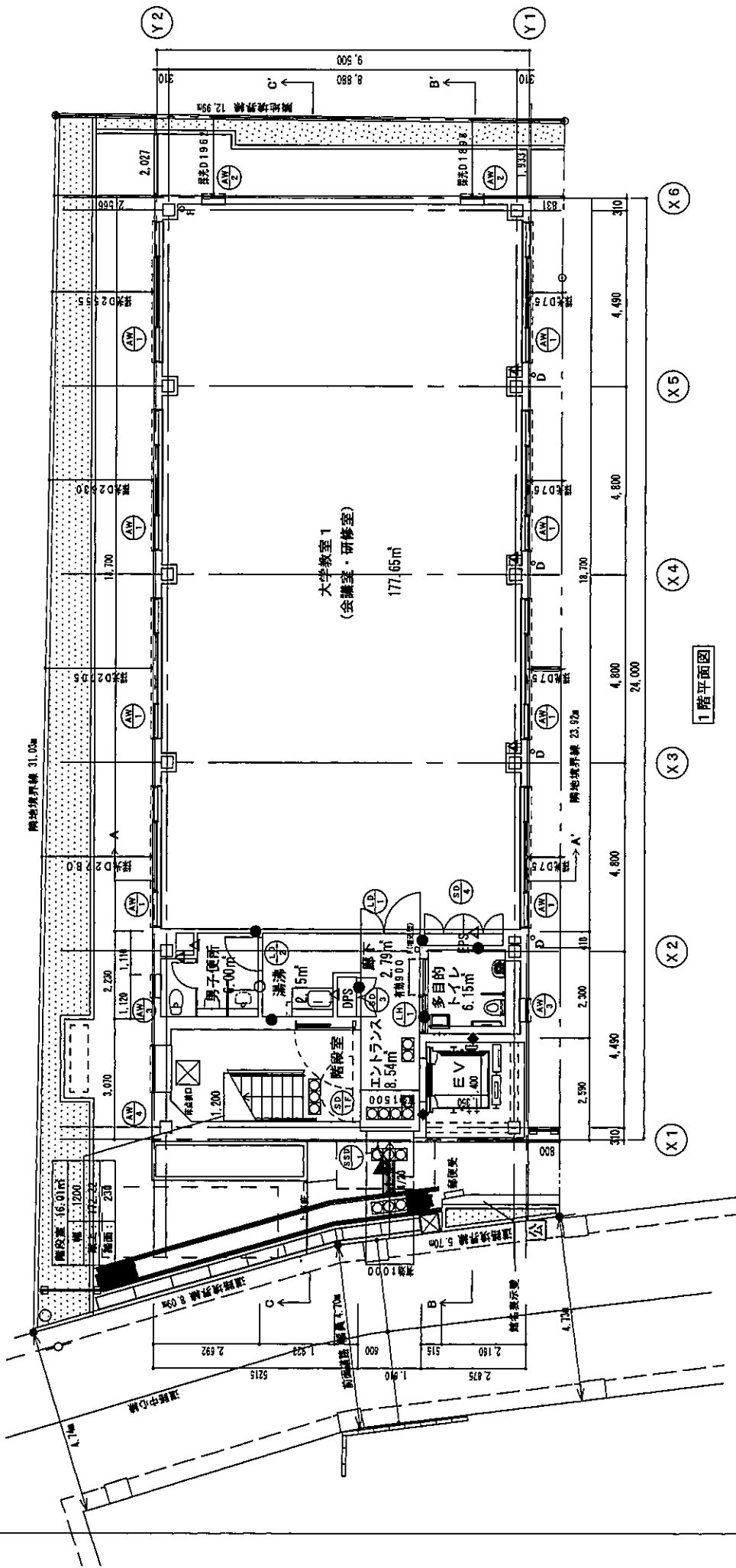


所 属	付属病院
図面名	弥生1号館 81階平面図
ファイル名	07付-弥生1-81F
縮尺	1/100
作成年月日	2007年04月01日
訂正年月日	2009年11月01日

25765

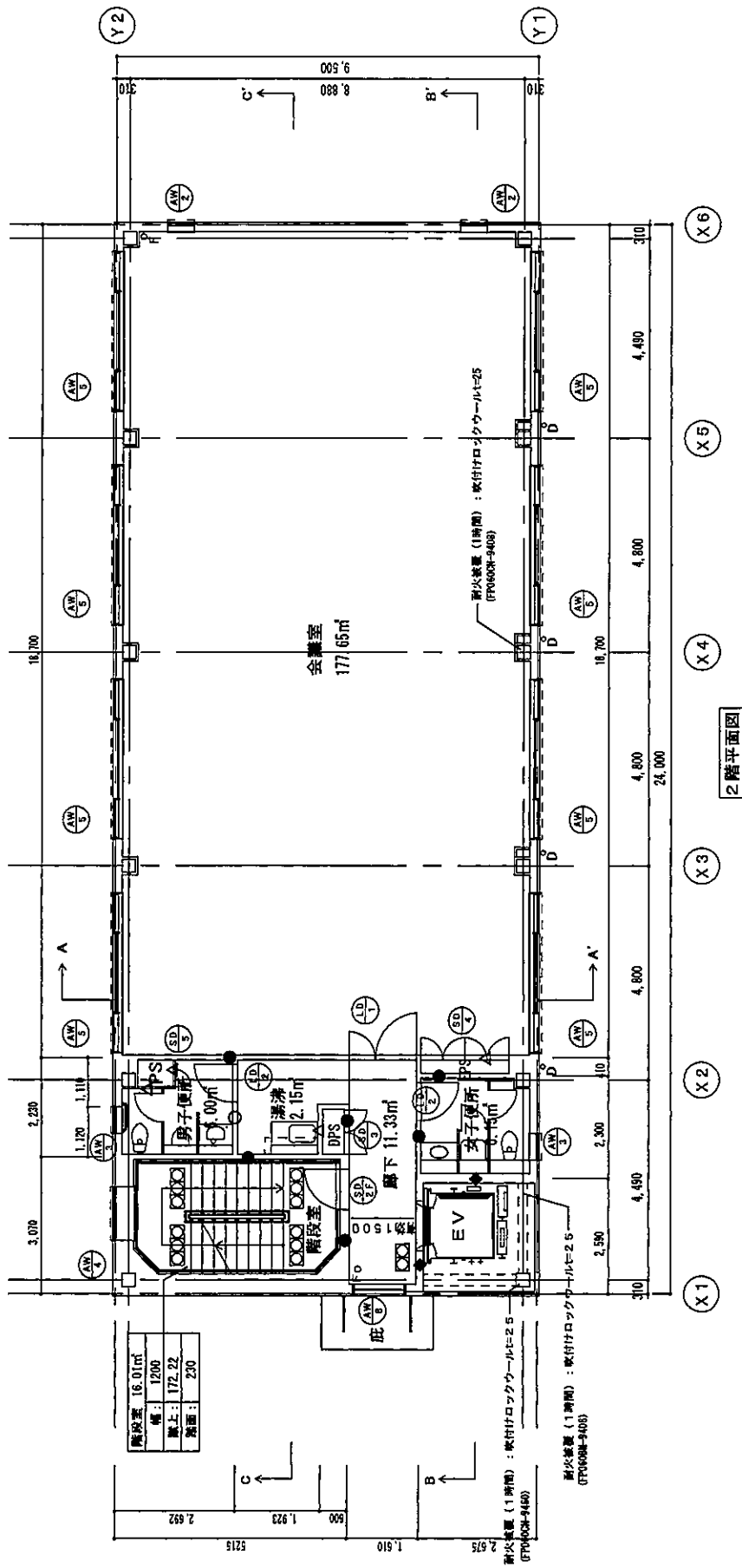


所属	付属病院		
図面名	弥生1号館 PH機平面図		
ファイル名	07付-弥生1-PHF	作成年月日	2007年04月01日
縮尺	1/100	訂正年月日	2009年11月01日



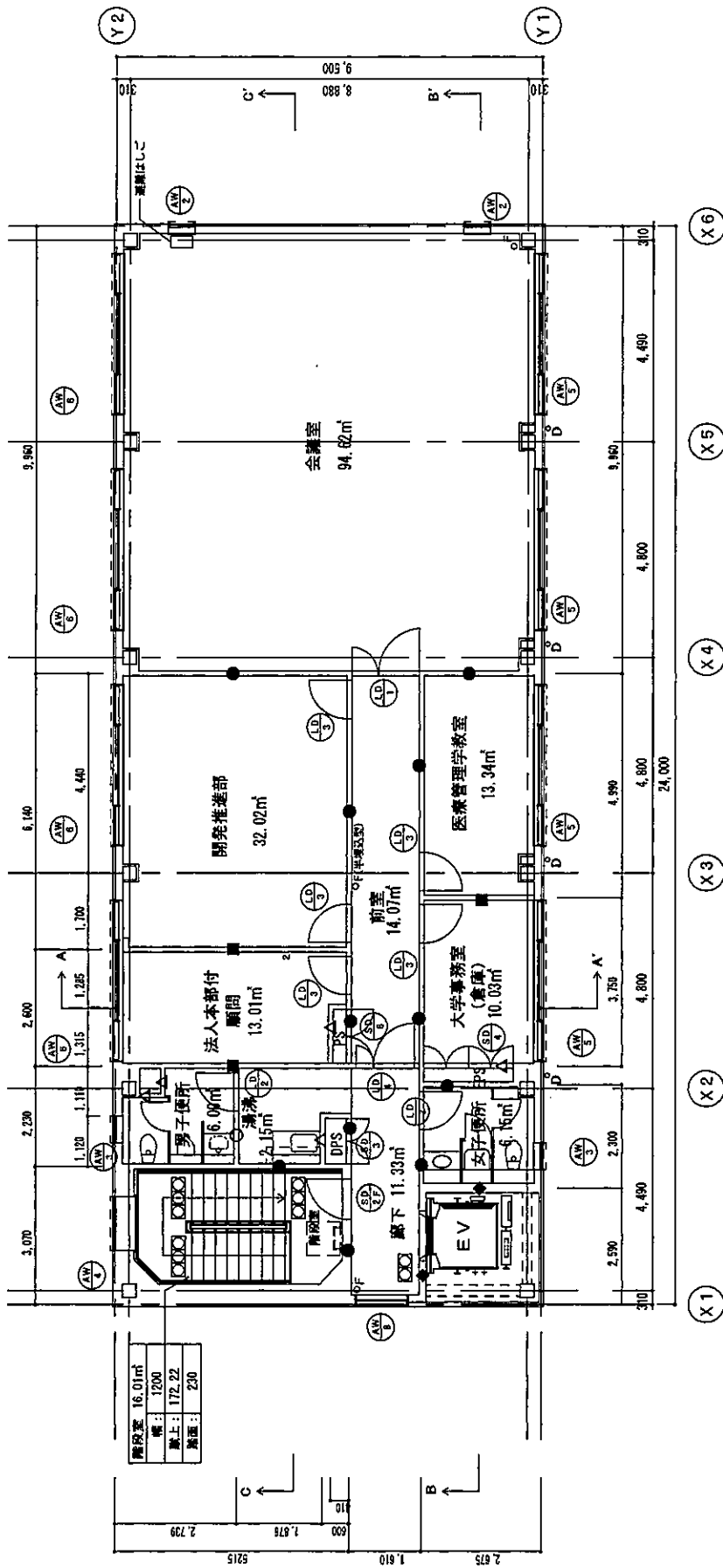
1階平面図

所属	法人本部
図面名	弥生2号館 1階平面図
ファイル名	01法-弥生2-1F
縮尺	1/100
作成年月日	2009年10月15日
訂正年月日	



2階平面図

所属	法人本部		
図面名	弥生2号館 2階平面図		
ファイル名	01法-弥生2-2F		
縮尺	1/100	作成年月日	2009年10月15日
		訂正年月日	2016年01月12日

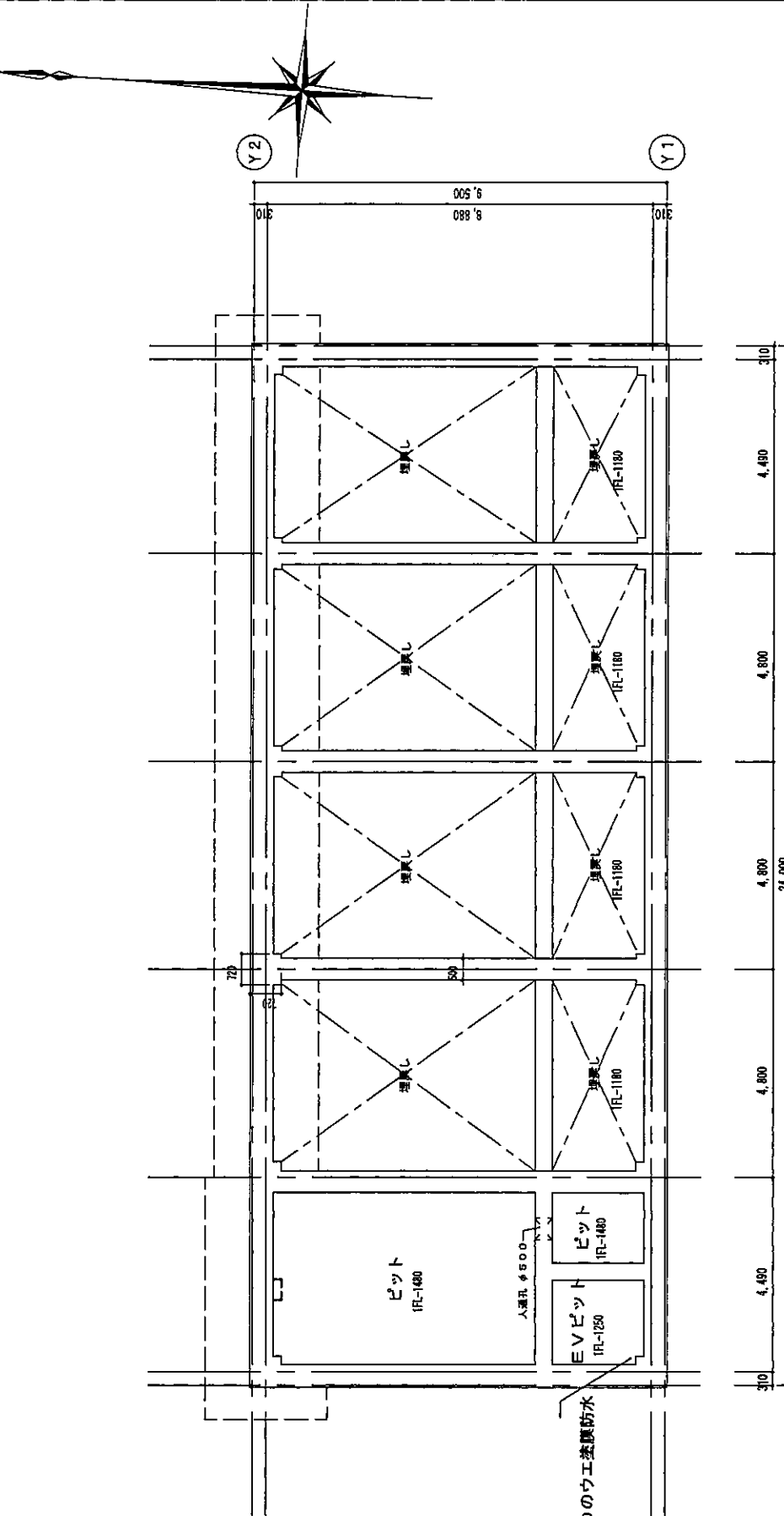


階段室	16.01m ²
幅	1200
長さ	1172.22
階高	230

3階平面図

所属	法人本部
図面名	弥生2号館 3階平面図
ファイル名	01法-弥生2-3F
縮尺	1/100
作成年月日	2009年10月15日
訂正年月日	2016年01月13日

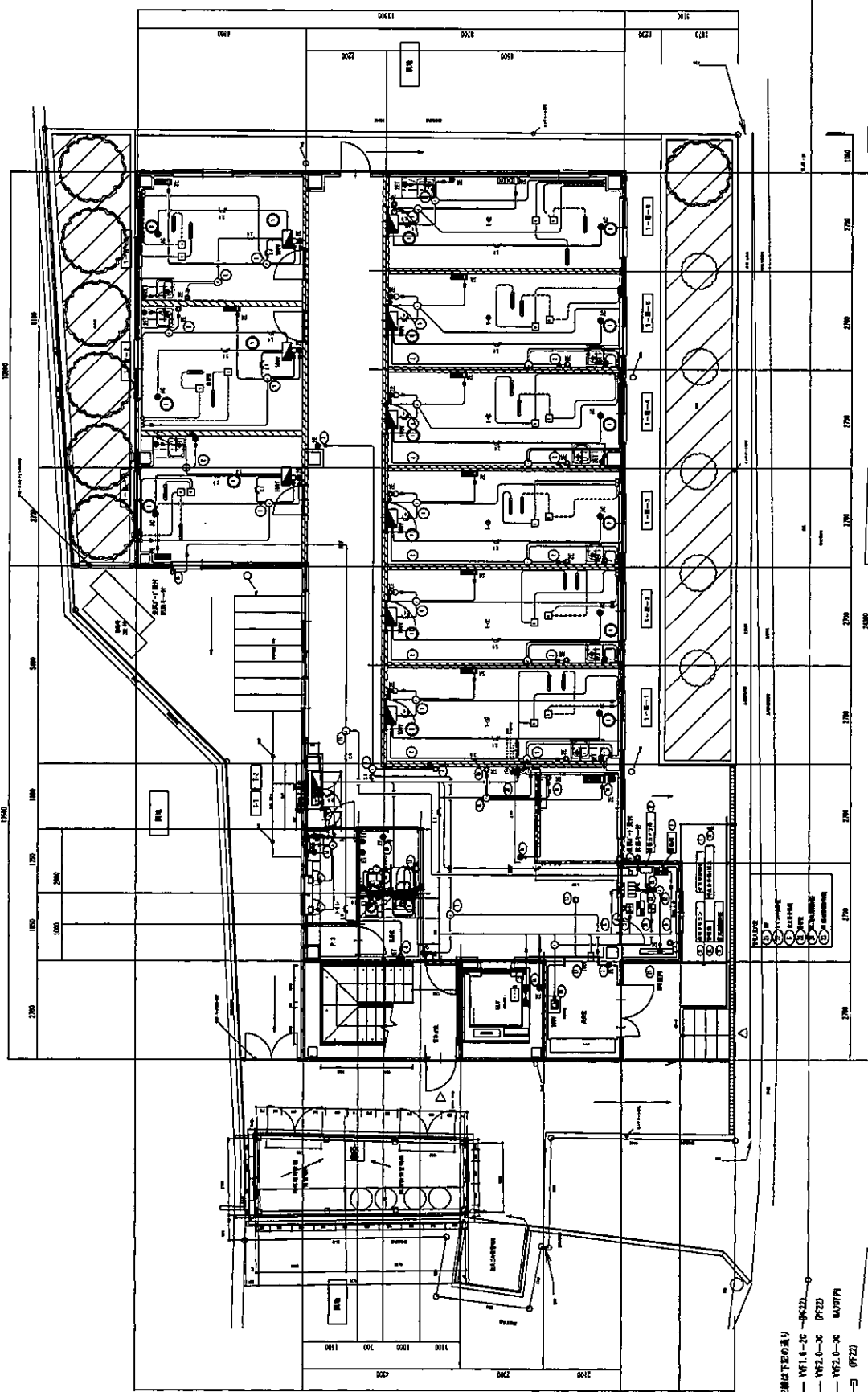
真北



EVピット内:
モルタル t=30 のウエ塗膜防水

ピット平面図

所属	法人本部		
図面名	弥生2号館 ビット層平面図		
ファイル名	01法-弥生2-ビルF		
縮尺	1/100	作成年月日	2009年10月15日
		訂正年月日	



特記なき記号は下記の通り

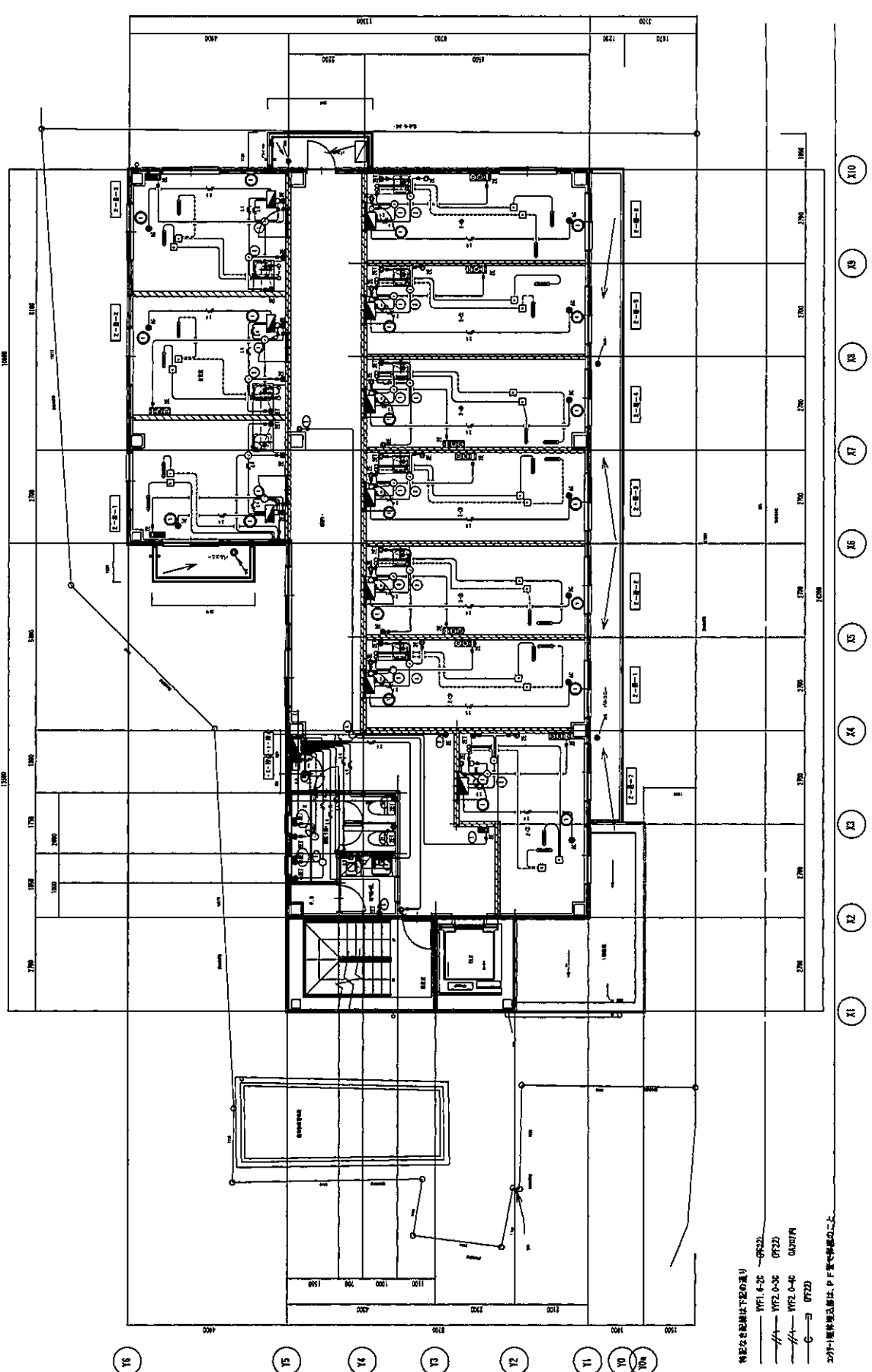
- WF1, 4-2C — (PT22)
- WF2, 0-3C — (PT22)
- / / — WF2, 0-3C (0.077)内
- C — (PT22)

2017年11月15日現在、PT室で作業中。

所属：日本医科大学

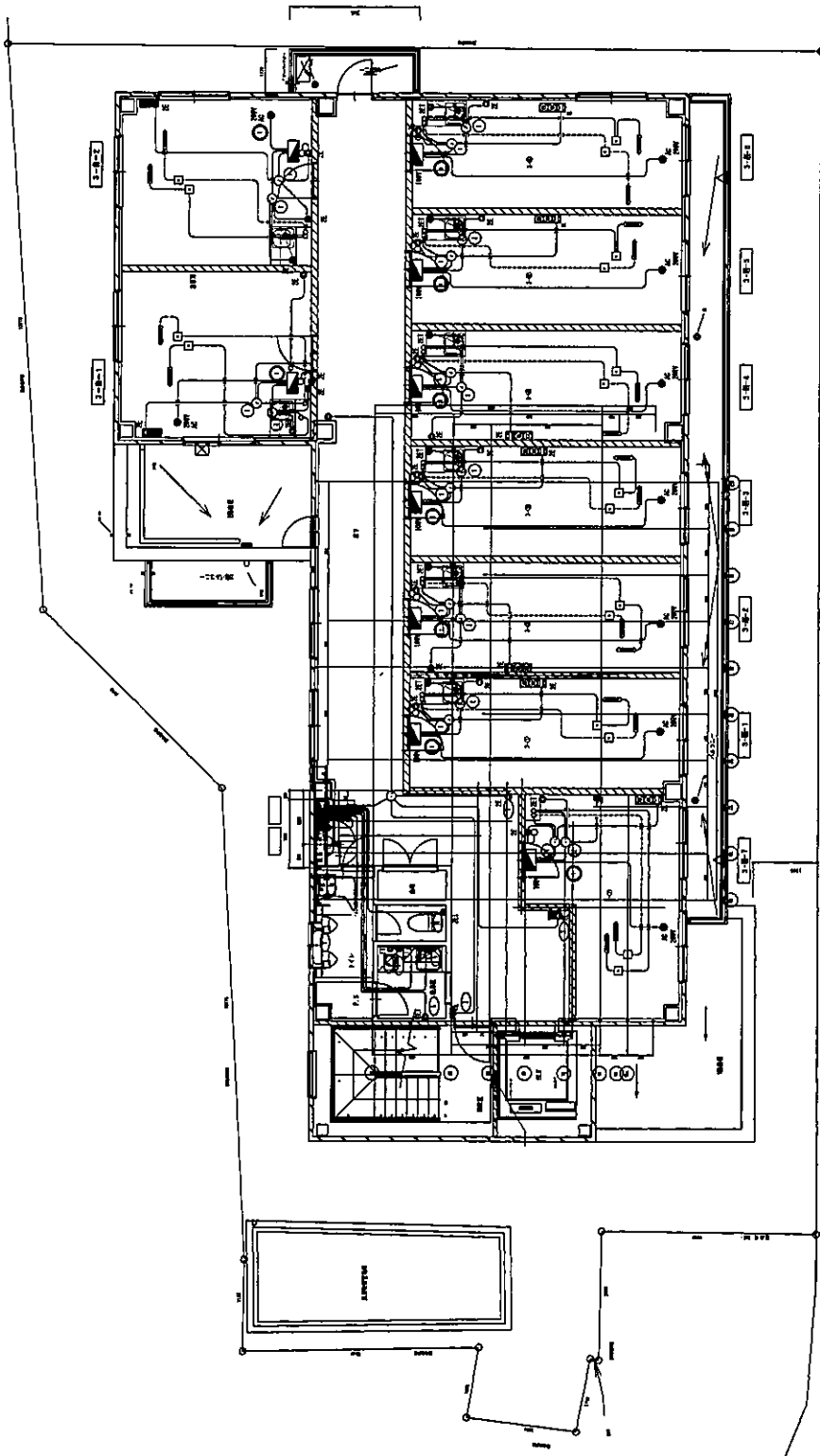
図面名：学生5号館 1層

縮尺：1/100 作成日：2017年11月15日



特記なし配線は下配の通り
 WFL 4-20 0P223
 WFL 0-30 0P223
 WFL 0-40 0A2114
 WFL 0-40 0P223
 C 0P223
 20F+1階床面は、F.F.層電線の上。

所属：日本医科大学
 図面名：第5号線2階
 縮尺：1/100
 作成日：2017年11月15日



構内各設備は下記の通り

--- WF1. 6-2C (PFZD)

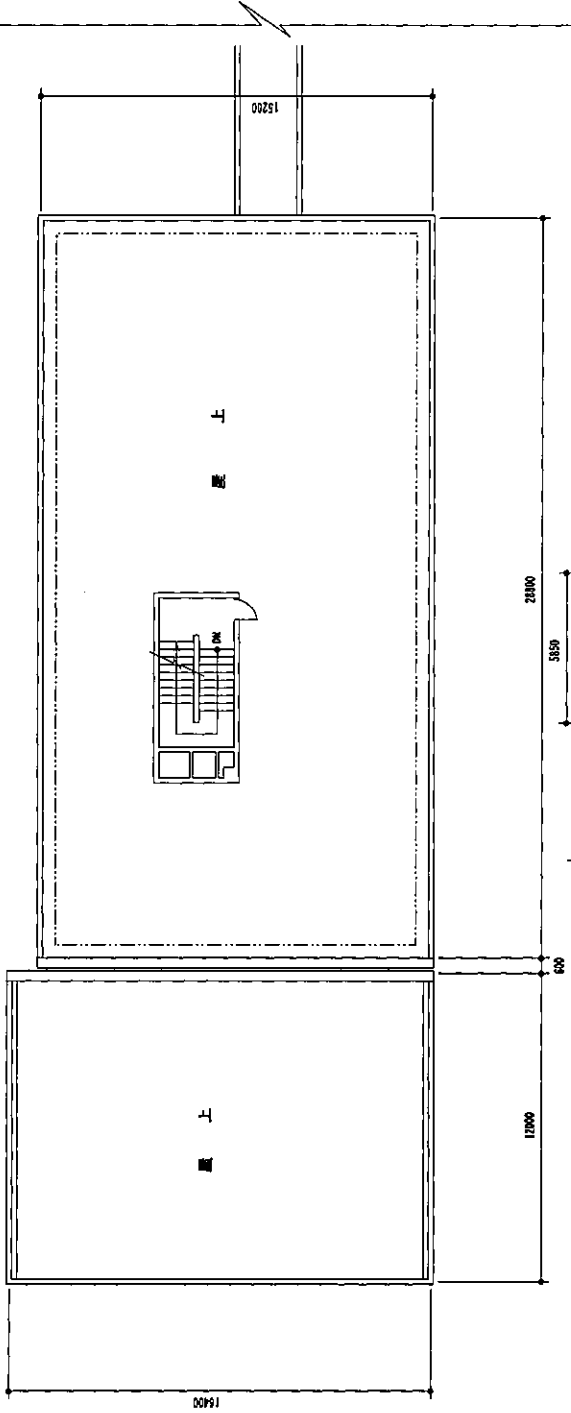
--- WF2. 9-3C (PFZD)

--- WF3. 9-3C (UJH/P)

--- G --- (PFZD)

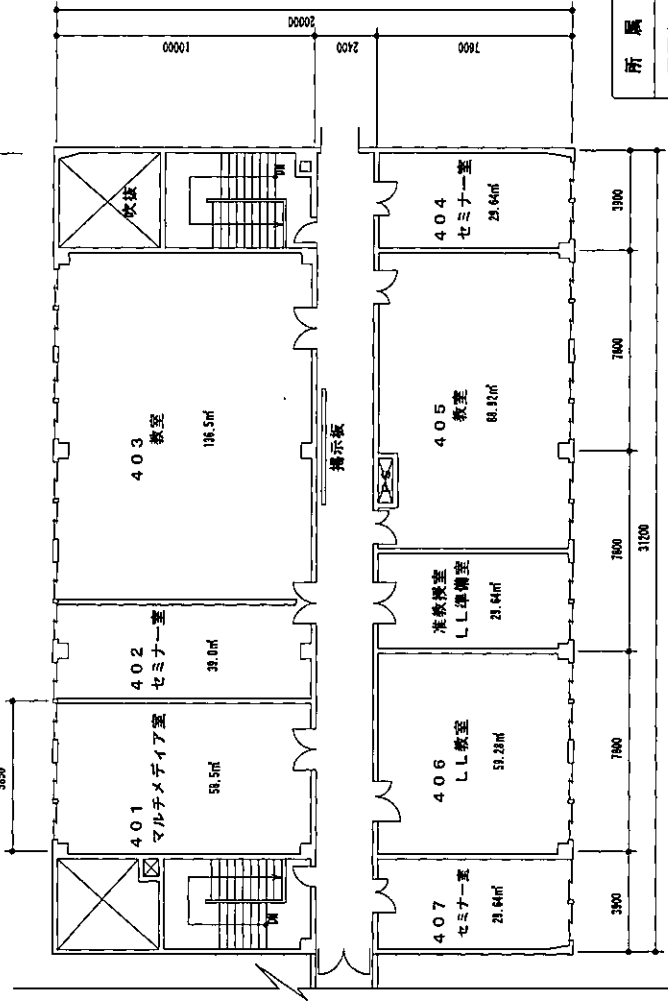
22号棟外廊は、P. 号で示す通り

所 属：日本医科大学
 題 名：養生5号館3階
 縮 尺：1/100
 作 成 日：2017年11月15日



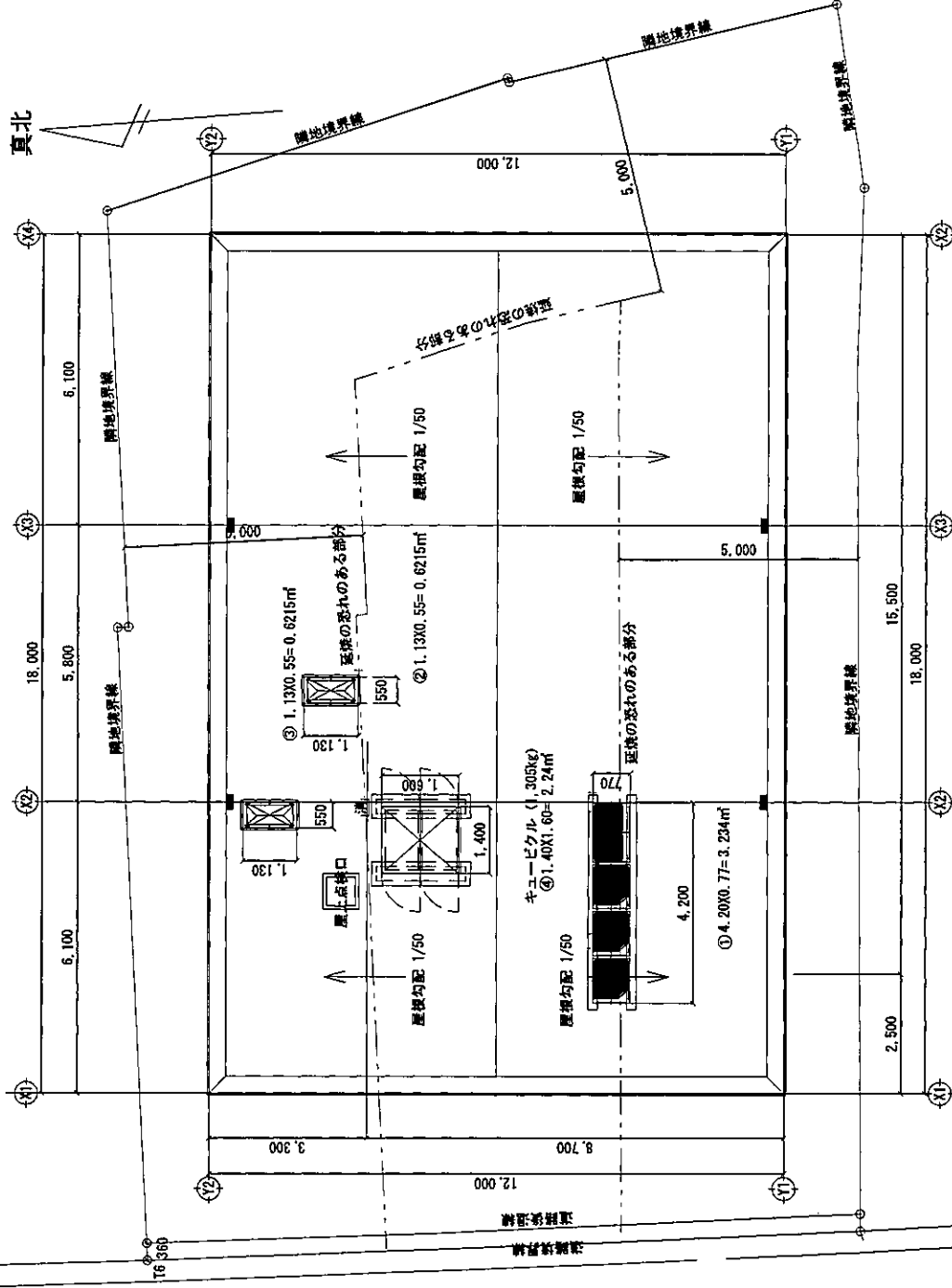
管理棟

実習棟



所属	日本医科大学 新丸子校舎		
図面名	校舎 4階平面図		
ファイル名	03新-校舎-4F		
縮尺	1/200	作成年月日	2007年04月01日
		訂正年月日	2010年04月01日

真北



所属	日本医科大学		
図面名	千駄木1号館		
ファイル名			
縮尺	1/100	作成年月日	2017年7月31日
		訂正年月日	